## 学校コード F134310109848 注3

設置年度 平成 31年度

計画の区分: 学部の設置

注1



注2

### 広島経済大学 メディアビジネス学部 ビジネス情報学科

# 【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

# 学校法人石田学園 令和4年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名

電話番号 082-871-1000

(夜間) 082-871-1005

e —mail ssc@hue.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
  - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

- ( ) 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合:「〇〇大学」

・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」

• 学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」

大学院設置の場合:「○○大学大学院」

- ・大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。 なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、 当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b\_menu/toukei/mext\_01087.html

# 目次

メディ	ア	ビジニ	ネス	学部
<b>ノ・ノ ー</b>	_		· / \	J 07

< L	ごジネス情報学科>	<b>^</b> °−	・ジ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	1
2.	授業科目の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	5
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	25
4.	既設大学等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	26
5.	教員組織の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	28
6.	附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・	•	48
7.	その他全般的事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	49

### 1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人石田学園

- (2) 大 学 名 広島経済大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒731-0192

広島県広島市安佐南区祇園五丁目37番1号

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を())書きで記入してください。
  - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載して ください。

### (4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
理事長	( イシダ ツネオ ) 石田 恒夫 (現職就任平成11年9月)		
学長	( オダニ ユキオ ) <b>小谷 幸生</b> (現職就任平成29年4月)	( イシダ ユウコ ) 石田 優子 (現職就任令和3年4月)	任期満了に伴い令和3年4月 1日に変更(3)
学 部 長	(キタノ ヒサト) <b>北野 尚人</b> (現職就任平成31年4月)		
学科長等	(ニワ ケイイチ) <b>丹羽 啓一</b> (現職就任平成31年4月)		

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ( )書きで記入してください。
  - (例) 令和3年度に報告済の内容 → (3) 令和4年度に報告する内容 → (4)
  - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
  - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
  - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

#### (5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください (入試 区分ごとではありません)。
  - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、 別ファイルにて提出してください (作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について (依頼) を 確認してください)。
  - ・ <u>様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和4年度までの5年間)ですが</u>、 完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

#### (5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		学生募集の停	備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	止について	II用 25
メディアビジネス学部 ビジネス情報学科 学士 (経営学)	経済学関係	4	80 人	年次	320	新規入学者を 募集中	

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
  - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
  - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
  - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択すると ともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

#### (5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

	対象年度	2	₹成3	3 (	)年度		令和元	<b>元年度</b>	令和:	2 年度	令和:	3 年度	令和4	4 年度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備	考
区	分	春	季入学	선 경	その他の学	期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超過率	の平均入学定 員超過率	1)用	75
			人		,	\		<u>,</u> 人	λ,	30	人。	.0	人。	入 0				
Α	入学定員		(		)		o (-		_	—)		<b>-</b> )		<b>-</b> )				
			[		´]			- <u></u>		_ <u></u>		- <u></u>		- <u></u>				
							356	_	449	_	408	_	354	_				
	志願者数	(	)	) (	(	)	(-)	(-)	(1)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)				
		L		+	L	J	[3] 356	[-]	[ 6 ] 444	[-]	[ 6 ] 401	[-]	[ 1 ] 35	[-]				
	受験者数	(	)		(	)	( <del>-</del> )	(-)	(0)	(-)	(—)	(-)	(—)	(-)	2 22 14			
	~× u ×	ì	]		[	ار	[3]	[-]	[6]	[-]	[6]	[-]		[-]	0.89倍	- 倍		
		-		T		_	168	_	209		224	_	229	_				
	合格者数	(	)	) (	(	)	(-)	(-)	(0)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)				
		[	]		[	]	[2]	[-]	[5]	[-]	[ 3 ]	[-]	[1]	[-]				
							72	_	85	_	61	_	67	_				
В	入学者数	(	)	(	(	)	(-)	(-)	(0)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)				
L_		] [	]			]	[2]	[-]	[4]	[-]	[1]	[-]	[0]	[-]				
入:	学定員超過率 B/A						0.	90	1.	06	0.	76	0.	84				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ ( )内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
  - ・ <u>転入学生は記入しない</u>でください。
  - ・ [ ]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出** してください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、 報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

#### (5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成 3	0年度	令和力	元年度	令和 2	2年度	令和:	3 年度	令和	4 年度	備考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	V# 5
			$\overline{}$	72	_	85	_	61	_	68	_	令和3年度は留学生の記入が内数になっていなかったため修正(3)
	1 年次			[2]	[-]	[4]	[-]	[1]	[-]	[-]	[-]	
				(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(1)	(-)	
						67	_	84	_	71	_	
	2 年次					[1]	[-]	[4]	[-]	[2]	[-]	
						(-)	(-)	(3)	(-)	(11)	(-)	
								57	_	71	_	
	3 年次							[1]	[-]	[3]	[-]	
								(0)	(-)	(2)	(-)	
										56		
	4 年次							/		[1]	[ ]	
										(-)	( )	
				7	2	1!	52	20	02	2	66	
	計	[	]	[:	2]	[!	5]	[(	6]	[	6]	
		(	)	(-	-)	(-	-)	(;	3)	(1	4)	

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ [ ]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
  - ・( )内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

### (5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	在学者数(b)	退学者数(a)		内訳	者数	主な退学理由 (留学生の理由は「]書き)
対象年度			入学した年度	~.	うち留学生数	(田ナエの在田は1月音で)
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	72 人	3 人	平成30年度	人	人	
71 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	12 人	3 人	令和元年度	3 人	0 人	他の教育機関への入学(1),家庭の事情(1),その他(1)
			平成30年度	人	人	
令和2年度	157 人	2 人	令和元年度	2 人	1 人	他の教育機関への入学(1).[他の教育機関への入学(1)]
			令和2年度	0 人	0 人	
			平成30年度	人	人	
令和3年度	218 人	11 人	令和元年度	7 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1),学生個人の心身に関する 事情(1),学力不足(2),就学意欲の低下(2),就職(1)
			令和2年度	4 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1)、学生個人の心身に関する 事情(1)、就学意欲の低下(1)、就職(1)
			令和3年度	0 人	0 人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	1 人	人	家庭の事情(1)
令和4年度	285 人	3 人	令和2年度	2 人	人	家庭の事情(1),就学意欲の低下(1)
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
合 計		19 人		19 人	1人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
  - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学カ不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

### (5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

### 【平成30年度】

平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b)	- =	0	- =	#DIV/0!	%
【令和元年度】					
令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b)	- =	<u>3</u> 72	- =	4.16	%
【令和2年度】					
令和2年度の退学者数(a) 令和2年度の在学者数(b)	- =	2 157	- =	1.27	%
【令和3年度】					
令和3年度の退学者数(a) 令和3年度の在学者数(b)	- =	<u>11</u> 218	- =	5.04	%
【令和4年度】					
令和4年度の退学者数(a) 令和4年度の在学者数(b)	- =	3 285	- =	1.05	%

(注) · 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

### 2 授業科目の概要

### <メディアビジネス学部 ビジネス情報学科>

### (1)一① 授業科目表

### 【認可時又は届出時】

Г			配	í	单位数	<b>∀</b>	直	[仟数	員等	の配	置	兼
科目		授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	ਨੇ	22.00.11	年次				授	教				兼担
共外	基	必修英語A I	1前	<u>修</u> 1	択	由	按	授	師	教	手	<u>12</u>
通国	礎	必修英語A II	1後	1								6
科語目科	相	必修英語BI	1前	1								11
△目		必修英語BⅡ	1後	1								11
全 学		必修英語C I	1通	1								2
学部学科共		必修英語CⅡ	2通	1								1
科		英語理解·基礎徹底 I	2前		1							2
共通		英語理解・基礎徹底 Ⅱ	2後		1							2
<u>ш</u> 		英語理解•標準 [	2前		1							2
		英語理解•標準Ⅱ	2後		1							2
		英語理解・発展 I	2前		1							2
		英語理解・発展 Ⅱ	2後		1							2
		英語表現·基礎徹底I	2前		1							2
		英語表現・基礎徹底 Ⅱ	2後		1							2
		英語表現•標準 I	2前		1							2
		英語表現•標準Ⅱ	2後		1							2
		英語表現•発展 I	2前		1							1
		英語表現・発展 Ⅱ	2後		1							1
		海外研修英語 I	1前		1							1
		海外研修英語Ⅱ	1後		1							1
		ビジネス英語 I	1前		1							1
		ビジネス英語 Ⅱ	1後		1							1
		基礎英会話 I	1前		1							1
		基礎英会話Ⅱ	1後		1							1
		発展英会話 I	1前		1							1
		発展英会話Ⅱ	1後		1							1
		資格英語 I	1前		1							2
		資格英語 Ⅱ	1後		1							2
		資格英語Ⅲ	1前		1							1
		資格英語Ⅳ	1後		1							1
		Academic Writing in English			1							1
		フランス語 I	1前		1							1
		フランス語Ⅱ	1後		1							1
		ドイツ語 I	1前		1							1
		ドイツ語Ⅱ	1後		1							1
		スペイン語Ⅰ	1前		1							1
		スペイン語Ⅱ	1後		1							1
		中国語Ⅰ	1前		1							1
		中国語 II 韓国語 I	1後		1							1
		韓国語Ⅱ	1前		•							
		料国語 ロ インドネシア語 I	1後		1							1
		インドネシア語Ⅱ	1前 1後		1							1
		小計(43科目)	- 10人	6	37	0						29
	日	日本語文章表現	1前・後	2	07	J						5
7	本	文章検演習	4前・後			2						2
	語文	ビジネス日本語演習	前後		2	_						3
1	章	日本語演習・標準	前後		2							1
	表明	文章表現演習•標準	1前·後		2							4
1	科	日本語演習·発展	2前		2							1
$\prod^{\mathfrak l}$	目	文章表現演習·発展	2前·後		2							1
		小計(7科目)		2	10	2						8
E	自	日本の歴史Ⅰ	1前	Ė	2							1
	己里	日本の歴史Ⅱ	1前		2							1
	唑解	日本の歴史Ⅲ	1後		2							1
	系科	広島の歴史と文化	1後		2							2
	科目	日本の思想と文化	1前		2							1
		日本の宗教	1後		2							1
		日本の地理	1前・後		2							1
		日本の法律	1後		2							1
		日本の政治	1前・後		2							1

### 【令和4年度】

Γ				配	<u>i</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
	‡Ε ζ ⁄		授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
L				次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
共通		基礎	必修英語A I	1前	1								8
科	語	科	必修英語AⅡ	1後	1								8
	科目	目		1前	1								11
全			必修英語BⅡ	1後	1								12
全学部学科共			必修英語CI	1通	1								1
学			必修英語CⅡ 英語理解·基礎徹底Ⅰ	2通	1								1
科共			英語理解·基礎徹底 II	2前		1							2
通			英語理解·標準I	2後		1							2 3
$\prod$			英語理解·標準 II	2前 2後		1							3
			英語理解·発展I	2版 2前		1							1
			英語理解・発展Ⅱ	2後		1							1
			英語表現·基礎徹底I	2前		1							2
			英語表現・基礎徹底Ⅱ	2後		1							2
			英語表現·標準 I	2前		1							2
			英語表現•標準Ⅱ	2後		1							2
			英語表現·発展I	2前		1							1
			英語表現・発展 Ⅱ	2後		1							1
			海外研修英語 I	1前		1							1
			海外研修英語Ⅱ	1後		1							1
			ビジネス英語 I	1前		1							1
			ビジネス英語 Ⅱ	1後		1							1
			基礎英会話 I	1前		1							1
			基礎英会話Ⅱ	1後		1							1
			発展英会話 I	1前		1							1
			発展英会話Ⅱ	1後		1							1
			資格英語 I	1前		1							3
			資格英語 Ⅱ	1後		1							3
			資格英語Ⅲ	1前		1							2
			資格英語Ⅳ	1後		1							2
			Academic Writing in English	2休		1							1
			フランス語 I	1前		1							1
			フランス語Ⅱ	1後		1							1
			ドイツ語 I ドイツ語 II	1前		1							1
			トイン語 I スペイン語 I	1後		1							1
			スペイン語Ⅱ	1前 1後		1							1
			中国語Ⅰ	1前		1							1
			中国語Ⅱ	1後		1							1
			韓国語I	1前		1							1
			韓国語Ⅱ	1後		1							1
			インドネシア語 I	1前		1							1
			インドネシア語 Ⅱ	1後		1							1
			小計(43科目)	-	6	37	0						29
	E		日本語文章表現	1前・後	2								5
Ш	7		文章検演習	4前·後			2						1
Ш	Ż	ζ	ビジネス日本語演習	1前・後		2							3
	当老	星	日本語演習•標準	1前・後		2							1
Ш	IJ	見斗	文章表現演習•標準	1前・後		2							3
Ш	Ē		日本語演習・発展	2後		2							1
Ш			文章表現演習・発展	2前・後	_	2							1
Ш	-	5	小計(7科目)	-	2	10	2						7
Ш	Ē		日本の歴史Ⅰ	1前		2							1
	- 5	里	日本の歴史Ⅱ	1前		2							1
	角系		日本の歴史Ⅲ	1後		2							1
	利 E	#	広島の歴史と文化 日本の思想と文化	1後		2							2
	E	1	日本の忌息と文化	1前 1谷		2							1
			日本の地理	1後 <sup>1前·後</sup>		2							1
			日本の法律	1後		2							1
			日本の政治	11女 1前 <del>4</del> 人		2							1
Ш				i gij 🔫			ш						_ '

Г			配	j	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
	¥目 ≅分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
Ľ	-/,		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	科自 目己	日本国憲法 I	1前		2							1
科	理	日本国憲法Ⅱ	1後		2							1
目	解系	1 =1 // (*1 = )										
全		小計(11科目)	-	0	22	0						9
学部	他者	世界の歴史 I 世界の歴史 II	1前		2							2
学	理解	世界の思想と現代社会I	1後 <sub>I前·後</sub>		2							2
#	系	世界の思想と現代社会Ⅱ			2							1
通	科目	世界の思想と現代社会Ⅲ	. 12		2							1
		世界の宗教	1前		2							2
		世界の地理 I	1後		2							1
		世界の地理Ⅱ	1前		2							1
		世界の憲法	1後		2							1
		J. =1 (0.54 E1)		_								_
	基	小計(9科目) 社会心理学	- 13%	0	18	0						8
	礎	生命倫理	1後 1前		2							1
	教養	日本文学A	1前		2							1
	科	日本文学B	1後		2							1
	目	外国文学A	1後		2							3
		現代社会と人権	1後		2							1
		環境法 テクノロジーと社会・経済	1後 1前		2							1
		情報とネットワーク社会	1後		2							1
			. 12		_							ľ
		数学A	1前		2							1
		数学B	1後		2							1
		数学C	2前		2							1
		自然科学A 自然科学B	1前 1後		2							1
		自然科学C	1休		2							1
		スポーツ科学	1後		2							1
		健康科学	1後		2							1
		メンタルヘルス論	1後		2							1
		スポーツ実習	1前·後	_	1	•						3
H		小計(19科目) 共通科目計	_	8	37 124	2						17
H		大学入門ゼミ	1前・後	2	124	2	4	2		2		1
(全	. *	興動人入門ゼミ	1前・後	2			4	2		2		1
部学	ゼミ	プレゼミ	2後	2			4	2		2		
科	科日	演習 I	3通	4			4	2		2		
<b></b> 通	Ħ	演習Ⅱ	4通	6			4	2		2		
Ľ		小計(5科目)	-	16	0	0	4	2		2		1
台出	目①	ゼミ科目計 簿記論 I	- 44	16	0	0						
力	税	A =□ = π	1前		4							1
開発	理士		1後 1前		4							1
科	関	財務諸表論Ⅱ	1後		4							1
		小計(4科目)	-	0	16	0						1
全学	ドルファ ロブランイ ダナナン	資産運用実務 I	2前		4							3
部分	関ンイ 係ナナ 科Iン	資産運用実務Ⅱ	2後		4							3
学科	H . S A T	小計(2科目)	_	0	8	0						3
共通	士③ 関宅	不動産実務法務Ⅰ	1後		4							1
	係地科建物	不動産実務法務Ⅱ	2前		2							1
	目物取引	不動産実務法務Ⅲ 小計(3科目)	2前 -	0	8	0	-					1
	下金 開 I	バ音 (344日) IT戦略とマネージメント	- 2前	_	4	U						1
	係T科バ	情報化技術	2的 2後		4							1
	目スポー	小計(2科目)	_	0	8	0						1
	関(5) 係 特 村 日 提 費	資本市場の役割と証券投資	2前		2							2
		小計(1科目)	-	0	2	0						2
	プログラ	中小企業大学校研修プログラム ※受講する科目数によって単位を決定	2		1又は2							
L	グ校小ラ研企	小計(1科目)	_	0	1又は2	0						
*	= m	<b>北川開発科目計</b>	-	0	43又は 44	0						_
ヤヤリア	ンキグリリタス	キャリアスキルズI	2前		2							1
# = (	グリケッテン	キャリアスキルズ II 小計(2科目)	2後	_	2	0	_					2
全学部	関② 係就	小計(2付日) 社会人基礎学力基礎	- 1前	0	2	U	$\vdash$					1
学科共	科職 目対	社会人基礎学力応用	1後		2							1
<b>A</b>	策試験	小計(2科目)	-	0	4	0						2
_	_											

T.,			配	į	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	日分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
##	斗自	口士同事法工	次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
通	32	日本国憲法 I 日本国憲法 II	1前 1後		2							1
科目	理解		1前		2							1
(	系	小計(12科目)	-	0	24	0						10
,	他	世界の歴史 I	1前		2							1
	者理	世界の歴史Ⅱ	1後		2							1
	解	世界の思想と現代社会 I	1前・後		2							1
	系科	世界の思想と現代社会 II	1前		2							1
_	目	世界の思想と現代社会Ⅲ	1休		2							1
		世界の宗教	1前		2							2
		世界の地理 I 世界の地理 II	1後		2							1
		世界の憲法	1前 1 <b>休</b>		2							1
		国際関係史	1後		2							1
		小計(10科目)	- 3	0	20	0						8
	基	社会心理学	1後		2							1
	礎教	生命倫理	1前		2							1
	養	日本文学A	1前		2							1
	科目	日本文学B	1後		2							1
		外国文学A 現代社会と人権	1後 1後		2							3
		環境法	1仮 1前		2							1
		テクノロジーと社会・経済	1前		2							1
		情報とネットワーク社会	1後		2							1
		AIリテラシー入門	1後		2		1	1				1
		数学A	1前		2							1
		数学B 数学C	1後		2							1
		数字U 自然科学A	2前 1前		2							1
		自然科学B	1後		2							1
		自然科学C	1休		2							1
		スポーツ科学	1後		2							1
		健康科学	1後		2							1
		メンタルヘルス論	1後		2							1
		スポーツ実習 小計(20科目)	1前・後	0	1	0	1	4				4
		共通科目計		8	39 130	2	_	1				19
		大学入門ゼミ	1前・後	2		_	2	3		0		2
<b>全</b>		興動人入門ゼミ		_			_	_				
	1.2	大利ババリビー	1前・後	2			2	3		0		2
学部	ゼミ	プレゼミ	<sup>1前·後</sup> 2後	2			2	3		0 1		2
学部学科	科									-		2
学部学科共	Ξ	プレゼミ 演習 I 演習 II	2後	2			3	3		-		2
学部学科共	科	プレゼミ 演習 I 演習 I 小計(5科目)	2後 3通	2 4 6 16	0	0	3	3		1		2
学部学科共通 )	ミ 科目	ブレゼミ 演習 I 演習 I 小計(5科目) ゼミ科目計	2後 3通 4通 -	2 4 6	0	0	3 3 3	3 3 3		1 1 1		2
学部学科共通 )	ミ科目 11税	ブレゼミ 演習 I 演習 I 小計(5科目) ゼミ科目計 簿記論 I	2後 3通 4通 - 1前:	2 4 6 16	0		3 3 3	3 3 3		1 1 1		2
学部学科共通 ) 能	1 利目 1 利理	ブレゼミ 演習 I 演習 I 小計(5科目) ゼミ科目計 簿記論 I 簿記論 I	2後 3通 - 1前 1後	2 4 6 16	0 4 4		3 3 3	3 3 3		1 1 1		<b>2</b> 1 1
学部学科共通 ) 能力開発科	11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	ブレゼミ 演習 I 演習 I 小計(5科目) ゼミ科目計 簿記論 I	2後3通4通 - 前後前	2 4 6 16	0		3 3 3	3 3 3		1 1 1		2
学部学科共通》 能力開発科目(	11 和目 ①税理士関係科	ブレゼミ 演習 I 演習 I 小計(5科目) ゼミ科目計 簿記論 I 簿記論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I	2後 3通 - 1前 1後	2 4 6 16	0 4 4 4		3 3 3	3 3 3		1 1 1		1 1 1
学部学科共通》 能力開発科目(	11 和目 ①税理士関係科	ブレゼミ 演習 I 演習 I 小計(5科目) ゼミ科目計 簿記論 I 簿記論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I	2後3通4通 - 前後前	2 4 6 16 16	0 4 4 4 4	0	3 3 3	3 3 3		1 1 1		1 1 1 1
学部学科共通》 能力開発科目(全学部		ブレゼミ 演習 I 演習 I 小計(5科目) ゼミ科目計 簿記論 I 簿記論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I	2後 3通 -   前後前後 -	2 4 6 16 16	0 4 4 4 4 4	0	3 3 3	3 3 3		1 1 1		1 1 1 1
学部学科共通》 能力開発科目(全学部学科	三科目 ①税理士関係科 @ファィナンシャ	ブレゼミ 演習 I 演習 I 小計(5科目) ゼミ科目計 簿記論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I 小計(4科目) 資産運用実務 I	2後通通 - 前後前後 - 前	2 4 6 16 16	0 4 4 4 4 16 4	0	3 3 3	3 3 3		1 1 1		1 1 1 1 2
学部学科共通》 能力開発科目(全学部学科共同	三科目 ①税理士関係科 @ファィナンシャ ③宅	ブレゼミ 演習 I 演習 I 小計(5科目) ゼミ科目計 簿記論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I 小計(4科目) 資産運用実務 I 資産運用実務 I 対産で運用実務 I 力計(2科目)	2後 3通 - - - - - - - - - - - - -	2 4 6 16 16	0 4 4 4 16 4 4 8	0	3 3 3	3 3 3		1 1 1		1 1 1 1 2 2 2
学部学科共通》 能力開発科目(全学部学科共通)	三科目 ①税理士関係科 ゆっァィナンシャ ③宅地建	ブレゼミ 演習 I 演習 I 小計(5科目) ゼミ科目計 簿記論 I 解記論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I 小計(4科目) 資産運用実務 I 資産運用実務 I 小計(2科目) 不動産実務法務 I	2後 3通 - - - - - - - - - - - - -	2 4 6 16 16	0 4 4 4 16 4 4 8 4 2	0	3 3 3	3 3 3		1 1 1		1 1 1 1 2 2 2 1 1
学部学科共通》 能力開発科目(全学部学科共通)		ブレゼミ 演習 I 演習 I 小計(5科目) ゼミ科目計 簿記論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I 小計(4科目) 資産運用実務 I 資産運用実務 I 資産運用実務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I	2後通通 - 1前後前後 - 1前後2前 2前 2前 2前 2前	2 4 6 16 16	0 4 4 4 16 4 4 8 4 2 2	0 0	3 3 3	3 3 3		1 1 1		1 1 1 1 2 2 2 1 1 1
学部学科共通 ) 能力開発科目(全学部学科共通) 目	三科目 ① 税理士関係科 @ファィナンシャ ③宅地建物取引 @	ブレゼミ 演習 I 演習 I 小計(5科目) ゼミ科目計 簿記論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I 小計(4科目) 資産運用実務 I 資産運用実務 I 資産運用実務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I	2後通 4 - 1前後 1前後 2前後 2 1後前 2 1後前 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1	2 4 6 16 16	0 4 4 4 16 4 4 2 2	0	3 3 3	3 3 3		1 1 1		1 1 1 1 2 2 2 1 1 1
学部学科共通》 能力開発科目(全学部学科共通)	三科目 ① 税理士関係科 はファイナンシャ ③宅地建物取引 @=Tバ	ブレゼミ 演習 I 演習 I 小計(5科目) ゼミ科目計 簿記論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I 財務(4科目) 資産運用実務 I 小計(2科目) 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 「、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	2後通通 -   前後前後 -   1前後前2 -   2前2   2前	2 4 6 16 16	0 4 4 4 4 16 4 4 2 2 2 8	0 0	3 3 3	3 3 3		1 1 1		1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1
学部学科共通》 能力開発科目(全学部学科共通)	三 日	ブレゼミ 演習 I 演習 I 小計(5科目) ゼミ科目計 簿記論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I 小計(4科目) 資産運用実務 I 資産運用実務 I 資産運用実務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I	2後通 4 - 1前後 1前後 2前後 2 1後前 2 1後前 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1	2 4 6 16 16 0 0	0 4 4 4 4 16 4 4 2 2 8 8 4	0 0 0	3 3 3	3 3 3		1 1 1		1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 1
学部学科共通》 能力開発科目(全学部学科共通)	三科目 ① 税理 士 関係科 ヴァァィナンシャ ③宅地建物取引 @ITパスボー	ブレゼミ 演習 I 演習 I 小計(5科目) ゼミ科目計 簿記論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I 財務(4科目) 資産運用実務 I 小計(2科目) 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 「、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1	2後通通 -   前後前後 -   1前後前2 -   2前2   2前	2 4 6 16 16	0 4 4 4 4 16 4 4 2 2 2 8	0 0	3 3 3	3 3 3		1 1 1		1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1
学部学科共通》 能力開発科目(全学部学科共通)	三科目 ①税理士関係科 (カラットナー) (本) (3) 宅地建物取引 (3) ニアパスボ	ブレゼミ 演習 I 演習 I 小計(5科目) ゼミ科目計 簿記論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I 財務 B が計(4科目) 資産運用実務 I 小計(2科目) 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産と表表 I 「一、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1	2後通通 -   前後前後 -   前後前後 -   1前後前後 -   10前   2前   2前   2前   20   20   20   20	2 4 6 16 16 0 0	0 4 4 4 4 16 4 4 2 2 8 4 4 4 8	0 0 0	3 3 3	3 3 3		1 1 1		1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
学部学科共通》 能力開発科目(全学部学科共通)	三科目 「一	プレゼミ 演習 I 演習 I 演習 I 小計(5科目) ゼミ科目計 簿記論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I 小計(4科目) 資産運用実務 I 小計(2科目) 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産とマネージメント 情報化技術 小計(2科目) 資本市場の役割と証券投資	2後通通 -   前後前後 -   前後前後 -   1前後前後 -   10前   2前   2前   2前   20   20   20   20	2 4 6 16 16 0 0	0 4 4 4 4 16 4 4 8 4 2 2 8 4 4 4 8 2	0 0 0	3 3 3	3 3 3		1 1 1		2 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
学部学科共通》 能力開発科目(全学部学科共通)	三科目 「  税理士関係科   〒   安本日   上関係科目   下関係科目   同様料目   同様料目   日   日   日   日   日   日   日   日   日	プレゼミ 演習 I 演習 I 演習 I 小計(5科目) ゼミ科目計 簿記論 I 財務諸裁論 I 財務諸裁論 I 小計(4科目) 資産運用実務 I 資産運用実務 I 小計(2科目) 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産とマネージメント 情報化技術 小計(2科目) 資本市場の役割と証券投資 小計(1科目)	2後通通 -   前後   1   1   1   1   1   1   2   1   2   1   2   1   2   1   2   1   2   1   1	2 4 6 16 16 0 0	0 4 4 4 4 16 4 4 2 2 8 4 4 4 8 2 2 2 8	0 0 0	3 3 3	3 3 3		1 1 1		2 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
学部学科共通》 能力開発科目(全学部学科共通)	三科目 ① 税理士関係科 はファイナンシャ ②宅地建物取引 ④ = Tバスボー   回来料理	ブレゼミ 演習 I 演習 I 演習 I 小計(5科目) ゼミ科目計 簿記論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I 小計(4科目) 資産運用実務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 「世報化技術 I 小計(2科目) 資本市場の役割と証券投資 小計(1科目) 同学を基本等限の表示と表示を表示	2後通通 -   前後   1   1   1   1   1   1   2   1   2   1   2   1   2   1   2   1   2   1   1	2 4 6 16 16 0 0	0 4 4 4 4 16 4 4 8 4 2 2 8 4 4 4 8 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0 0 0 0 0	3 3 3	3 3 3		1 1 1		2 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
学部学科共通) 能力開発科目(全学部学科共通) **	三科目 「祝理士関係科 6.7.7.4.2.2.2.1 古関係科目 ト関係科目 1884年 プログラム ニンス 1884年 18	プレゼミ 演習 I 演習 I 演習 I	2後通通 -   前後前後 -   前後前後 -   1前後前後 -   100   200	2 4 6 16 16 0 0	0 4 4 4 4 16 4 8 4 2 2 8 4 4 4 8 2 2 1 X t2 <sup>2</sup> 4 <sup>3</sup> X t1 <sup>2</sup> 2	0 0 0 0 0 0	3 3 3	3 3 3		1 1 1		2 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
学部学科共通》 能力開発科目(全学部学科共通) **	三科目 「祝理士関係科 6.7.7.4.2.2.2.1 古関係科目 ト関係科目 1884年 プログラム ニンス 1884年 18	ブレゼミ 演習 I 演習 I 演習 I 小計(5科目) ゼミ科目計 簿記論 I 財務諸 表論 I 財務諸 表論 I 財務諸 表論 I 財務 I 資産 運用 果務 I 資産 運用 果務 I 資産 運用 果務 I 子 動産 産業務 法務 I 不動産 産業務 法	2後通通 - 1前後前後 - 1前後前2後 - 1後前前 - 1前後前後 - 2前2後 - 10前2後 - 2前 - 2 - 2前 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 -	2 4 6 16 16 0 0 0 0	0 4 4 4 4 16 4 8 4 2 2 8 4 4 4 13/12 <sup>12</sup> 13/12 <sup>12</sup> 2 2 2 2	0 0 0 0 0	3 3 3	3 3 3		1 1 1		2 1 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 1
学部学科共通) 能力開発科目(全学部学科共通) 「「「「「「「「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」	三科目 ① 税理士関係利 ホッァィナンシャ ③宅地建物取引 ⑤=Tパスボー はおけませ まつからな ニングははまる 関 (一) 税理士関係利 ホッァィナンシャ ③宅地建物取引 ⑥=Tパスボー はおけまき じゅうよま (一) じゅうりアブラン ②	ブレゼミ 演習 I 演習 I 演習 I 写 I	2後通通 -   前後前後 -   前後前後 -   1前後前後 -   100   200	2 4 6 16 16 0 0	0 4 4 4 4 16 4 8 4 2 2 8 4 4 4 13/12 <sup>12</sup> 2 13/12 <sup>12</sup> 2 2 43/21 <sup>1</sup> 2 2 2 43/21 <sup>1</sup> 2 2 44/41 2 43/41 2 44/41 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	0 0 0 0 0 0	3 3 3	3 3 3		1 1 1		2 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 1 1 2 2 2 1
学部学科共通) 能力開発科目(全学部学科共通) ************************************	三科目 「祝理士関係科 6.7.7.4.2.2.2.1 古関係科目 ト関係科目 1884年 プログラム ニンス 1884年 18	ブレゼミ 演習 I 演習 I 演習 I 小計(5科目) ゼミ科目計 簿記論 I 財務諸 表論 I 財務諸 表論 I 財務諸 表論 I 財務 I 資産 運用 果務 I 資産 運用 果務 I 資産 運用 果務 I 子 動産 産業務 法務 I 不動産 産業務 法	2後通通 -   前後前後 -   前後前後 -   1前後前後 -   100   200	2 4 6 16 16 0 0 0 0	0 4 4 4 4 16 4 8 4 2 2 8 4 4 4 13/12 <sup>12</sup> 13/12 <sup>12</sup> 2 2 2 2	0 0 0 0 0	3 3 3	3 3 3		1 1 1		2 1 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 1

科目 区分 授業科目の名称 3 3	配当年次 3後 - 1前 - 2前 - 2	必修	单位 選 2 4 2 2 2	自由	教 授	任教 准 教 授	講師	助教	助手	任・兼担
T   T   T   T   T   T   T   T   T   T	次 3後 3後 1前 2前 3通 -	0	2 2 4 2	0	授		師	教	手	担
マ   14   18   18   18   18   18   18   18	3後 -  前 -  前                   		2 2 4 2							1
J   III	-  前  -  2前  3通		4 2 2							
Table   Ta	- 2前 3通 -		2							1
日 *** 女子学のためのキャリア形成入門 1 ***	- 2前 3通 -	0	2	0						1
全 プラ インターンシップ I (国内) 2 学 インターンシップ I (海外) 3 学 ファック I (本外) 3 インターンシップ II (本外) 3 科 ファック II (本外) サービー・ 学校インターンシップ II ファック II ファック II ファック II ファック II ファック II ファック II (エーターンシップ II (エーターンシップ II (エーターンシップ II (エーターンシップ II (エーターンシップ II (エーターンシップ II (エーターン・アート・アート・アート・アート・アート・アート・アート・アート・アート・アート	3通 -	0								3
	3通 -			0	1					3
学 が か計(2科目) サインターンシップ 通 ***	-				1					9
サップ (27年日) サップ (27年日) 学校インターンシップ	_	_	4							3
<b>通</b> - **	2	0	6 2	0	1					12
~ (1:n1\134 FI)	_	0	2	0						
キャリア科目計	- 1	0	22	0						
興 元 わが人生の転機 I (教職員編) 1	前		2							2
PB /J	後		2							2
科   「笑い」のパワー・生きるカ   1	休		2							2
様(ZFN)で元気なこころとからだをつくろう 1章	前·後		2							2
学 ライフブラン(人生設計)でやる気づくり 1前	前・後		2							1
全 デ デ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	- 1	0	10	0						9
	前		2							1
ш //	前		2							1
✓ 経営実践 1	休		2							1
	前		2							1
	前		2							1
II I	後  後		2							1
11 1	前		2							1
	前		2							1
	後		2		1					2
小計(10科目)	-	0	20	0	1					11
重加	前		2							3
カ 身近なホランティア活動 1	後		2							1
	前		2							1
	前·後 Ⅰ前		2							1
11 1	後		2							1
	休		2							1
	後		2							1
小計(8科目)	-	0	16	0						6
生	後		2							2
カ ゲームを通じてグローバル社会を理解しよう 1	後		2							1
	前		2							1
	後  前		2							1 2
	後		2							1
11 1	後		2							1
1 -1 (-41-1)	-	0	14	0						8
7 (-)3 AH	-	0	60	0						
留正日本語A 学規日本語B	前·後		2							2
生 留 口 中 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	<sup>前・後</sup> Ⅰ前		2							2
	前		1							1
_ σ   · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	前		1							1
学 本 日本語(基礎D) 1	後		1							1
子	後		1							1
	後		1							1
涌 日	2前 2前		1							1
$\bowtie$	2前		1							1
ビジネス日本語A 2	2後		1							1
	2後		1							1
	2後 -		16	_						1
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	- 前	0	16 2	0						5 1
学 換 1	削		2							1
科 留 Independent Study I 1	前		2							1
ト 1 年 L	後		2							1
17	前		2							1
学 Independent StudyIV 1	後		2							1
共 Japanese Law and Society I 1	前		2							1
Japanese Law and Society II 1	後		2							1

日本	Г			配	į	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
株理教育   km   km   km   km   km   km   km   k			授業科目の名称		必	選	自	教		講	助	助	
1	L			次	修	択	由	授		師	教	手	
1		係教 科員											
1	Ľ	用		3 <b>休</b>	_		•						
小計(1科目)	Ľ.	験		- 1 <del>2/</del> 2	0		0						
10	目		1 -1 ( -1 - )	削	_	<del>-</del>	0						-
1	全			2前	0		U	_					
1	学部	シタ	インターンシップ Ⅱ (海					ľ					
神子   一字   一字   一字   一字   一字   一字   一字   一	学			٥	_		_	_					Ň
1		ツ ブタ®   m		-	U		U	٥					10
エーリア科目計	通	ン校 シイ ッン		_	0		0						
(株) (	H	-		-									
おからの生物機関(関係生物)   1	L.		わが人生の転機 I (教職員編)	1前		2							1
日	館		わが人生の転機 II (同窓生編)	1後		2							1
中語である。				1		2							0
日本語   日本日   日本	_		禅(ZEN)で元気なこころとから	1前・4		2							2
(株)   (大部目)   (大部用)   (大部用													
				_	0		0						_
				1前									
経営実践	共通			1後		2							1
1	F												1
TALCHOULD   10   10   10   10   10   10   10   1													
文芸創作実践         1後         2         1         2         3         3         3         3         1         2         1         3         3         1         1         1         1         1         3													
1													
現動館プロジェクトと企画力													
Aの行動を経済学で読み解(													
行			人の行動を経済学で読み解く					0					
動力   身近なボランティア活動   1後   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1			小計(10科目)	-	0	20	0	0					12
対のでいてのの立ち上げた活動   1前   2			ビジネス・シミュレーション・ゲーム	1休		2							3
関係MG(マネジメントゲーム)			身近なボランティア活動	1後		2							1
関数節プロジェクトの計画と実施   1前													
大													
# の社会貢献実践 (本期間)													
大き   大き   大き   大き   大き   大き   大き   大き													_
世生力													_
生 力			小計(8科目)	-	0	16	0						5
カ			広い世界に飛び出そう	1後		2							2
コミュニケーション実践 1前 2 2 2 1 1				1 100									1
開動館プロジェクトとコミューケーション 1休 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													
ユニバーサルデザイン実践 1後 2   1   1   1   1   1   1   1   1   1													
小計(7科目)													
理動館科目計 - 0 60 0 8 3 3 3 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5					0		0						-
日本語  日本語  日本語  日本語  日本語  日本語  日本語  日本語	٢			-									
世留 日本語(基礎A) 1前 1 1 日本語(基礎B) 1前 1 日本語(基礎B) 1前 1 日本語(基礎C) 1前 1 日本語(基礎C) 1 後 1 日本語(基礎C) 1 1 日本語(基礎C) 2前 1 日本語(発展C) 2 前 1 日本語(基礎和の関係を対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対	留			1前·後		2							3
日生 日本語(基礎B) 1前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	生	留											
日本語(基礎C) 1前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	科日												
日本語(基礎D)   1後   1   1   1   1   1   1   1   1	Ę	の											
部語 日本語(基礎E) 1後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	全学												
科係 日本語(基礎F) 1後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	部	語											
通目 日本語(発展B) 2前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		係											
日本語(発展C) 2前 1 日本語(発展C) 2前 1 日本語(発展C) 2前 1 ビジネス日本語A 2後 1 ビジネス日本語B 2後 1 ビジネス日本語C 2後 1 ロジネス日本語C 2後 1 1 ロジネス日本語C 2後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													
ビジネス日本語A     2後     1       ビジネス日本語B     2後     1       ビジネス日本語C     2後     1       小計(14科目)     -     0     16     0       留 交換機構     1     1前     2       1 (全 留留 Independent Study I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	Ē	-											
ビジネス日本語B ビジネス日本語C     2後     1       小計(14科目)     -     0     16     0     5       The State Management Planty for International Plantagement Plan													
ビジネス日本語C     2後     1       小計(14科目)     -     0     16     0     5       要 換料     **** *** *** *** *** *** *** *** *** *													
放 交   Practical Management Pleary for International Displaces			ビジネス日本語C	2後		1							1
学 換	Eg-	_		_	0		0						$\vdash$
Part   March   Mar	学												
生	科	留											
学 目 Independent StudyIII     1前     2     1       # H H H H H H H H H H H H H H H H H H H	_	生											
部 Independent StudyIV 1後 2 1 1前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	学												
料 共 Sas	部学												
週 Japanese Law and SocietyⅡ 1後 2 1	共		Japanese Law and Society I										
	通 )		Japanese Law and Society II	1後		2							1

			配	Ĺ	单位数	女	専	任教	(員等	の配	置	兼任
The continue of Bub		授業科目の名称	年	必	選	自	教		講	助	助	・兼
世報 学生科目	如太			修		由	授		師	教	手	担
日本	学換	International Trade	1前・後		2							1
Tell   Tell		Environment and Business	1前・後		2							1
(1)	〜 科	1										2
(1)	至 日											1
大	部 学											1
留学生科目計	共		1前・後		<del>-</del>							1
情報科教育法 I   3前   2   3後   2   3後   3後   2   3   3   3   3   3   3   3   3   3	通		_			-						7
	教命目に見		3前		70	-						1
関   1	夫					-						1
日	科関育											2
日的   現所   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大	る基	教育心理学 I										1
# 教育制度論 2 前 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	目的	教育心理学Ⅱ										1
### ### ### ### ### ### ### ### ### #												1
関数教育実習 I	数等进 肯の認 維加、					-						1
関数教育実習 I	世様 総 議議会 関東バア	教育方法学	2後									1
関数教育実習 I	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	生徒・進路指導論 教育相談										1
A 実 報	関教		_									5
科は   教職実践演習 (中・高)   4後	る実	教育実習出										5
教職関連科目計 - 0 0 28			4後	_	_	-						1
日本	4		_			-						10
A   A   A   B   E   E   S   A   A   B   E   E   B   A   B   B   B   B   B   B   B   B	ビス		1後	_	<u> </u>					1		
情報 コンピュータ入門 1前 2 1 1 2 情報処理基礎 1後 2 1 2 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												
情報処理基礎 1後 2 1 1 2 情報人門演習S 1前 2 1 2 情報人門演習B 1後 2 1 1 2 情報人門演習B 1後 2 1 1 2 情報人門演習B 1後 2 1 1 1 1 2 1	情			2	2		1	1		1		
日報の   日報												
情報入門演習B     1後     2       小計(8科目)     -     8     8     0     2     2       基礎情報技術論     2前     2     1     2       情報技術論     2前     2     1       経営管理論基礎     2前     2     1       経営情報論     2前     2     1       経営情報論     2前     2     1       経営情報論     2前     2     1       経営情報論     2前     2     1       どうれる統計学     2前     2     2       全計学基礎 I     2前     2     2       マクロ経済学基礎 I     2後     2     1       コンピュータ基礎 I     2前     2     1       コンピュータ基礎 I     2前     2     1       コンピュータ基礎 I     3前     2     1       情報処理論A     2後     2     1       情報必更強品     2後     2     1       情報の理論B     2後     2     1       情報ネットワーク論     2後     2     1       情報活用演習A     1後     2     1				2			1	2				
A	_											1
学 基礎 にジネス概論 1後 2 1 1 1 2前 2前 2前 2 2 1 1 2 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	経 済		-	8		0	2	2		2		1
	学 基			2			1					
野科 経営管理論基礎 2前 2 2前	係 科									1		1
日   経営情報論	野									'		1
ビジネス統計学 2前 2 1 2前 2 1 2前 2 2	Ē		2前・後									1
会計学基礎 2前 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1					1
ミクロ経済学基礎 I     2後     2       マクロ経済学基礎 I     2後     2       コンピュータ基礎 I     2前     2       コンピュータ基礎 I     3前     2     1       市報処理論A     2後     2     1       情報処理論B     2後     2     1       情報ネットワーク論     2後     2     1       情報活用演習A     1後     2							'					2
インターネット・マーケティング論     2後     2       コンピュータ基礎 I     3前     2       コンピュータ基礎 I     3前     2       情報処理論A     2後     2       情報処理論B     2後     2       情報ネットワーク論     2後     2       情報活用演習A     1後     2			2後									1
コンピュータ基礎 I 2前 2 1 コンピュータ基礎 I 3前 2 1 情報処理論A 2後 2 1 情報処理論B 2後 2 1 情報ペトワーク論 2後 2 1 情報活用演習A 1後 2												1
コンピュータ基礎 I 3前 2 1 1 情報処理論A 2後 2 1 1 情報処理論B 2後 2 1 1 情報ペットワーク論 2後 2 1 情報活用演習A 1後 2							1			'		
情報処理論B 2後 2 1 1 情報ネットワーク論 2後 2 1 1 情報活用演習A 1後 2												
情報ネットワーク論 2後 2 1 1 情報活用演習A 1後 2												
情報活用演習A 1後 2							ı	1				
情報活用演習B 2前 2												1
												1
										1		1
				2	_		1	2				
小計(21科目) - 4 38 0 4 2 2	المحالة الم		-	4		0	_	2		2		10
ビ発ビオペレーションズ・リサーチ 2前 2 1 1   1   1   1   1   1   1   1   1	光光	:										
	ス・ネ情応ス		□区		_		'					
科科目	**用料 料料目	AIとピンイス						1				
料目   電子金融取引 I   3前   2     1   1   1   1   1   1   1   1	科目目											
受ける では、	経済											
/s	学 関 係											
分	分 野									1		4
プロジェクトマネジメント 3前 2   1   1   1   1   1   1   1   1   1									ĺ	l		1

Γ,			配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	¥目 ≅分	授業科目の名称	当年次	必修	選択	田田	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
留学	交換	International Trade	1前・後	פיו	2	ш	18	18	Dih	72	7	1
生料	留学	International Economics	1前・後		2							1
目	生	Environment and Business Theory and Practice of Budo	1前·後 1前·後		2		1					2
へ 全	科目	Issues in Contemporary Japan	1前・後		2							1
学		Japan and the Environment	1前・後		2							1
学		Study on International Issues and Challenges	1前・後		2							1
料共		Japanese Religion and Culture	1前・後		2							1
通		小計(16科目) 留学生科目計	-	0	32 48	0	1					7
教	各目に利 飲の関の 料うす指	情報科教育法 I	- 3前	0	40	2						1
職関	終うす物のちる場 物、料は	情報科教育法Ⅱ	3後			2						1
連	に教 関育	教職入門	1前・機			2						2
	すの	教育原理	1前・後			2						1
	る基 科礎	教育心理学 I 教育心理学 II	1後			2						1
	目的理	特別支援教育概論	2前 2休			2						1
	解	教育制度論	2後			2						1
	教育相談に、総合	特別活動・総合的な学習の時間の指導法	3後			2						1
	誤導総 に法合 関及が すびな	教育方法学(教育課程論を含む)	2後			2						1
	関する科目の時間	生徒・進路指導論	2前			2						1
	関教	教育相談 教育実習 I	2後			1						5
	の育る実	教育実習Ⅲ	4前			2						5 5
	科践	教職実践演習(中·高)	4後			2						1
L	目に	小計(15科目)	ı	0	0	28						11
Ľ		<b>教職関連科目計</b>	-	0	0	28						
ジ	入門	経済入門 経営入門	1後	2				4		0		
ネス	科目	ビジネス情報入門	1前 1前	2				1 2		0		
情報		コンピュータ入門	1前	_	2		1	_		ľ		
学		情報処理基礎	1後		2		1					
料料		情報入門演習S	1前	2			1	0				1
目		情報入門演習A	1前		2							1
経		情報入門演習B 小計(8科目)	1後	8	8	0	2	2		1		1 2
芦学	基	ビジネス概論	1後	2	0	U	1			'		
関係	礎科	情報技術論	2前		2							1
分野	目	ビジネスと戦略	2前		2		1			0		
<u>科</u>		経営管理論基礎	2前		2							1
目		経営情報論マーケティング論基礎	2前・後		2							1
		ビジネス統計学	2前 2前		2		1					1
		会計学基礎	2前		2							2
		ミクロ経済学基礎 I	2後		2							1
1		マクロ経済学基礎 I	2後		2							1
		インターネット・マーケティング論	2後		2			1		0		
1		コンピュータ基礎 I コンピュータ基礎 Ⅱ	2前 3前		2		1					
1		情報処理論A	2後		2		1					
1		情報処理論B	2後		2		1					
1		情報ネットワーク論	2後		2			1				
1		情報活用演習A	1後		2							1
1		情報活用演習B 情報活用演習C	2前 2谷		2							1
1		情報活用演習U Web演習	2後 2前		2					1		1
		ビジネス情報入門ゼミ	2前	2	-		3	3		1		
L		小計(21科目)	-	4	38	0	4	3		1		9
ビジュ	発ビ展ジ	オペレーションズ・リサーチ	2前		2		1					
ネス情	・ネ	ビジネスデータ分析	3前		2		1					
情報学	応ス用科	データサイエンスとビジネス AIとビジネス	3後 3後		<b>2</b> 2		1	1				
学科科	科目 目	電子金融取引 I	3仮 3前		2			'		1		
=		電子金融取引Ⅱ	3後		2					1		
経済常		顧客関係管理と知的情報ベース	3後		2			1		0		
学関係		デジタルビジネス論	3前		2		1					
分野		IT応用事例研究	3後		2		1			0		
科目		プロジェクトマネジメント リスクマネジメント	3前 3後		2							1
$\sim$	Щ	7/17 1-17/2F	り反							Ī	l	ш

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分		当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
ビ発ヒ		3前		2							1
ジ展シネ・オ		2前		2							1
ス応え	ス 流通システム論 Ⅱ	2後		2							1
情用 <sup>科</sup> 報科E	中級簿記演習	1後		4							1
	情報システム論 I	2前		2			1				
科科科	<sup>複</sup> 情報システム論Ⅱ	2後		2			1				
目 目 目	データベース論	2後		2		1					
(X	マルチメディア論	3前		2							1
済	データマイニング論	3前		2			1				
学	情報社会と情報倫理	3前		2							1
経済学関係	情報と職業	3後		2							1
分上	情報処理演習A	2前		2		1					
分野科目		2後		2		1					
		2後		2					1		
<b>一 対</b>		2後		2							1
<b>音</b>		3前		2			1				
E	マルチメディア演習	3休		2							1
	データマイニング演習	3前		2			1				
	小計(27科目)	-	0	56	0	3	2		2		7
	ジネス情報学科科目 済学関係分野科目)計	-	12	102	0						
	合計(247科目)	-	36	397又 は398	30	4	2		2		127

卒業要件及び履修方法

#### 【卒業要件】

以下の科目区分に定める単位数を満たし、124単位以上(必修科目36単位及び選 択科目88単位以上〔選択必修科目14単位以上、選択科目74単位以上〕〕を修得 すること。 (科目区分)

- ①共通科目
- 1)必修科目8単位 2)選択必修科目14単位以上
- 3)選択科目8単位以上
- ②ゼミ科目
- 1) 必修科日16単位
- ③自由選択科目※自由に選択できる卒業要件単位に含まれる科目

(能力開発科目、キャリア科目、限動館科目、留学生科目及び、他学部学科科目、単位互換科目、語学留学振替単位、共通科目・学科科目で必要単位数を超えて修 得した単位数)

1)選択科目24単位以上

④ビジネス情報学科科目(経済学関係分野科目) 1)必修科目12単位

2)選択科目42単位以上

#### 【履修方法】

「限度の16月)を 履修科目の登録の上限:1年次40単位、2年次以上48単位(年間)ただし、卒業年 次生に限り、後期に履修制限単位数の他に、8単位までの追加履修登録を認める。 ※自由科目(卒業要件に参入しない科目)は履修制限単位数には含まない。

T-1 -		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		次	修	択	由	授	投授	師	教	手	担
ビ発ビジ展ジ	生産管理論	3前		2							1
オ・ネ	流通システム論 I	2前		2							1
ス応ス	流通システム論 Ⅱ	2後		2							1
情用 <sup>料</sup> 報科目	中級簿記演習	1後		4							2
学目情	情報システム論 I	2前		2			1				
科科科	情報システム論 Ⅱ	2後		2			1				
目目	データベース論	2後		2		1					
○ \$₹	マルチメディア論	3前		2							1
済	データマイニング論	3前		2			1				
学問	情報社会と情報倫理	3前		2							1
係	情報と職業	3後		2							1
経済学関係分野科目ピジャス情	情報処理演習A	2前		2		1					
科ス	モバイルアプリ演習	2後		2		1					
目情報		2後		2					1		
演	画像処理演習	2後		2							1
習科	情報システム演習	3前		2			1				
	マルチメディア演習	3休		2							1
	データマイニング演習	3前		2			1				
	小計(29科目)	-	0	60	0	4	3		1		8
	ジネス情報学科科目 斉学関係分野科目)計	-	12	106	0						
	合計( <b>253</b> 科目)	-	36	409又 は410	30	4	3		1		128

卒業要件及び履修方法

#### 【卒業要件】

以下の科目区分に定める単位数を満たし、124単位以上(必修科目36単位及び選択科目88単位以上(選択必修科目14単位以上、選択科目74単位以上))を修得 すること。 (科目区分)

- ①共通科目
- 1)必修科目8単位 2)選択必修科目14単位以上
- 3)選択科目8単位以上
- ②ゼミ科目
- 1) 必修科日16単位

178064日10年10 ③自由選択科目※自由に選択できる卒業要件単位に含まれる科目 (能力開発科目、キャリア科目、興動館科目、留学生科目及び、他学部学科科目、 単位互換科目、語学留学振替単位、共通科目・学科科目で必要単位数を超えて修 得した単位数)

1)選択科目24単位以上

ルベルコロママテロダエ ④ビジネス情報学科科目(経済学関係分野科目) 1)必修科目12単位

2)選択科目42単位以上

#### 【履修方法】

【権修み法】 履修科目の登録の上限:1年次40単位、2年次以上48単位(年間)ただし、卒業年 次生に限り、後期に履修制限単位数の他に、8単位までの追加履修登録を認める。 ※自由科目(卒業要件に参入しない科目)は履修制限単位数には含まない。

### 【令和2年度】

### 【令和3年度】

別の			配	<u>í</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
大田   1   1   1   1   1   1   1   1   1	科目 区分	授業科目の名称		必	選	自	教		講	助	助	•
1	#	N Mr ++ == A T			択	由	授		師	教	手	担
10   10   10   10   10   10   10   10	通国磁	* E >/ 4/2 ++ = =										
日本のの歴史史   10   10   10   10   10   10   10		1										
	△目											
英語理解・基礎徹底   2後   1   2   2   2   2   2   2   2   2   2	学	必修英語C I										
英語理解・基礎徹底   2後   1   2   2   2   2   2   2   2   2   2	部学	必修英語CⅡ		1								1
英語理解・標準   2倍   1   2   2   2   2   2   2   2   2   2	科	英語理解・基礎徹底 I	2前		1							2
英語理解・標準 I 2後 1 2 2	共通	英語理解・基礎徹底Ⅱ	2後		1							2
英語理解・発展 I 2前 1 2 2 英語理解・発展 I 2前 1 2 2 英語理解・発展 I 2前 1 2 2 英語表現・基礎敵 E 1 2 6 1 2 2 英語表現・標準 I 2 6 1 2 2 英語表現・標準 I 2 6 1 1 2 2 英語表現・標準 I 2 6 1 1 2 2 英語表現・標準 I 2 6 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	$\vdash$											
英語表現・基礎 (												
英語表現・基礎徹底Ⅱ												
英語表現・機準 I 2後 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 3 2 2 3 3 3 3 4 3 4 3 4 4 4 5 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					-							
英語表現・標準 I 2後 1 1												
英語表現・発展I 2 前 1					-							
乗語表現・発展 I 2倍 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												
東語表現・発展   2後		英語表現·発展I										
海外研修英語 I		英語表現・発展 Ⅱ			1							1
ビジネス英語 I 1前 1 1		海外研修英語 I			1							1
ビジネス英語   1後		海外研修英語Ⅱ	1後		1							1
基礎英会話 I			1前		1							1
基礎英会話I 1後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												1
発展英会話 I 1前 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					1							1
発展英会話 I 1後 1 1前 2 2 2 3 4 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4												
愛格英語 I 1前 1 2 2 2 2 4 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4												
演格英語II 1後 1 1前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												
資格英語IV												
資格英語IV   1後												
Academic Writing in English 7ランス語 I 1前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					-							
フランス語 I   1前   1   1   1   1   1   1   1   1												1
フランス語   1後   1前   1												
ドイツ語 I 1後 1 1前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		フランス語 🛚										
スペイン語   1前   1後   1   1   1   1   1   1   1   1		ドイツ語 I	1前		1							1
大学   1		ドイツ語 Ⅱ	1後		1							1
中国語 I 1前 1 1前 1 1 1		スペイン語 I	1前		1							1
中国語 I 1後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		スペイン語 Ⅱ	1後		1							1
韓国語 I 1前 1後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					1							1
韓国語 I 1後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												1
インドネシア語 I   1前   1   1   1   1   1   1   1   1												1
インドネシア語												
小計(43科目)												
日本語文章表現				6		n						
本語     文章検演習     4m・後     2       文章検演習     1m・後     2       宣章表現演習・標準     1m・後     2       現文章表現演習・発展     2m・後     2       小計(7科目)     -     2     10       日本の歴史 I     1m     2       日本の歴史 I     1m     2       日本の歴史 I     1m     2       日本の歴史 I     1m     2       日本の歴史と文化     1後     2       日本の思想と文化     1m     2       日本の思想と文化     1m     2       日本のお倉     1m・後     2       日本の政治     1m・後     2       日本の政治     1m・後     2       日本国憲法 I     1m     2       日本外交史     1m       2     1m       2     1m       2     1m       3     1m       4     2       1     1m       2     1m       3     1m       4     2m       4     2       4     2	日		-		37	J						
京     ビジネス日本語演習・標準     1前・後     2       日本語演習・標準     1前・後     2       現科目     工章表現演習・発展     2前     2       大章表現演習・発展     2前     2     1       小計(7科目)     -     2     10     2       日本の歴史 I     1前     2     1       日本の歴史 I     1前     2     1       日本の歴史 I     1後     2     1       日本の歴史と文化     1後     2     2       日本の思想と文化     1前     2     1       日本の思想と文化     1前     2     1       日本の思想と文化     1前     2     1       日本のの決律     1後     2     1       日本の政治     1前・後     2     1       日本外交史     1前     2     1       日本外交史     1前     2     1				-		2						
表現 日本語演習・標準 1前・後 2 2 3 1 1 2 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1	文	ビジネス日本語演習	1前・後		2							
現 文章表現演習・標準		日本語演習·標準	1前・後		2							1
日 日本語演演者・発展 2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	現	文章表現演習·標準	1前・後		2							3
文章表現演習・発展     2m・後     2       小計(7科目)     -     2     10     2       自日本の歴史 I     1前     2     1       理 日本の歴史 I     1前     2     1       日本の歴史 I     1前     2     1       所能     2     1     1       系科 広島の歴史と文化     1後     2     1       日本の思想と文化     1前     2     1       日本の宗教     1後     2     1       日本の地理     1m・後     2     1       日本の法律     1後     2     1       日本の政治     1m・後     2     1       日本国憲法 I     1前     2     1       日本外交史     1前     2     1			2前									1
自 日本の歴史 I     1前       己 理 日本の歴史 I     1前       日本の歴史 II     1前       日本の歴史 II     1後       日本の歴史と文化     1後       日本の思想と文化     1前       日本の宗教     1後       日本の地理     1前・後       日本の法律     1後       日本の政治     1前・後       日本国憲法 I     1前       日本国憲法 I     1       日本外交史     1前       2     1       日本外交史     1前       2     1       1     1       2     1       1     1       2     1       1     1       2     1       1     1       1     1       1     1       1     1       1     1       1     1       2     1       3     1       4     1       5     1       6     1       7     1       8     1       9     1       1     1       1     1       1     1       1     1       1     1       1     1       1     1			-									_
己 田本の歴史 I     1前       留 日本の歴史 II     1後       日 日本の歴史と文化     1後       日本の思想と文化     1前       日本の思想と文化     1前       日本の宗教     1後       日本の地理     1前・後       日本の法律     1後       日本の政治     1前・後       日本国憲法 I     1前       日本国憲法 I     1       日本外交史     1前       2     1       日本外交史     1前       2     1       1     2       日本外交史     1前       2     1       1     2       1     1       1     2       1     1	_			2		2						
日本の歴史皿 1後 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1	ㄹ											
系												
日本の思想と文化 1前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	系											
日本の宗教 1後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					_							
日本の地理 1前・後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												
日本の法律     1後     2       日本の政治     1前・後     2       日本国憲法 I     1前     2       日本国憲法 I     1後     2       日本外交史     1前     2       1     1												
日本の政治     1前・後     2     1       日本国憲法 I     1前     2     1       日本国憲法 I     1後     2     1       日本外交史     1前     2     1		日本の法律										
日本国憲法 II     1後     2       日本外交史     1前     2		日本の政治										
日本外交史 1前 2 1		日本国憲法 I	1前		2							1
100		日本国憲法Ⅱ			2							1
小計(12科目) - 0 24 0   10		日本外交史	1前		2							1
	Ш	小計(12科目)	-	0	24	0						10

			配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科   区:		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
共外 通国	磁		1前	1								7
科語	科		1後	1								8
		必修英語BI 必修英語BⅡ	1前	1								11
〜 全 学		必修英語C I	1後 1通	1								12 2
部学		必修英語CII	2通	1								2
学 科		英語理解·基礎徹底 I	2前	'	1							2
<del></del>		英語理解·基礎徹底Ⅱ	2後		1							2
通 )		英語理解·標準 I	2前		1							2
		英語理解・標準 Ⅱ	2後		1							2
		英語理解·発展I	2前		1							2
		英語理解・発展Ⅱ	2後		1							2
		英語表現·基礎徹底I	2前		1							2
		英語表現·基礎徹底 Ⅱ 英語表現·標準 Ⅰ	2後		1							2
		英語表現·標準Ⅱ 英語表現·標準Ⅱ	2前 2後		1							3
		英語表現·発展I	2前		1							1
		英語表現·発展Ⅱ	2後		1							1
		海外研修英語I	1前		1							1
		海外研修英語Ⅱ	1後		1							1
		ビジネス英語 I	1前		1							1
		ビジネス英語 Ⅱ	1後		1							1
		基礎英会話 I	1前		1							1
		基礎英会話Ⅱ	1後		1							1
		発展英会話 I	1前		1							1
		発展英会話Ⅱ	1後		1							1
		資格英語 I 資格英語 II	1前		1							3
		資格英語Ⅲ	1後 1前		1							1
		資格英語Ⅳ	1後		1							1
		Academic Writing in English	2休		1							1
		フランス語 Ι	-:· 1前		1							1
		フランス語 II	1後		1							1
		ドイツ語 I	1前		1							1
		ドイツ語 Ⅱ	1後		1							1
		スペイン語 I	1前		1							1
		スペイン語Ⅱ	1後		1							1
		中国語I	1前		1							1
		中国語 I 韓国語 I	1後		1							1
		韓国語Ⅱ	1前 1後		1							1
		インドネシア語 I	1前		1							1
		インドネシア語 Ⅱ	1後		1							1
		小計(43科目)	-	6	37	0						29
	Ħ	日本語文章表現	1前・後	2								4
į.	本語	文章検演習	4前・後			2						2
	文章	ビジネス日本語演習	1前・後		2							2
14.0	表	日本語演習・標準	1前・後		2							1
	見科	文章表現演習・標準	1前·後		2							3
	Ħ	日本語演習·発展 文章表現演習·発展	2前		2							1
		大草表現演省·発展 小計(7科目)	2前・後	2	10	2						7
h	自	日本の歴史Ⅰ	1前		2							1
i	三里	日本の歴史Ⅱ	1前		2							1
	理解	日本の歴史Ⅲ	1後		2							1
	系科	広島の歴史と文化	1後		2							2
	174	日本の思想と文化	1前		2							1
		日本の宗教	1後		2							1
		日本の地理	1前・後		2							1
		日本の法律	1後		2							1
		日本の政治	1前・後		2							1
		日本国憲法Ⅰ	1前		2							1
		日本国憲法 II 日本外交史	1後		2							1
		小計( <b>12</b> 科目)	1前	0	24	0						10
		3 BI (1417 D)		J	44	U				<u> </u>		ייי

Г			配	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
	¥目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
	-/,		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
共通	他者	世界の歴史 I	1前		2							1
通科目	理解	世界の歴史Ⅱ	1後		2							1
_	系	世界の思想と現代社会 I 世界の思想と現代社会 II	1前・後		2							1
全学部学科	科目	世界の思想と現代社会Ⅲ	1休		2							1
部学		世界の宗教	1前		2							2
		世界の地理 I	1後		2							1
共通		世界の地理Ⅱ	1前		2							1
$\sim$		世界の憲法	1後		2							1
		国際関係史 小計(10科目)	1後	0	20	0						8
	基	社会心理学	1後	0	2	0						1
	礎教	生命倫理	1前		2							1
	養	日本文学A	1前		2							1
	科目	日本文学B	1後		2							1
		外国文学A 現代社会と人権	1後		2							3
		環境法	1後 1前		2							1
		テクノロジーと社会・経済	1前		2							1
		情報とネットワーク社会	1後		2							1
		数学A	1前		2							1
		数学B	1後		2							1
		数学C 自然科学A	2前		2							1
		自然科学B	1前 1後		2							1 1
		自然科学C	1休		2							1
		スポーツ科学	1後		2							1
		健康科学	1後		2							1
		メンタルヘルス論	1後		2							1
		スポーツ実習	1曹・後	_	1	•						3
Н		小計(19科目) 共通科目計	_	8	37 <b>128</b>	2						17
H		大学入門ゼミ	1前・後	2	120		4	2		2		2
全学	ゼ	興動人入門ゼミ	1前・後	2			4	2		2		2
全学部学科共通	Ξ	プレゼミ	2後	2			4	2		2		
科共	科目	演習I	3通	4			4	2		2		
通		演習Ⅱ 小計(5科目)	4通	6	_	•	4	2		2		•
H		ゼミ科目計	_	16 16	0	0	4	2		2		2
能	目①	簿記論 I	1前	10	4	Ū						1
力 開	税理	簿記論Ⅱ	1後		4							1
発科	士	財務諸表論 I	1前		4							1
目	係	財務諸表論Ⅱ	1後		4							1
( 全	Fルの ロブフ ンラフ	小計(4科目) 資産運用実務 I	- 2前	0	16 4	0						1 2
学部	ンラア 関ンイ 係ナナ 科 I ン	資産運用実務 II	2後		4							2
学	料した	小計(2科目)	-	0	8	0						2
共	士③関宅	不動産実務法務I	1後		4							1
通	係地 科建	不動産実務法務Ⅱ	2前		2							1
	目物取	不動産実務法務Ⅲ 小計(3科目)	2前	0	2	0						1
	51 F @	バョ (3/4 日) IT戦略とマネージメント	- 2前	0	8	0						1
	関1年パロス	情報化技術	2後		4							1
	日ボー	小計(2科目)	-	0	8	0						1
	関(⑤ 係株野 科 。村 日祖神	資本市場の役割と証券投資	2後		2							2
	料し村 日提典 プ大の	小計(1科目)	-	0	2	0						2
	プログラムを乗る中小企業	※受講する科目数によって単位を決定	2	_	1又は2							Н
H	L .	小計(1科目) 化力開発科目計	_	0	1又は2 43又は	0						
+	= 00	もカリアスキルズ I	2前	J	<sup>44</sup>	U						1
ヤリア	グリリー イリア 日ラン	キャリアスキルズ I	2後	L	2		L	L	L	L		1
科目		小計(2科目)	-	0	4	0						1
白(全	間② 係就 料職	社会人基礎学力基礎	1前・後		2							1
学部	日対策試	社会人基礎学力応用	1前・後	_	2	•						1
学科	製③	小計(2科目) 教職教養	- 3後	0	2	0	-					1
共通	係教 科員 目採	思考力開発	3後		2							5
~	用試験	小計(2科目)	-	0	4	0						6
_	_										•	

Г			配	ì	单位娄	女	専	任教	員等	の配	置	兼
	¥目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	- /,		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
共	他者	世界の歴史 I	1前		2							1
科	理	世界の歴史Ⅱ	1後		2							1
目	解系	世界の思想と現代社会 I	1前後		2							1
全	科	世界の思想と現代社会Ⅱ	1前		2							1
学部	目	世界の思想と現代社会Ⅲ	1休		2							1
学		世界の宗教 世界の地理 I	1前 1後		2							2
共		世界の地理Ⅱ	1前		2							1
通		世界の憲法	1休		2							1
		国際関係史	1後		2							1
		小計(10科目)	1	0	20	0						8
	基礎	社会心理学	1後		2							1
	教	生命倫理	1前		2							1
	養科	日本文学A	1前		2							1
	目	日本文学B 外国文学A	1後 1後		2							1 3
		現代社会と人権	1後		2							1
		環境法	1前		2							1
		テクノロジーと社会・経済	1前		2							1
		情報とネットワーク社会	1後		2							1
		数学A	1前		2							1
		数学B	1後		2							1
		数学C	2前		2							1
		自然科学A	1前		2							1
		自然科学B 自然科学C	1後 1休		2							1
		スポーツ科学	1後		2							1
		健康科学	1後		2							1
		メンタルヘルス論	1後		2							1
		スポーツ実習	1前・後		1							4
Ш		小計(19科目)	ı	0	37	0						19
L		共通科目計	-	8	128	2						
<ul><li>全</li></ul>		大学入門ゼミ	1前・後	2			4	3		1		2
全学部	ゼ	興動人入門ゼミ プレゼミ	1前·後 2後	2			4	3		1		2
学科	ミ科	演習 I	3通	4			4	3		i		
共通	目	演習Ⅱ	4通	6			4	3		1		
$\sim$		小計(5科目)	1	16	0	0	4	3		1		2
L		ゼミ科目計	-	16	0	0						
能力	日① 税	簿記論 I	1前		4							1
開祭	理士	簿記論Ⅱ	1後		4							1
科	関	財務諸表論 I 財務諸表論 II	1前 1後		4							1
	係科	小計(4科目)	-	0	16	0						1
全		資産運用実務 I	2前	Ť	4	_						2
学部:	ドルファイ リファイナン 科	資産運用実務Ⅱ	2後	L	4		L					2
学科	H ( A	小計(2科目)	-	0	8	0						2
共通	士③ 関宅	不動産実務法務Ⅰ	1後		4							1
进	係建	不動産実務法務Ⅱ	2前		2							1
	取	不動産実務法務Ⅲ 小計(3科目)	2前 -	0	2	0	-					1
	月 日 日 日	バョ (3/4日) IT戦略とマネージメント	- 2前	۲	4	U	$\vdash$					1
	係 T 料パ	情報化技術	2後		4							1
	日スポー	小計(2科目)	-	0	8	0						1
	関(⑤ 係株野 科 村 目提證	資本市場の役割と証券投資	2前		2							2
	供券	小計(1科目)	-	0	2	0						2
	プログラム 大学校研集	中小企業大学校研修プログラム ※受講する科目数によって単位を決定	2	Ļ	1又は2	_						_
μ	Щ.	小計(1科目)	-	0	1又は2 43又は	0	<u> </u>	-		-		-
+	= 00	能力開発科目計 キャリアスキルズ I	- 2前	0	2	0	-					1
ャリ	ンキ グヤ 関リ 係ア	キャリアスキルズⅡ	2削 2後		2							1
ア 科	料プーラン	小計(2科目)	-	0	4	0						1
<b>B</b>	関② 係就	社会人基礎学力基礎	1前・後		2							1
全学	料職 日対 策	社会人基礎学力応用	1前・後	L	2		L					1
部学	延飾	小計(2科目)	1	0	4	0						1
科共	関③ 係数 科員	教職教養	3後		2							1
通	日採用は	思考力開発	3休	_	2	_						5
1	験	小計(2科目)	_	0	4	0						6

Г			配	ì	单位数	istr .	甫	任教	日笙	の配	置	兼
	目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
≥	₹分	22.001	年次					教				兼担
+	H X 也 接女	女子学生のためのキャリア形成入門	1後	修	択	由	授	授	師	教	手	担 3
ヤリア	接合 据字 科生	小計(1科目)	-	0	2	0						3
科目	シ⑤ ッイ ブン	インターンシップ I (国内)(未開講)	2前		2		0					10
	ブンター	インターンシップ Ⅱ (海外)	3通		4							3
(全学部学科共		小計(2科目)	-	0	6	0	0					13
科共	ブタの   中 ン校	学校インターンシップ	2		2							
通	シイッン	小計(1科目)	ı	0	2	0						
	_	キャリア科目計	-	0	22	0						
興動	元気	わが人生の転機 I (教職員編)	1前		2							2
館	カ	わが人生の転機 II (同窓生編)	1後		2							1
科目		「笑い」のパワー・生きるカ	1休		2							2
		禅(ZEN)で元気なこころとからだをつくろう ライフプラン(人生設計)でやる気づくり	1前·後 1前·後		2							2
学		小計(5科目)	1891-16	0	10	0						8
全学部学科共	企	瀬戸内海地域の魅力を発信しよう	1前	_	2	-						1
科	画力	企画力養成講座	1後		2							1
共通	73	経営実践	1休		2							1
H		みんなで教材を創ろう	1前		2							1
		プロスポーツによる広島活性化講座	1後		2							1
		「私たちの広島」PR実践	1後		2							1
		文芸創作実践	1後		2							1
		コピーライティング実践講座	1前		2							1
		興動館プロジェクトと企画力	1前		2							1
		人の行動を経済学で読み解く	1後	_	2	_	0					3
	行	小計(10科目)	- 1前	0	20	0	0					1 <b>2</b>
	動力	身近なボランティア活動	1後		2							1
	)J	NPO・NGOの立ち上げと活動	1前		2							1
		戦略MG(マネジメントゲーム)	1前・後		2							1
		興動館プロジェクトの計画と実施	1前		2							1
		興動館プロジェクトの評価と改善	1後		2							1
		森の社会貢献実践	1休		2							1
		興動館プロジェクトの経営戦略	1後		2							1
	共	小計(8科目)	-	0	16	0						6
	生	広い世界に飛び出そう ゲームを通じてグローバル社会を理解しよう	1後 1後		2							2
	カ	スポーツで学ぶ共生力	1後		2							1
		コミュニケーション実践	1前		2							1
		広島とハワイで学ぼう!めざせ国際人	1前		2							2
		興動館プロジェクトとコミュニケーション	1後		2							1
		ユニバーサルデザイン実践	1後		2							1
Ц		小計(7科目)	-	0	14	0						8
	_	興動館科目計	-	0	60	0						
留学	正規	日本語A	1前・後		2							2
留学生科	留学	日本語B	1前·後		2							2
目	生	日本語(基礎A) 日本語(基礎B)	1前 1前		1							1
( 全	の 日	日本語(基礎C)	1削 1前		1							1
(全学部学科	本	日本語(基礎D)	1後		1							1
が学	語関	日本語(基礎E)	1後		1							1
科共	係科	日本語(基礎F)	1後		1							1
通	目	日本語(発展A)	2前		1							1
$\vdash$		日本語(発展B)	2前		1							1
		日本語(発展C)	2前		1							1
		ビジネス日本語A	2後		1							1
		ビジネス日本語B	2後		1							1
		ビジネス日本語C 小計(14科日)	2後 -	^	16	0	<u> </u>					1
	交	小計(14科目) Practical Management Theory for International Students I	- 1前	0	16 2	0						5 1
	換	Practical Management Theory for International Students II	1後		2							1
		Independent Study I	1前		2							1
	生科	Independent Study II	1後		2							1
		Independent StudyⅢ	1前		2							1
		Independent Study <b>IV</b>	1後		2							1
		Japanese Law and Society I	1前		2							1
		Japanese Law and Society II	1後		2							1
		International Trade	1前・後		2							1
		International Economics	1前・後		2							1
1		Environment and Business	1前・後		2		1		<u> </u>	<u> </u>		

			配	Ì	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	日公	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
			次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
キャ	服文也 接女 関子	女子学生のためのキャリア形成入門	1前		2							3
リア	练 学 料 生	小計(1科目)	-	0	2	0						3
科目	シ⑤	インターンシップ I (国内)	2前		2		0					10
<ul><li>全</li></ul>	ブター	インターンシップ II (海外)(未開講)	3通		4							3
部学	ک	小計(2科目)	-	0	6	0	0					1:
科共	ブタ®   一分   シ校	学校インターンシップ	2		2							
通	シイッン	小計(1科目)	_	0	2	0						
		キャリア科目計	I	0	22	0						
興動	元気	わが人生の転機 I (教職員編)	1前		2							2
館	力	わが人生の転機Ⅱ(同窓生編)	1後		2							-1
科口		「笑い」のパワー・生きるカ	1休		2							2
目(		禅(ZEN)で元気なこころとからだをつくろう	1前・後		2							2
全		ライフプラン(人生設計)でやる気づくり	1前・後		2							1
全学部		小計(5科目)	-	0	10	0						8
学	企画	瀬戸内海地域の魅力を発信しよう	1前		2							1
科共	力	企画力養成講座	1後		2							1
通		経営実践	1休		2							1
М		みんなで教材を創ろう	1前		2							1
		プロスポーツによる広島活性化講座	1前		2							1
		「私たちの広島」PR実践	1後		2							1
		文芸創作実践	1後		2							1
		コピーライティング実践講座	1前		2							1
		興動館プロジェクトと企画カ	1前		2							1
		人の行動を経済学で読み解く	1後		2		0					3
	-	小計(10科目)	-	0	20	0	0					12
	行動	ビジネス・シミュレーション・ゲーム	1休		2							3
	力	身近なボランティア活動	1後		2							1
		NPO・NGOの立ち上げと活動	1前		2							1
		戦略MG(マネジメントゲーム)	1前・後		2							1
		興動館プロジェクトの計画と実施	1前		2							1
		興動館プロジェクトの評価と改善	1後		2							1
		森の社会貢献実践	1休		2							1
		興動館プロジェクトの経営戦略	1後		2							1
		小計(8科目)	-	0	16	0						6
	共生	広い世界に飛び出そう	1後		2							2
	カ	ゲームを通じてグローバル社会を理解しよう	1後		2							1
		スポーツで学ぶ共生力	1前		2							1
		コミュニケーション実践	1前		2							1
		広島とハワイで学ぼう!めざせ国際人	1前		2							2
		興動館プロジェクトとコミュニケーション	- 1~		2							1
		ユニバーサルデザイン実践	1後		2							1
Ц		小計(7科目)	_	0	14	0						8
ren l	_	興動館科目計	_	0	60	0						
留学	正規	日本語A	1前・後		2							2
学生科	留	日本語B	1前・後		2							2
科目	学生	日本語(基礎A)	1前		1							1
$\overline{}$	の	日本語(基礎B)	1前		1							1
全学	日本	日本語(基礎C)	1前		1							1
学部	語	日本語(基礎D)	1後		1							1
学科	関係	日本語(基礎E)	1後		1							1
共	科	日本語(基礎F)	1後		1							1
通	目	日本語(発展A)	2前		1							1
		日本語(発展B)	2前		1							1
		日本語(発展C)	2前		1							1
		ビジネス日本語A	2後		1							1
		ビジネス日本語B	2後		1							1
		ビジネス日本語C	2後	_	1	_	_					1
	<b>*</b>	小計(14科目)	-	0	16	0						5
	交換	Practical Management Theory for International Students I	1前		2							1
	留	Practical Management Theory for International Students II	1後		2							1
	学生	Independent Study I	1前		2							1
	科	Independent Study II	1後		2							1
	目	Independent StudyⅢ	1前		2							1
lĺ		Independent StudyIV	1後		2							1
		Japanese Law and Society I	1前		2							1
			1後		2				l	ĺ	İ	1
		Japanese Law and Society II										
		International Trade	1前・後		2							
					2 2 2							1

Г			配 単位数 必 選 自 次 修 択 由				専	任教	員等	の配	置	兼任
	¥目 ⋜分	授業科目の名称		必	選	自	教	准	講	助	助	
ľ	_/,			修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
常学	交	Theory and Practice of Budo	1前・後		2							2
哲学生科目	換留	Issues in Contemporary Japan	1前・後		2							1
	学	Japan and the Environment	1前・後		2							1
部学	生科	Study on International Issues and Challenges	1前・後		2							1
(全学部学科共通	Ħ	Japanese Religion and Culture	1前・後		2							1
2		小計(16科目)	-	0	32	0	1					7
L		留学生科目計	_	0	48	0						
教職	各目に料 飲の関う おう あり の い い れ う る み の れ う る の れ の れ の れ り の れ り る り る り る り る り る り る り る り る り る り	情報科教育法 I	3前			2						1
関		情報科教育法Ⅱ	3後			2						1
連科	に教 関育	教職入門	1前・🌺			2						2
Ħ	すの	教育原理	1前・後			2						1
	る基 科礎	<b>お</b> 杏心 理学 π	1後			2						1
	目的理		2前			2						1
	解	教育制度論	2休 2 <b>後</b>			1 2						1
	数等進育の依	字X 門 叩り又 a間 特別活動・総合的な学習の時間の指導法	3後			2						1
	教育様談に 等の指導法	教育方法学(教育課程論を含む)	3後 2後			2						1
	終に関する科目 総会的な学習の時間	生徒・進路指導論	2 2前			2						1
	料検留日指の導体	教育相談	2後			2						1
	関教		3後・4通			1						5
	す育る実	教育実習Ⅲ	4前			2						5
	科践	教職実践演習(中·高)	4後			2						1
	目に	小計(15科目)	-	0	0	28						11
Г	孝	<b>敗職関連科目計</b>	-	0	0	28						
Ľ	入	経済入門	1後	2						1		
ジネス情	門科	経営入門	1前	2						1		
ス	目	ビジネス情報入門	1前	2				1		1		
闸報		コンピュータ入門	1前		2		1					
報学		情報処理基礎	1後		2		1					
科科		情報入門演習S	1前-義	2			1	0				1
目		情報入門演習A	1前		2							1
経		情報入門演習B	1後		2							1
経済学関	#	小計(8科目)	-	8	8	0	2	1		2		2
関	基礎	ビジネス概論	1後	2			1					
係分	科目	情報技術論	2前		2							1
野	п	ビジネスと戦略	2前		2		1			0		
科目		経営管理論基礎 経営情報論	2前 <sup>2前·後</sup>		2							1
C		程呂1月報酬 マーケティング論基礎	2前·彼		2							1
		ビジネス統計学	2前 2前		2		1					
		会計学基礎	2前 2前		2		Ι΄.					2
		ミクロ経済学基礎 I	2的 2後		2							1
		マクロ経済学基礎I	2後		2							1
		インターネット・マーケティング論	2後		2					1		
		コンピュータ基礎 Ι	2前		2		1					
		コンピュータ基礎 Ⅱ	3前		2		1					
		情報処理論A	2後		2		1					
		情報処理論B	2後		2		1					
		情報ネットワーク論	2後		2			1				
		情報活用演習A	1後		2							1
		情報活用演習B	2前		2							1
		情報活用演習C	2後		2							1
		Web演習	2前		2					1		
		ビジネス情報入門ゼミ	2前	2			1	2		2		
L		小計(21科目)	-	4	38	0	4	2		2		10

		和 単位数 単位数 必  選   自   者				専任教員等の配置					兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
区力		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	Theory and Practice of Budo	1前・後		2							2
	Issues in Contemporary Japan	1前・後		2							1
	Japan and the Environment	1前・後		2							1
	Study on International Issues and Challenges	1前・後		2							1
	Japanese Religion and Culture	1前・後		2							1
	小計(16科目)	-	0	32	0	1					7
WER RE	留学生科目計	-	0	48	0						
教 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	情報科教育法Ⅰ	3前			2						1
関 <sup>**・**</sup> 連に教	情報科教育法 II 教職入門	3後			2						1
科関育	教育原理 教育原理	1前・養			2						2
目すの る基	1	1 <b>前</b> ·後 1後			2						1
科碛	教育心理学Π	1版 2前			2						1
目的理	1	2休			1						1
解		2後			2						1
数等進費の扱	特別活動・総合的な学習の時間の指導法	3後			2						1
育樹頭に関する科像、総合的な学習	教育方法学( <b>教育課程論を含む</b> )	2後			2						1
すびなる生学科技習	生徒·進路指導論	2前			2						1
日 独 の ・関	教育相談	2後	L	L	2	L			L		1
	教育実習 I	3後・4通			1						5
す育る実		4前			2						5
科朗目に	教職実践演習(中·高)	4後			2						1
	小計(15科日)	-	0	0	28						11
	り り り し こ に こ こ こ に の に る 。 に る 。 に る に る に る に る に	-	0	0	28						
ゴト	経済入門	1後	2						1		
ネ 科 ス 目	経営入門 ビジネス情報入門	1前	2				1		0		
青	コンピュータ入門	1前	2	,			2		0		
段学	情報処理基礎	1前 1後		2		1					
科	情報入門演習S	1前	2	_		1	0				1
科 目	情報入門演習A	1前	_	2			Ŭ				1
^	情報入門演習B	1後		2							1
経 斉	小計(8科目)	-	8	8	0	2	2		1		2
<b>基</b>	ビジネス概論	1後	2			1					
系科	情報技術論	2前		2							1
分目野	ビジネスと戦略	2前		2		1			0		
科	経営管理論基礎	2前		2							1
B	経営情報論	2前・後		2							1
	マーケティング論基礎	2前		2							1
	ビジネス統計学	2前		2		1					
	会計学基礎	2前		2							2
	ミクロ経済学基礎Ⅰ	2後		2							1
	マクロ経済学基礎 I インターネット・マーケティング論	2後		2			4		_		1
	コンピュータ基礎 I	2後 2前		2		1	1		0		
	コンピュータ基礎Ⅱ	2前		2		1					
	情報処理論A	2後		2		1					
	情報処理論B	2後		2		1					
	情報ネットワーク論	2後		2			1				
	情報活用演習A	1後		2							1
	情報活用演習B	2前		2							1
	情報活用演習C	2後		2							1
	Web演習	2前		2					1		
	ビジネス情報入門ゼミ	2前	2	L		3	3		1		L
	小計(21科目)	-	4	38	0	4	3		1		10

		配	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
区分		次	修	択	曲	授	教授	師	教	手	兼担
ビ発ビ	オペレーションズ・リサーチ	2前		2		1			, ,,,		
ジ展ジネ・ネ	ビジネスデータ分析	3前		2		1					
ス応ス	データサイエンスとビジネス	3後		2		1					
情用科 報科目	AIとビジネス	3後		2			1				
学目	電子金融取引 I	3前		2					1		
科 科	電子金融取引 II	3後		2					1		
Ħ	顧客関係管理と知的情報ベース	3後		2					1		
<ul><li>経</li></ul>	デジタルビジネス論	3前		2		1					
済学	IT応用事例研究	3後		2					1		
学	プロジェクトマネジメント	3前		2							1
	リスクマネジメント	3後		2							1
係 分 野	生産管理論	3前		2							1
科	流通システム論 I	2前		2							1
目	流通システム論 Ⅱ	2後		2							1
$\subseteq$	中級簿記演習	1後		4							2
情	情報システム論 I	2前		2			1				
科	情報システム論Ⅱ	2後		2			1				
目	データベース論	2後		2		1					
	マルチメディア論	3前		2							1
	データマイニング論	3前		2			1				
	情報社会と情報倫理	3前		2							1
	情報と職業	3後		2							1
ビジ	情報処理演習A	2前		2		1					
ネス	モバイルアプリ演習	2後		2		1					
情報		2後		2					1		
演		2後		2							1
習科		3後		2			1				
目	マルチメディア演習	3休		2							1
	データマイニング演習	3前		2			1				
Ш	小計( <b>29</b> 科目)	-	0	60	0	4	2		2		7
	ジネス情報学科科目 各学関係分野科目)計	-	12	106	0						
	合計( <mark>252</mark> 科目)	-	36	407又 は408	30	4	2		2		130
_		_									

卒業要件及び履修方法

#### 【卒業要件】

14年来安计】 以下の科目区分に定める単位数を満たし、124単位以上(必修科目36単位及び選 択科目88単位以上〔選択必修科目14単位以上、選択科目74単位以上〕)を修得

- (科目区分)
- ①共通科目
- 1)必修科目8単位
- 2)選択必修科目14単位以上
- 3)選択科目8単位以上
- ②ゼミ科目
- 1)必修科目16単位

17必6年日10年10 ③自由選択科目※自由に選択できる卒業要件単位に含まれる科目 (能力開発科目、キャリア科目、興動館科目、留学生科目及び、他学部学科科目、 単位互換科目、語学留学振替単位、共通科目・学科科目で必要単位数を超えて修 得した単位数) 1)選択科目24単位以上

- ④ビジネス情報学科科目(経済学関係分野科目)
- 1)必修科目12単位
- 2)選択科目42単位以上

#### 【履修方法】

「原修利目の登録の上限:1年次40単位、2年次以上48単位(年間)ただし、卒業年次生に限り、後期に履修制限単位数の他に、8単位までの追加履修登録を認める。 ※自由科目(卒業要件に参入しない科目)は履修制限単位数には含まない。

		配	<u>i</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
ビ発ビジ展ジ	オペレーションズ・リサーチ	2前		2		1					
ン	ビジネスデータ分析	3前		2		1					
ス応ス	データサイエンスとビジネス	3後		2		1					
情用科 報科目	AIとビジネス	3後		2			1				
学目	電子金融取引 I	3前		2					1		
科 科	電子金融取引Ⅱ	3後		2					1		
目	顧客関係管理と知的情報ベース	3後		2			1		0		
〜 4来	デジタルビジネス論	3前		2		1					
済	IT応用事例研究	3後		2		1			0		
学明	プロジェクトマネジメント	3前		2							1
係	リスクマネジメント	3後		2							1
経済学関係分野科	生産管理論	3前		2							1
科	流通システム論 I	2前		2							1
Ħ	流通システム論 Ⅱ	2後		2							1
$\subseteq$	中級簿記演習	1後		4							2
情	情報システム論 I	2前		2			1				
科	情報システム論 Ⅱ	2後		2			1				
I I	データベース論	2後		2		1					
	マルチメディア論	3前		2							1
	データマイニング論	3前		2			1				
	情報社会と情報倫理	3前		2							1
	情報と職業	3後		2							1
ビジ	情報処理演習A	2前		2		1					
ネッ	モバイルアプリ演習	2後		2		1					
情	情報処理演習C	2後		2					1		
報演	画像処理演習	2後		2							1
習科	情報システム演習	3前		2			1				
目	マルチメディア演習	3休		2							1
	データマイニング演習	3前		2			1				
	小計(29科目)	-	0	60	0	4	3		1		7
	ジネス情報学科科目	-	12	106	0						
(経済	<b>等学関係分野科目)計</b>		12		U						
	合計( <b>252</b> 科目)		36	407又 は408	30	4	3		1		131

卒業要件及び履修方法

は子来会計) 以下の科目区分に定める単位数を満たし、124単位以上(必修科目36単位及び選 択科目88単位以上〔選択必修科目14単位以上、選択科目74単位以上〕)を修得

- (科目区分)
- ①共通科目 1)必修科目8単位
- 2)選択必修科目14単位以上
- 3)選択科目8単位以上
- ②ゼミ科目
- 1)必修科目16単位

「別の時代日 10年日 第 自由選択科目※自由に選択できる卒業要件単位に含まれる科目 (能力開発科目、キャリア科目、興動館科目、留学生科目及び、他学部学科科目、 単位互換科目、語学留学振替単位、共通科目・学科科目で必要単位数を超えて修

- 得した単位数) 1)選択科目24単位以上
- ④ビジネス情報学科科目(経済学関係分野科目)
- 1)必修科目12単位
- 2) 選択科目42単位以上
- 【履修方法】

原修科目の登録の上限:1年次40単位、2年次以上48単位(年間)ただし、卒業年次生に限り、後期に履修制限単位数の他に、8単位までの追加履修登録を認める。 ※自由科目(卒業要件に参入しない科目)は履修制限単位数には含まない。

### 【令和元年度】

		配	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
共外基 通国研	E > 45 + 5 = 5 + 5	1前	1								6
科語科目科目		1後 1前	1								6 11
△目	必修英語BⅡ	1後	1								11
全学	必修英語C I	1通	1								2
部学科	必修英語CⅡ	2通	1								1
	英語理解•基礎徹底 I	2前		1							2
共通	英語理解・基礎徹底Ⅱ	2後		1							2
HI	英語理解・標準 I	2前		1							2
	英語理解·標準Ⅱ 英語理解·発展Ⅰ	2後 2前		1							2
	英語理解・発展 II	2後		1							2
	英語表現·基礎徹底I	2前		1							2
	英語表現·基礎徹底 II	2後		1							2
	英語表現·標準 I	2前		1							2
	英語表現・標準 Ⅱ	2後		1							2
	英語表現・発展 I	2前		1							1
	英語表現·発展Ⅱ 海外研修英語 I	2後		1							1
	海外研修英語Ⅱ	1前 1後		1							
	ビジネス英語 I	1前		1							
	ビジネス英語Ⅱ	1後		1							1
	基礎英会話 I	1前		1							1
	基礎英会話Ⅱ	1後		1							1
	発展英会話 I	1前		1							1
	発展英会話Ⅱ	1後		1							1
	資格英語 I 資格英語 II	1前		1							2
	資格英語皿	1後 1前		1							2
	資格英語Ⅳ	1後		1							
	Academic Writing in English	2休		1							1
	フランス語 I	1前		1							1
	フランス語 Ⅱ	1後		1							1
	ドイツ語 I	1前		1							1
	ドイツ語Ⅱ	1後		1							1
	スペイン語 I スペイン語 II	1前 1後		1							
	中国語I	1前		1							
	中国語Ⅱ	1後		1							1
	韓国語I	1前		1							1
	韓国語Ⅱ	1後		1							1
	インドネシア語 I	1前		1							1
	インドネシア語 II 小計(43科目)	1後	_	1	_						1
	日本語文章表現	1前・後	6	37	0						<b>28</b> 5
本語	立音栓注羽	4前・後	-		2						2
文	ビジネス日本語演習	1前・後		2							3
章表	日本語演習・標準	1前・後		2							1
現科		1前・後		2							3
目	口本語演首	2前		2							1
	文章表現演習·発展 小計(7科目)	2前・後	2	10	2						7
自	日本の歴史Ⅰ	1前		2							1
己理	日本の歴史Ⅱ	1前		2							1
解	日本の歴史Ⅲ	1後		2							1
系科	広島の歴史と文化	1後		2							2
I	日本の思想と文化	1前		2							1
	日本の宗教	1後		2							1
	日本の地理日本の法律	1前・後		2							1
	日本の法律	1後		2							
	日本国憲法 I	1前		2							1
	日本国憲法Ⅱ	1後		2							1
	日本外交史	1前	L	2		L					1
Ш	小計(12科目)	-	0	24	0						10

Γ												
	¥目 Z分	授業科目の名称	年	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・兼
L	/d-		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
共通	他者	世界の歴史Ⅰ	1前		2							1
科目	理解	世界の歴史 II 世界の思想と現代社会 I	1後		2							1
_	系	世界の思想と現代社会Ⅱ	1後		2							1
全学	科目	世界の思想と現代社会Ⅲ	1休		2							1
部学		世界の宗教	1前		2							2
· 科		世界の地理 I	1後		2							1
通		世界の地理Ⅱ	1前		2							1
$\sim$		世界の憲法 国際関係史	1後 <b>1後</b>		2 2							1
		小計(10科目)	11 <u>0</u> 00	0	20	0						8
	基	社会心理学	1後	Ť	2	_						1
	礎教	生命倫理	1前		2							1
	養科	日本文学A	1前		2							1
	Ħ	日本文学B	1後		2							1
		外国文学A 現代社会と人権	1後 1後		2							3
		環境法	1前		2							
		テクノロジーと社会・経済	1前		2							1
		情報とネットワーク社会	1後		2							1
		数学A	1前		2							1
		数学B 数学C	1後		2							1
		數字U 自然科学A	2前 1前		2							
		自然科学B	1後		2							
		自然科学C	1休		2							1
		スポーツ科学	1後		2							1
		健康科学	1後		2							1
		メンタルヘルス論 スポーツ実習	1後		2							1
		小計(19科目)	1前・後	0	1 37	0						3 17
H		共通科目計	_	8	128	2						17
		大学入門ゼミ	1前・後	2			4	2		2		2
全学部学科	ゼ	興動人入門ゼミ	1前・後	2			4	2		2		2
部学	ミ 科	プレゼミ	2後	2			4	2		2		
料共通	Ħ	演習 I 演習 Ⅱ	3通 4通	4 6			4	2		2		
<u>ш</u>		小計(5科目)	· -	16	0	0	4	2		2		2
		ゼミ科目計	-	16	0	0						
能力	目①税	簿記論 I	1前		4							1
開	理	溥記誦Ⅱ	1後		4							1
科	世	財務諸表論 I 財務諸表論 II	1前 1後		4							1
目	係科	小計(4科目)	- 12	0	16	0						1
全学	Fル② ロブフ ンラフ 関ンイ	資産運用実務 I	2前	Ť	4							3
部	係ナナ科トン	資産運用実務Ⅱ	2後		4							3
学科	H ~ > A T	小計(2科目)	-	0	8	0						3
共通	士③ 関宅 係地	不動産実務法務 I 不動産実務法務 II	1休		4							1
Ē	科建目物	不動産実務法務Ⅲ	2前 2前		2							1
	取引	小計(3科目)	-	0	8	0						1
	ト ④ 関 I 係 T	IT戦略とマネージメント	2前		4							1
	料パ目ス	情報化技術	2後		4							1
	ポー ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	小計(2科目)	-	0	8	0						1
	係株野 科 )提 供 供 界	資本市場の役割と証券投資 小計(1科目)	2前 -	0	2	0	_					2
		・ノ・百 (   イイ ロ / 中小企業大学校研修プログラム ※受講する科目数によって単位を決定	2	J	1又は2	U						
	プログラは様	小計(1科目)	-	0	1又は2	0						
Ľ		<b>能力開発科目計</b>	-	0	43又は 44	0						
キャ	ニング関係科	キャリアスキルズ I	2前		2							1
リア	様フ 料プ 目ラン	キャリアスキルズ II	2後	_	2	•						1
科目	関 ②	小計(2科目) 社会人基礎学力基礎	- 1部	0	2	0						1
全学	係就 料職 目が	社会人基礎学力応用	1前 1後		2							1
子部学	策試験	小計(2科目)	-	0	4	0						2
科共	関③ 係教 科員	教職教養	3後		2							1
通	日採用試	思考力開発	3後		2							1
L	験	小計(2科目)	-	0	4	0						1

Г			配	Ĺ	单位数	女	車	任教	員等	の配	置	兼
	¥目 Σ分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
	2 /)		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
キャ	接女妻子	女子学生のためのキャリア形成入門	1前		2							3
リ ア 科 目	6 P 8 S	小計(1科目)	ı	0	2	0						3
	シのプン	インターンシップ I (国内)	2前		2		1					9
(全学部学科共通	ター	インターンシップ Ⅱ (海外)	3通		4							3
部学科	ン ブラ ®	小計(2科目)	-	0	6	0	1					12
共通	ブタの   平 ンセ シィ	学校インターンシップ	2	_	2							
H	72	小計(1科目) キャリア科目計	_	0	2 22	0						
興	元	わが人生の転機 I (教職員編)	1前	U	2	U						2
動館	気力	わが人生の転機 II (同窓生編)	1後		2							2
館科	/,	「笑い」のパワー・生きるカ	1休		2							2
目		禅(ZEN)で元気なこころとからだをつくろう	1前・後		2							2
全		ライフプラン(人生設計)でやる気づくり	1前・後		2							1
部		小計(5科目)	-	0	10	0						9
全学部学科共	企画	瀬戸内海地域の魅力を発信しよう	1前		2							1
	カ	企画力養成講座	1前		2							1
通		経営実践 みんなで教材を創ろう	1休		2							1
		プロスポーツによる広島活性化講座	1前 1前		2							1
		「私たちの広島」PR実践	1後		2							1
		文芸創作実践	1後		2							1
		コピーライティング実践講座	1前		2							1
		興動館プロジェクトと企画力	1前		2							1
		人の行動を経済学で読み解く	1後		2		1					2
		小計(10科目)	-	0	20	0	1					11
	行動	ビジネス・シミュレーション・ゲーム	1前		2							3
	ž	身近なボランティア活動	1後		2							1
		NPO・NGOの立ち上げと活動	1前		2							1
		戦略MG(マネジメントゲーム)	1前・後		2							1
		興動館プロジェクトの計画と実施 興動館プロジェクトの評価と改善	1前		2							1
		森の社会貢献実践	1後 1休		2							1
		興動館プロジェクトの経営戦略	1後		2							1
		小計(8科目)	-	0	16	0						6
	共	広い世界に飛び出そう	1後		2							2
	生力	ゲームを通じてグローバル社会を理解しよう	1後		2							1
		スポーツで学ぶ共生力	1前		2							1
		コミュニケーション実践	1後		2							1
		広島とハワイで学ぼう!めざせ国際人	1前		2							2
		興動館プロジェクトとコミュニケーション			2							1
		ユニバーサルデザイン実践 小計(7科目)	1後	0	2	•						8
H		興動館科目計	-	0	14 60	0						0
留	正	日本語A	1前・後	0	2	0						2
学	規留	日本語B	1前・後		2							2
学生科目	学	日本語(基礎A)	1前		1							1
_	生の	日本語(基礎B)	1前		1							1
全	日	日本語(基礎C)	1前		1							1
部	本語	日本語(基礎D)	1後		1							1
全学部学科	関係	日本語(基礎E)	1後		1							1
共	科	日本語(基礎F)	1後		1							1
通	目	日本語(発展A) 日本語(発展B)	2前		1							1
		日本語(発展C)	2前 2前		1							1
		ビジネス日本語A	2削 2後		1							1
		ビジネス日本語B	2後		1							1
		ビジネス日本語C	2後		1							1
		小計(14科目)	-	0	16	0						5
	交換	Practical Management Theory for International Students I	1前		2							1
	留	Practical Management Theory for International Students II	1後		2							1
	学生	Independent Study I	1前		2							1
	科	Independent Study II	1後		2							1
	目	Independent StudyIII	1前		2							1
		Independent StudyIV  Japanese Law and Society I	1後		2							1
		Japanese Law and Society I  Japanese Law and Society II	1前 1後		2							1
		International Trade	1前後		2							1
		International Economics	1前・後		2							1
		Environment and Business	1前・後		2		1					
					<u> </u>	_	_	_		_		_

Г			年				専	任教	員等	の配	置	兼任
	¥目 ⋜分	授業科目の名称		必	選	自	教	准	講	助	助	
ľ	_/,		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
常学	交	Theory and Practice of Budo	1前・後		2							2
哲学生科目	換留	Issues in Contemporary Japan	1前・後		2							1
· 🖈	学	Japan and the Environment	1前・後		2							1
(全学部学科共通	生科	Study on International Issues and Challenges	1前・後		2							1
科共通	Ħ	Japanese Religion and Culture	1前・後		2							1
		小計(16科目)	-	0	32	0	1					7
	8. D /- E	留学生科目計	-	0	48	0						
教職	各目に料 飲の関う おう あり の い い れ う る み の れ う る の れ の れ の れ り の れ り る り る り る り る り る り る り る り る り る り	情報科教育法Ⅰ	3前			2						1
関連		情報科教育法Ⅱ	3後			2						1
科	関育	教職入門 教育原理	1前			2						1
目	すの る基	教育心理学 I	1後 1後			2						1
	科礎	教育心理学Ⅱ	1版 2前			2						
	目的理		2休			1						
	解	教育制度論	2後			2						
	数等道 育の想 相指 数導数	特別活動・総合的な学習の時間の指導法	3後			2						i
	に進金	教育方法学( <b>教育課程論を含む)</b>	2後			2						1
	に関する科目 会的な学習の時間	生徒·進路指導論	2前			2						1
	日担の	教育相談	2後			2						1
	関教	教育実習 I	3後・4通			1						4
	す育る実	教育実習Ⅲ	4前			2						4
	科践	教職実践演習(中·高)	4後			2						1
	目に	小計(15科目)	ı	0	0	28						11
	孝	<b>敗職関連科目計</b>	-	0	0	28						
ビジ	入門	経済入門	1後	2						1		
ネ	科	経営入門	1前	2						1		
ス情	目	ビジネス情報入門	1前	2				1		1		
報		コンピュータ入門	1前		2		1					
学科		情報処理基礎	1後		2		1	_				
科		情報入門演習S	1前	2			1	2				
目		情報入門演習A 情報入門演習B	1前		2							1
経		小計(8科目)	1後	0	8	_	2	2		2		1
経済学	基	バ 司 (0/4日)	- 1後	8	8	0	2					-
関	礎	情報技術論	1版 2前		2		'					1
係分	科目	ビジネスと戦略	2前 2前		2					1		'
野		経営管理論基礎	2前		2					'		1
科目		経営情報論	2前·後		2							1
$\vdash$		マーケティング論基礎	2前		2							1
		ビジネス統計学	2前		2		1					
		会計学基礎	2前		2							2
		ミクロ経済学基礎 I	2後		2							1
		マクロ経済学基礎 I	2後		2							1
		インターネット・マーケティング論	2後		2					1		
		コンピュータ基礎 I	2前		2		1					
		コンピュータ基礎 Ⅱ	3前		2		1					
		情報処理論A	2後		2		1					
1		情報処理論B	2後		2		1					
		情報ネットワーク論	2後		2			1				
		情報活用演習A	1後		2							1
		情報活用演習B	2前		2							1
		情報活用演習C	2後		2							1
1		Web演習 ビジネス情報 λ 問ゼミ	2前	_	2			_		1		
1		ビジネス情報入門ゼミ 小計(21科目)	2前 -	2	20	_	1	2		2		10
L	Щ,	(1)前(417年日)	_	4	38	0	4	2		2		10

		配	į	单位数	Ż	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
ビ発ビジ展ジ	オペレーションズ・リサーチ	2前		2		1					
ン展ンネ・ネ	ビジネスデータ分析	3後		2		1					
ス応ス											
情用科 報科目	AIとビジネス	3後		2			1				
学目	電子金融取引 I	3前		2					1		
科 科	電子金融取引Ⅱ	3後		2					1		
Ħ	顧客関係管理と知的情報ベース	3後		2					1		
· 経											
	IT応用事例研究	3後		2					1		
済学関係	プロジェクトマネジメント	3前		2							1
	リスクマネジメント	3後		2							1
分野	生産管理論	3前		2							1
野 科	流通システム論 I	2前		2							1
目	流通システム論 Ⅱ	2後		2							1
ML	中級簿記演習	1後		4							1
情報	ID TAY / / - Will -	2前		2			1				
科		2後		2			1				
	データベース論	2後		2		1					
	マルチメディア論	3前		2							1
	データマイニング論	3前		2			1				
	情報社会と情報倫理	3前		2							1
	情報と職業	3後		2							1
ピジ	情報処理演習A	2前		2		1					
ネス	モバイルアプリ演習	2後		2		1					
情報		2後		2					1		
演習		2後		2							1
科		3前		2			1				
	マルチメディア演習	3休		2							1
	データマイニング演習	3前		2			1				
Ш	小計( <b>29</b> 科目)	-	0	56	0	3	2		2		7
	ジネス情報学科科目 等学関係分野科目)計	-	12	102	0						
	合計(252科目)		36	403又 は404	30	4	2		2		127
⊢	ы п ( <b>∠∪∠17</b> ы /		30	は404	30						12/

卒業要件及び履修方法

以下の科目区分に定める単位数を満たし、124単位以上(必修科目36単位及び選 択科目88単位以上〔選択必修科目14単位以上、選択科目74単位以上〕)を修得

#### (科日区分)

- ①共通科目
- 1)必修科目8単位
- 2)選択必修科目14単位以上
- 3)選択科目8単位以上
- ②ゼミ科目

- 7分697日1日 ③自由選択科目※自由に選択できる卒業要件単位に含まれる科目 (能力開発科目、キャリア科目、興動館科目、留学生科目及び、他学部学科科目、 単位互換科目、語学留学振替単位、共通科目・学科科目で必要単位数を超えて修 得した単位数)
- 1)選択科目24単位以上
- ④ビジネス情報学科科目(経済学関係分野科目)
- 1)必修科目12単位
- 2)選択科目42単位以上

#### 【履修方法】

覆修科目の登録の上限:1年次40単位、2年次以上48単位(年間)ただし、卒業年 限度が1日の支票の工版・サース・マースによった。 次生に限り、後期に履修制限単位数の他に、8単位までの追加履修登録を認める。 ※自由科目(卒業要件に参入しない科目)は履修制限単位数には含まない。

- 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を
  - 黒字で記入してください。その上で、各年度については、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。
    - (<u>2つの表が1ページに表示されるように</u>してください。)
  - 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、 「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

#### 【令和元年度】

- ・担当者就任辞退及びクラス再編の理由により、外国語科目の教員の配置小計を「兼任・兼坦29」から「兼任・兼坦28」へ変更。
  ・「文章表現演習・標準」担当者就任辞退の理由により、教員の配置を「兼任・兼坦4」から「兼任・兼坦3」へ変更。
  ・教育内容充実の理由により、授業科目「日本外交史」「国際関係史」「International Economics」を新規に追加。
  ・「世界の歴史 I・II」担当者就任辞退の理由により教員の配置を「兼任・兼坦2」から「兼任・兼坦1」へ変更。
  ・担当教員の本務校業務により、「環境法」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
  ・教育内容充実の理由により、「大学入門ゼミ」「興動人入門ゼミ」の教員の配置を「兼任・兼坦1」から「兼任・兼坦2」に変更。
  ・教育内容充実の理由により、「不動産実務法務 I」の配当年次を「1後」から「1休」に変更。
  ・ 「Environment and Business」担当者誤植の理由により、教員の配置を「兼任・兼坦1」へ変更。

- ・「taivfromment and business」担当有原植の理由により、教員の配置を「兼任・兼坦1」から「教授」へ変更。
  ・教職入門」担当者就任辞退の理由により、教員の配置を「兼任・兼坦2」から「兼任・兼坦1」へ変更。
  ・教育内容充実の理由により、「教育制度論」の配当年次を「2前」から「2後」に変更。
  ・教職再課程認定により、授業科目の名称を「教育方法学」から「教育方法学(教育課程論を含む)」に変更。
  ・「教育実習 I・Ⅲ」担当者就任辞退の理由により、教員の配置を「兼任・兼坦2」から「兼任・兼坦1」へ変更。

#### 【令和2年度】

- ・教育環境充実の理由により、「必修英語A I・II」の教員の配置を「兼任・兼担6」から「兼任・兼担7」に変更・教育環境充実の理由により、「必修英語B I・II」の教員の配置を「兼任・兼担11」から「兼任・兼担12」に変更・「世界の思想と現代社会 II」担当教員(兼任)の本務校業務の理由により、の配当年次を「1後」から「1前」に変更
- ・ | にかい心心と現れては五 | 1 た日 教員(兼任)の就任辞退の理由により、の配目平次を「1後」から「第任・兼坦2」へ変更・「資産運用実務 I・II」担当教員(兼任)の就任辞退の理由により、教員の配置を「兼任・兼坦3」から「兼任・兼坦2」へ変更・キャリアブランニング関係科目担当教員(兼任)の就任辞退の理由により、の教員の配置を「兼任・兼坦2」から「兼任・兼坦1」へ変更・教育環境充実の理由により、「社会人基礎学力基礎」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更・教育環境充実の理由により、「社会人基礎学力応用」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更・教育内容充実の理由により、「思考力開発」を分担授業に変更

- ・「思考力開発」担当教員(兼任)就任辞退の理由により、教員の配置を「兼任・兼坦1」から「兼任・兼坦5」に変更 ・「インターンシップI(国内)」担当教員の当該学科への転科取消の理由により、教員の配置を「教授1」「兼任・兼担9」から「教授0」 「兼任・兼担10」に変更
- ・COVID-19の影響により、令和2年度のみ「インターンシップI (国内)」を未開講とする。代替として当該学年は3年次に履修可とする ・「我が人生の転機II (同窓生編) 担当教員(兼担)の都合により、教員の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更 ・「人の行動を経済学で読み解く」担当教員の当該学科への転科取消の理由により、教員の配置を「教授1」「兼任・兼担2」から「教授
- 「兼任・兼担3」に変更
- 「コミュニケーション実践」担当教員(兼任)本務校の都合により、の配当年次を「1後」から「1前」に変更
- ・教育環境充実の理由により、「教育入門」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更 ・教育環境充実の理由により、「教育原理」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更
- ・教職関連科目担当教員(兼担)新規採用の理由により、の教員の配置を「兼任・兼担10」から「兼任・兼担11」へ変更
- ・教育内容充実の理由により、「情報入門演習S」の教員の配置を「准教授2」から「兼任・兼担1」に変更
- ・「ビジネスと戦略」担当教員(専任)採用の理由により、教員の配置を「助教1」から「教授1」に変更
- ・時間制編成の理由により、「ビジネスデータ分析」の配当年次を「3後」から「3前」に変更・教育内容充実の理由により、授業科目「データサイエンスとビジネス」を新規に追加・教育内容充実の理由により、授業科目「デジタルビジネス論」を新規に追加

- 「中級簿記演習」の教員の配置をを「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更 教育環境充実の理由により、

(新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策による変更) ※令和2年度のみの変更

- (新空コロデリイルス感染症感染拡入防止対象による変更)次で和2年度のかの変更 ・新型コロナウイルス対策を理由に「スポーツ実習」の配当年次を「1前・後」から「1後」へ変更 ・新型コロナウイルス対策を理由に「資本市場の役割と証券投資」の配当年次を「2前」から「2後」へ変更 ・新型コロナウイルス対策を理由に「女子学生のためのキャリア形成入門」の配当年次を「1前」から「1後」へ変更 ・新型コロナウイルス対策を理由に「プロスポーツによる広島活性化講座」の配当年次を「1前」から「1後」へ変更
- ・新型コロナウイルス対策を理由に「戦略MG(マネジメントゲーム)」の配当年次を「1前・後」から「1後」へ変更
- ・新型コロナウイルス対策を理由に「転唱MM (ポンメンナース)」の配当年次を「1前」から「1後」へ変更・新型コロナウイルス対策を理由に「情報入門演習S」の配当年次を「1前」から「1前・後」へ変更
- ・新型コロナウイルス対策を理由に「情報システム演習」の配当年次を「3前」から「3後」へ変更

#### 【令和3年度】

- ・担当教員の変更により、「必修英語AⅡ」の教員の配置を「兼任・兼坦6」から「兼任・兼坦8」へ変更・担当教員の変更により、「必修英語CⅡ」の教員の配置を「兼任・兼坦1」から「兼任・兼坦2」へ変更・担当教員の変更により、「英語表現・標準Ⅰ・Ⅱ」の教員の配置を「兼任・兼坦2」から「兼任・兼坦3」へ変更・教育環境充実の理由により、「資格英語Ⅰ・Ⅱ」の教員の配置を「兼任・兼坦2」から「兼任・兼坦3」へ変更・担当教員の変更により、「日本語文章表現」の教員の配置を「兼任・兼坦5」から「兼任・兼坦4」へ変更・担当教員の変更により、「日本語文章表現」の教員の配置を「兼任・兼坦5」から「兼任・兼坦9」へ変更・担当教員の変更により、「ビジネス日本語深思」の教員の配置を「兼任・善セ2・なら「兼任・兼セ2・なき」
- ・担当教員の変更により、「ビジネス日本語演習」の教員の配置を「兼任・兼坦3」から「兼任・兼坦2」へ変更・担当教員の都合により、「ビジネス日本語演習」の教員の配置を「兼任・兼坦3」から「兼任・兼坦2」へ変更・担当教員の都合により、「世界の憲法」の配当年次を「1後」から「1休」へ変更

- ・担当教員の都合により、「世界の憲法」の配当年次を「1後」から「1休」へ変更 ・教育環境充実の理由により、「スポーツ実習」の教員の配置を「兼任・兼坦3」から「兼任・兼坦4」へ変更 ・担当教員(専任)昇格の理由により、ゼミ科目の教員の配置を「兼任教授2」「助教2」から「准教授3」「助教1」に変更 ・担当教員の都合により、「思考力開発」の配当年次を「1後」から「1休」へ変更 ・担当教員の都合により、「ビジネス・シミュレーション・ゲーム」の配当年次を「1前」から「1休」へ変更 ・「経営入門」担当教員(専任)昇格の理由により、教員の配置を「助教1」から「准教授1」に変更

- ・「ビジネス情報入門」担当教員(専任)昇格の理由により、教員の配置を「助教1」から「准教授1」に変更 ・「インターネット・マーケティング論」担当教員(専任)昇格の理由により、教員の配置を「助教1」から「准教授1」に変更 ・教育環境充実の理由により「ビジネス情報入門ゼミ」の教員の配置を「教授1」から「教授3」に変更
- 「ビジネス情報入門ゼミ」担当教員(専任)昇格の理由により、教員の配置を「准教授2」「助教2」から「准教授3」「助教1」に変更
- ・「顧客関係管理と知的情報ベース」担当教員(専任)昇格の理由により、教員の配置を「助教1」から「准教授1」に変更
- ・担当教員の変更により、「IT応用事例研究」の教員の配置を「助教1」から「教授1」に変更

#### 【令和4年度】

- ・担当教員の変更により、「必修英語AI」の教員の配置を「兼任・兼坦6」から「兼任・兼坦8」へ変更・担当教員の変更により、「必修英語CI」の教員の配置を「兼任・兼坦2」から「兼任・兼坦1」へ変更

- ・担当教員の変更により、「必修英語CI」の教員の配置を「兼任・兼坦2」から「兼任・兼坦3」へ変更
  ・担当教員の変更により、「英語理解・標準I・I」の教員の配置を「兼任・兼坦2」から「兼任・兼坦3」へ変更
  ・担当教員の変更により、「英語理解・発展I・II」の教員の配置を「兼任・兼坦2」から「兼任・兼坦1」へ変更
  ・教育環境充実の理由により、「資格英語II・IV」の教員の配置を「兼任・兼坦1」から「兼任・兼坦2」へ変更
  ・担当教員の変更により、「文章検演習」の教員の配置を「兼任・兼坦2」から「兼任・兼坦1」へ変更
  ・時間割の変更により、「大章検演習」の教員の配置を「兼任・兼坦2」から「表任・兼坦1」へ変更
  ・時間割の変更により、「日本語演習・発展」の配当年次を「2前」から「2後」へ変更
  ・教育内容充実の理由により、授業科目「AIリテラシー入門」を新規に追加
  ・担当教員の変更により、「プレゼミ」「規動人入門ゼミ」の教員の配置を「教授4」「助教2」から「教授2」「准教授0」へ変更
  ・担当教員の変更により、「プレゼミ」「演習I・II」の教員の配置を「教授4」「助教2」から「教授3」「進程・兼担1」へ変更
  ・担当教員の変更により、「プレゼミ」「演習I・II」の教員の配置を「教授4」「助教2」から「教授3」「本務1」へ変更
- ・担当教員の変更により、「プレゼミ」「演音 I・II」の教員の配置を「兼任・兼担2」から「教授3」「助教1」へ変更・担当教員の変更により、「わが人生の転機 I (教職員編)」の教員の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」へ変更・担当教員の都合により、「禅 (ZEN)で元気なこころとからだをつくろう」の配当年次を「1前・後」から「1前」へ変更・時間割の変更により、「経営実践」の配当年次を「1後」から「1前」へ変更・時間割の変更により、「興動館プロジェクトとコミュニケーション」の配当年次を「1後」から「1休」へ変更

- ・担当教員の変更により、「異知師プロンテントでコミュニー」、フョン」のに当年代を「規定」がら「兼任・ ・担当教員の変更により、「日本語A・B」の教員の配置を「兼任・兼坦2」から「兼任・兼坦3」へ変更 ・教育内容充実の理由により、授業科目「データサイエンスとビジネス」を新規に追加 ・担当教員の変更により、、教員の配置を「教授1」から「教授3」に変更

- (注)・ 2 (1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
  - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。

### (2) 授業科目数

	設置時の計画 修 選択 自由 計(A										変更	状況				備考
必修	多	選択	5	自日	∄	計(人	۹)	必作	多	選択	5	自	由	計		佣石
18	科目	213	科目	16	科目	247	科目	18	科目	219 [6]	科目	16 [	科目	253 [6]	科目	

(注)・ <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、 [ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1 科目減の場合: $\Delta$  1)

### (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修•選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	インターンシップⅡ(海外)	4	3	一般	選択	新型コロナウイルスの影響 一時的な未開講のため代替え措置は無し
2	「笑い」のパワー・生きるカ	2	1	一般	選択	新型コロナウイルスの影響 一時的な未開講のため代替え措置は無し
3	森の社会貢献実践	2	1	一般	選択	新型コロナウイルスの影響 一時的な未開講のため代替え措置は無し

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。

### (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

#### 「大学の所見」

「インターンシップⅡ (海外)」を、新型コロナウイルスの影響で未だ海外実習下での安全確保が難しいため未開講とする。また「「笑い」のパワー・生きる力」「森の社会貢献実践」についても、コロナ禍の影響により未開講とする。これら科目については全学部共通選択科目であり、この他にも多数の科目があることから、体系的な学びに特段の影響はないと判断し、学生に不利益を生じさせるものではないと考える。

#### 「学生への周知方法」

履修相談及びポータルサイトにおいて周知を行っている。

#### 「今後の方針」

安全確保が確認でき次第、未開講科目は再開する予定である。

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。 (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	3	_	1. 21	04
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	247	_	1. 21	90

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分				内				容			備考
(1)		区	分		専	用	共	用		ț用する∉ 栓袋の専			計	
+*		校舎	<b>· 敷</b> 均	<u>t</u>		91, 279. 12m²		0r		,,,,,,,	0 m	2	91, 279. 12m²	
校		運動	場用地	1		120, 117. 63㎡		0r	า๋		0m	2	120, 117. 63 m	
地		小	計	+		211, 396. 75㎡		0r	า๋		0m	2	211, 396. 75 m	
等		そ	の他	ļ.		2, 630. 43㎡ <del>1, 645. 68㎡</del>		0r	า๋		0mf	ì	2, 630. 43 m <del>1, 645. 68 m</del>	留字生尞和み館追加(2)
9		合	計	+		214, 027. 18㎡ <del>213, 042. 43㎡</del>		0r			0 m	2	214, 027. 18㎡ <del>213, 042. 43㎡</del>	
					専	用	共	用		ŧ用する仮 単校等の専			計	
(2) 校			舎			55, 478. 94㎡		0r	า๋		0m	i	55, 478. 94m²	
					(55, 4	78. 94㎡)	(	0m²)	(	1	0m³)	(55	i, 478. 94m²)	
				講	義室	演	室 室	実験実	図室	情報処	理学習施		语学学習施設	大学全体
(3) 教		室	等		25	5室	64室		26室 <del>25室</del>			0室	0 4室	LL教室を改修したた め(4)
						+ w +-			701		哉員 0ノ	.,	制職員 0人)	
(4) 専	任数	昌研究	空			新設学部	等の名称				室		<b>X</b>	令和3年度まで学部単 位で計上していたた
(4/ 0	11.4%	90171	· <b>王</b>		メディ	アビジネス学	部 ビジネ	ス情報学科			8		室	b (4)
				3	図 書	学術	· 雑誌							学部単位での特定が 不能なため、大学全
(5)	新	f設学部 の名種		(う	ち外国書〕	[うち	<b>外国書</b> 〕	電子ジャー	ーナル	視聴覚	資料 樹	幾械・器具	₹ 標 本 	体の数
			•			<del>m</del>	種	[うち外]	国書〕		点		点点	完成年度の確定値(4) 完成年度の予想数
					3 [131, 36 <sub>4</sub> 0 [131, 63(		3 [1, 376] <del>3 [1, 314]</del>	12, 666 [1		î	5, 504 5, <del>500</del>		0 0	値:見直し(3) 電子ジャーナル:契
		メディ	ア		0 (133, 10	4, 969	[1, 314]	<del>7, 050   (</del>		•	5, <del>120</del>			約を変更したため(3) 学術雑誌:和書の製
図	Ľ	ジネス	学部	(489,	923 [131, 364 925 [130, 786	(4, 85)	3 (1,376))   <del>(1,307))</del> <del>) (1,305)</del>	(12, 666 [1 <del>(11, 237 [1</del>		<del>(5</del>	, 504) <del>, 476)</del> <del>, 453)</del>	(0)	(0)	本雑誌を除籍したた め(2)
書				(483,	332 [130, 162 210 [128, 932 810 [127, 424	(5,09)	(1, 300) (1, 300) (1, 294)	(2, 545 ( (6, 407 (	2,462)	-(5	, <del>428)</del> , <del>960)</del>	(-)	(-,	電子ジャーナル:抄録や書誌情報のみのものは除外したため
設備					3 [131, 36 <sub>4</sub> <del>0 [131, 63</del> (		3 (1, 376) 3 (1, 314)	12, 666 [1			5, 504 5, 500		0 0	(元) (元)   視聴覚資料:除籍の
		≞⊥.			0 (133, 10	8) 4, 969	(1, 314)	7, 050 (		(	6 <del>, 120</del>			ため(元)
		計		(489,	923 [131, 364 925 [130, 786	(4, 85)	3 (1,376))   <del>(1,307))</del> <del>) (1,305)</del>	(12, 666 [1 <del>(11, 237 [1</del> <del>(2, 551 [</del>	1, 147)	<del>(5</del>	, 504) <del>, 476)</del> <del>, 453)</del>	0	(0)	
				(483,	332 [130, 162 210 [128, 932 810 [127, 424	2j ) (5, 09(	(1, 300) (1, 300) (1, 294)		2,462)	-(5	, <del>428)</del> , <del>960)</del>		(-,	
(6) 図		書	命中		面	積		閲覧座			収	納可	能 冊 数	収納可能冊数:書架
(6) 図	,	音	館			8, 685. 2	8m²			441席			512, 200 <del>Ⅲ</del> 477, 750冊	を増設したため(3)
(7) 体		育	館		面	積		f	<b>*育館以</b>	外のスポ・	ーツ施設	の概要		大学全体
			<b>~</b> U			9, 906. 5	6㎡ 総合グラ	ラウンド・ファ	トボール	パーク 里	₿球場 •	テニスコ・	- <b>-</b>	,, ±m
		経費・	Σ	<u>ζ</u>	分	開設年度	完成年度	区	分	開設前		開設年度		
(8)			教員 1	人当り	研究費等	500千円	500∓	円 図書類	<b>購入費</b>	1, 777 3, 960	千円	4,000千 5,000千	円 5,000千円	図書購入費:誤植による修正(3)
経費の 積り及 維持方	兄 なび		共 同	研 3	党 費 等	一 千円	<u> </u>	円 設備則		50, 000	• • • • •	8, 200千 <del>22, 350千</del>		設備購入費:誤植に よる修正(3)
維持方の 概		学生 1	١.	第	1 年次 980千円	第2年次		3 年次	第4年		第5年		第6年次	学生納付金:教育の 充実のため(3)
	-	納付		:	880千円	F088		880千円		80千円	_	- 千円	一 千円	-
		学生:	納付金	以外の紀	維持方法の	概要 補助金	収人、資産	運用収入等	こより維	持				未記入により追記(3)

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、<u>その他の</u> 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
  - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨 (所要時間・距離等) を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和4年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ <u>昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正</u>するとともに、 <u>その理由及び報告年度「(4)」を「備考」に赤字で記入</u>してください。
    - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、<u>見え消しのまま黒字にしてください</u>。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

### 4. 既設大学等の状況

大学の名称	広島経	済大学					学生募集停止学科数	4	平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科等数		0 備 考
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定員	収容定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和4年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年月	隻
経済学部											
経済学科	4	330	若干	1320	学士 (経済学)	0. 95	0. 89	-	昭和42	広島県広島市安佐 南区祇園五丁目37 番1号	
経営学科	4	-	-	-	学士 (経済学)	-		-	昭和49	同上	※平成31年4月学生 募集停止
ビジネス情報学科	4	-	-	-	学士 (経済学)	-		-	平成14	同上	※平成31年4月学生 募集停止
メディアビジネス学科	4	-	-	-	学士 (経済学)	-		-	平成16	同上	※平成31年4月学生 募集停止
スポーツ経営学科	4	-	-	-	学士 (スポーツ経 営学)	-		-	平成23	同上	※平成31年4月学生 募集停止
<u>経営学部</u>											
<u>経営学科</u>	4	310	若干	1240	学士(経営学)	1. 00	1. 08	-	平成31	広島県広島市安佐 南区祇園五丁目37 番1号	
<u>スポーツ経営学科</u>	4	70	-	280	学士 <sup>(スポーツ経</sup> 営学)	0. 97	0. 97	-	平成31	同上	
<u>メディアビジネス学部</u>											
<u>ビジネス情報学科</u>	4	80	若干	320	学士	0. 89	0. 84	-	平成31	広島県広島市安佐 南区祇園五丁目37 番1号	
<u>メディアビジネス学科</u>	4	60	若干	240	学士(経営学)	0. 99	1. 08	-	平成31	同上	
大学全体	4	850	若干	3400	-	-	-	-	-	-	

大学の名称	広島経	済大学力	大学院				学生募集停止学科数	0	平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科等数	0	備	考
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和4年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地		
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度	年度		
経済学研究科			人									
経済学専攻(博士前期課程)	3	3	-	9	博士 (経済学)	0. 00	0. 00	-	平成2	広島県広島市安佐 南区祇園五丁目37 番1号		
経済学専攻(博士後期課程)	2	10	-	20	修士 (経済学)	1. 00	1. 30	-	昭和54	同上		
大学院全体	_	13	_	29	-	_	_	_	_	_		
ĺ												

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください(専攻科及び別科を除く)。
  - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の 入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

### 5 教員組織の状況

<経営学部 ビジネス情報学科>

### (1)一① 担当教員表

	_	担当教員表 は届出時】	r	<u>수</u> 되	0元年	<b>#1</b>	r:	令和 2	午日	<b>⊕1</b>		「会主	03年	<b>#1</b>	r:	ᄼᆦ	]4年	<b>⊕1</b>
専任・	1117	氏 名	専	任・	176-4-1	氏 名	専任	•	- 4/2	氏 名	1 1	専任・	104	氏 名	専任兼担	E٠	1	氏 名
兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任 (予定)年月> 保有学位等	兼行の	任	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼担 兼日 の別	Ē	钱名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼任の別	E	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
		丹羽 啓一 (45) 〈平成31年4月〉 博士(工学)				丹羽 啓一 (46) 〈平成31年4月〉 博士(工学)				丹羽 啓一 (47) 〈平成31年4月〉 博士(工学)				丹羽 啓一 (48) 〈平成31年4月〉 博士(工学)				丹羽 啓一 (49) 〈平成31年4月〉 博士(工学)
専	教授 (学科 主任)	大学リストリー 大学リストリー 大学リストリー インドリー アンレゼミ アンドリー アンドル アンドル アンドル アンドル アンドル アンドル アンドル アンドル	:	専	(子科	大学の大学の大学の大学の大学の大学を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	TO P	Į (4)	文授 学科 任)	大興助化学 大興助人人門 大興助人人門 で選出 東部 で選出 所演習出 所演習明 所演記 の の の の の の の の の の の の の		専	教授 (学科 主任)	大乗動大・大乗動・大乗動・大乗動・大乗動・大車・大乗動・大車・大乗車・大車・大車・大車・大車・大車・大車・大車・大車・大車・大車・大車・大車・大車	卓	195	教授 (学科 主任)	A I リテラシー入門 大学入一門ゼミ 東外人門ゼミ ブレゼミ ブレゼミ 河宮 I I I I I I I I I I I I I I I I I I I
専	教授	高岡 義幸 (68(高)) (平成31年4月) (平成31年4月) Bachelor of Science (7月1カ) 大学人門ゼミ 共動人人門ゼミ ビジネス情報人門※ ビジネス機論	:	申	教授	高岡 義幸 (69(高)(45)(47)(47)(47)(47)(47)(47)(47)(47)(47)(47												
		堀江 浩司 (46) 〈令和2年4月〉 修士(経営学)※				堀江 浩司 (47) 〈令和2年4月〉 修士(経営学)※												
専	教授	大学入門ゼミ 貝勢人入門ゼミ ブレゼミ 演習 I 演習 I インターンシップ I (国内) ビジネス概論	:	専	教授	大学入門ゼミ 興動人人門ゼミ ブルゼミ 演習 I オンターンシップ I (国内) ビジネス概論												
										港下 博 (54) 〈令和2年4月〉 修士(学術)※				港下 博 (55) 〈令和2年4月〉 修士(学術)※				港下 博 (56) 〈令和2年4月〉 修士 (学術) ※
									綾接	大学入門ゼミ 実施人人門ゼミ プレゼミ 演者 I 選者 I ビジネスを動 ビジネスを観略		*	教授	大学入門ゼミ 男政セゼミ プロ 対策 I 課章 I 選章 I ビジネスを翻載 ビジネスを観聴 ビジネスを観聴 ビジカース 11 応用率例研究	*	Ţ.	教授	大学入門ゼミ 東部人入門ゼミ ブレゼミ 演者 I 連音 I ビジネス都論 ビジネスを開格 ビジネスを開格 ビジネスを開格 ビジネス論 II 応用事例研究
							*	担	枝枝	無江 浩司 (48) 〈令和2年4月〉 修士(報営学)※		兼担	教授	羅江 浩司 (49) 〈令和2年4月〉 修士(経営学)※	*	担	教授	報江 浩司 (50) 〈令和2年4月〉 修士(経営学)※
										インターンシップI(国内)				インターンシップI(国内)				インターンシップI(国内)
		田中 章司郎 (61) 〈平成31年4月〉 博士(学術)				田中 章司郎 (62) 〈平成31年4月〉 博士(学術)				田中 章司郎 (63) 〈平成31年4月〉 博士(学術)				田中 章司郎 (64) 〈平成31年4月〉 博士(学術)				田中 章司郎 (65(高)) 〈平成31年4月〉 博士(学術)
専	教授	大学入門ゼミ 貝則か入門ゼミ ブレゼミ 瀋雷 I ボロ I Environment and Business コンピュータ入門 情報処理基礎 コンピュータ基礎 I コンピュータ基礎 I オンピュータ基礎 I オンイルアプリ演習	:	専	教授	大学入門ゼミ 見動しゼミ 演演習 I Environment and Business コンピュータ入門 情報处ビュータ入門 はないビュータ 基礎 I はないビュータ 基礎 I はないビュータ は ないビュータ は では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	草	重 教	<b>效</b> 授	大学入門ゼミ 興動人人門ゼミ ブレゼミ ブルゼミ 河溶習 I Environment and Business コンピュータ人門 情報処理本礎 コンピュータ基礎 I 情報処理本登 コンピュータ 高級 I 「特級処理」 情報処理な モバイルアブリ演習		専	教授	大学入門ゼミ 見動レゼミ ブレゼミ 演 <mark>書</mark> - Environment and Business コンピュータ入門 情報処理基礎 コンピュータ基礎 ロコンピュータ基 様知処理ルータ基 モバイルアプリ演習	早	<del>y</del> .	教授	大学入門ゼミ 県地人人門ゼミ プレゼミ 変書I Environment and Business コンピュータ入門 情報処理基礎 コンピュータ基礎 I コンピュータ基礎 I 情級処理基礎 モバイルアプリ演習
		山村 耕一郎 (68(高)) 〈平成31年4月〉				山村 耕一郎 (69(高)) 〈平成31年4月〉												
専	教授	農学博士 大学入門ゼミ 興動人入門ゼミ 情報入門演習S	:	専	教授	農学博士 大学入門ゼミ 情報入門演習S												
専	教授	得津 康義 (45) (45)(45)(45)(45)(45)(45)(45)(45)(45)(45)		専	教授	得津 康義 (46) 〈令和2年4月〉 博士(経済学)  大学入門ゼミ 順動人人門ゼミ												
		演習 I 演習 I 人の行動を経済学で読み解く【隔 年】 ビジネス統計学 ビジネスデータ分析				演習 I 演習 I 人の行動を経済学で読み解く 【隔年】 ビジネス統計学 ビジネスデータ分析												
										田浦 元 (47) 〈令和2年4月〉 博士(経済学)				田浦 元 (48) 〈令和2年4月〉 博士(経済学)				田浦 元 (49) 〈令和2年4月〉 博士(経済学)
							¥			大学入門ゼミ 異點人人門ゼミ ブレゼミ 演者 I 選者 I ジジネス統計学		*	教授	大学入門ゼミ 東部人人門ゼミ ブレゼミ 東書I 東書I ビジネス統計学 ビジネス就輸業入門ゼミ ビジネスデータ分析 デーなサイフ・フィンドジネフ	¥	ļ.	教授	大学入門ゼミ 実際人入門ゼミ ブレゼミ ブレゼミ 演習 I 選習 I ビジネス統計学 ビジネス統計学 ビジネスが ローカャナ・ファンド
										<b>演者 I</b> 演者 I ジネス献計学 ビジネスデータ分析				議書 I ビジネス統計学 ビジネス情報入門ゼミ ビジネスデータ分析 データサイエンスとビジネス				ス書 ± 漫書 ± ピジネス統計 ピジネス信仰 ピジネスデー データサイエ

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別		職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼	経生・ 経生・ 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼坦	教授	得津 康義 (45) (平成31年4月) 博士(経済学)	兼	坦	教授	得津 康義 (46) (平成31年4月) 博士(経済学)	1	兼坦	教授	得津 康義 (47) (平成31年4月) 博士(経済学)	兼坦	教授	得津 康義 (48) 〈平成31年4月〉 博士(経済学)	兼坦	教授	得津 康義 (49) (平成31年4月) 博士(経済学)
		人の行動を経済学で読み解く【隔 年】				人の行動を経済学で読み解く 【隔年】				人の行動を経済学で読み解く【隔 年】			人の行動を経済学で読み解く 【隔年】			人の行動を経済学で読み解く 【隔年】
		石野 亜耶 (33) (平成31年4月) 博士(情報科学)				石野 亜耶 (34) 〈平成31年4月〉 博士 (情報科学)				石野 亜耶 (35) 〈平成31年4月〉 博士(情報科学)			石野 亜耶 (36) 〈平成31年4月〉 博士(情報科学)			石野 亜耶 (37) 〈平成31年4月〉 博士(情報科学)
専	准教授	大学入門ゼミフトリー 大学入門・大学入門・大学入門・大学入門・大学大学、大学大学、大学大学、大学大学、大学大学、大学大学、大学、大学、大学、大	専	ı x		大男グラス ままり はいます ままり 大男グ 大男グ 大学 アンス ままり 大学 アンス ままり 日本 できまり アンス 大男の アンス 大男の アンス 大男グ アンス 大男グ アンス 大男グ アンス かい かい かい アンス かい かい アンス かい かい アンス かい かい アンス かい アンス		中	准教授	大学入門ゼミフトリー 大学入門・大学入門・大学入門・大学入門・大学入門・大学ストリー 大学ストリー アークマイニング 演習	専	准教授	大男の インス インス インス インス インス インス ス インス ス 大男 リーゼ ビ デ フ	専		A I リテラシュ 大学人人の 大学人人の 大学人人の 大学の 大学の 大学の 大学の 大学の 大学の 大学の 大学
		杉山 克典 (43) 〈平成31年4月〉 修士(経済学)				杉山 克典 (44) 〈平成31年4月〉 修士(経済学)				杉山 克典 (45) 〈平成31年4月〉 修士(経済学)			杉山 克典 (46) 〈平成31年4月〉 修士(経済学)			杉山 克典 (47) 〈平成31年4月〉 修士(経済学)
専	准教授	大学入八円ゼミ 学入八円ゼミ 学入八円ゼミ 学別しゼミ 三国 II エイ情報 S 「	専	ĸ ı		大学入人と 大学別人では、 大学別人では、 大学別人では、 では、 大学別人では、 では、 大学別人では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、		寺	准教授	大学入八州ゼミ 学入八州ゼミ 学入八州ゼミ 学別人ゼミ 同盟 II エイ情報 S 「	專	准教授	大学別人では、	専	准教授	大学入門付せミ 対外のでは、 大学入門付せミ 対外のでは、 大学入門のでは、 大学入門のでは、 大学入門のでは、 大学ストラントでは、 大学ストラントでは、 大学ストラントでは、 大学ストラントでは、 大学ストラントでは、 大学ストラントでは、 大学ストラントでは、 大学ストラントでは、 大学ストラントでは、 大学ストラントでは、 大学ストラントでは、 大学ストラントでは、 大学ストラントでは、 大学ストラントでは、 大学ストラントでは、 大学ストラントラントでは、 大学ストランとは、 大学ストラ
		久保 大支 (52) 〈平成31年4月〉 修士(経済学)※				久保 大支 (53) 〈平成31年4月〉 修士(経済学)※				久保 大支 (54) 〈平成31年4月〉 修士(経済学)※			久保 大支 (55) 〈平成31年4月〉 修士(経済学)※			久保 大支 (56) 〈平成31年4月〉 修士(経済学)※
専	助教	大学入入門ゼミ 列助人入言 列助人入言 選習 I 運習 I 運習 I Wo b A スト 機切引 電子全 電子全 電子全 電子企 電子の に で に で に で に で に で に に に に に に に に に に に に に	専	Į.	助教	大男助では、 大男助と当日では、 大男助と当日では、 では、 では、 大男のとない。 大男のとない。 大男のとない。 大男のとない。 大男のでは、 大男ので 大男ので は、 大男ので 大男ので は、 大男ので は、 大男ので は、 大男ので 大男ので は、 大男ので は、 大男ので たり たり たり たり たり たり たり たり たり たり たり たり たり		専	助教	大学入入では、 大学入入では、 大学入入では、 大学入入では、 大学入入では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	ቀ	助教	大学入人とは、 大学入人とませます。 大学入人とませます。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	専		大学入門ゼモ 病助人人門ゼモ 河海宮丁 河湾宮丁 河湾宮所 (Webス市内宮) ビネス市(南部) 「電子全金融の引工 「日本の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の一部の
		関 隆教 (36) 〈平成31年4月〉 修士(商学)※				関 隆教 (37) 〈平成31年4月〉 修士(商学)※				関 隆教 (38) 〈平成31年4月〉 修士(商学)※			関 隆教 (39) 〈平成31年4月〉 修士(商学)※			関 隆教 (40) 〈平成31年4月〉 修士(商学)※
專	助教	大学入入門ゼミ 関助人入門ゼミ 関助人入門ゼミ フ海軍31 国 1 国 2 1 国 2 1 日 1 日 2 日 2 日 2 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3	専	Į.	助教	大学入八分 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (		専	助教	大学入入門ゼミ 関助し入り門ゼミ 関助して 対象に 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	専	准敬	大学入人学 ミリカ ミゼミ ファッチ ステリカ と ミゼミ ファッチ ス	專	准敬	大学入門ゼミ 展動人人門ゼミ ブレゼミ 演書 I 後営入門 後世947(韓報人門※(令2~) ビジネス(韓報人門※(令2~) ビジネス(韓報人門※(令2~) ビジネスを ゼンケスと ボール・マーケティ ング協 (韓報人門・ビジネス ビジネス(韓報人門・ビジネス ビジネス(韓報人門・ビジネス ビジネス(韓報人門・ビジネス ビジネス(韓報人門・ビジネス ボース(東京)
兼担	20, 410	新垣 繁秀 (54) 〈平成31年4月〉 経済学修士※	兼:	ю	#h +45	新垣 繁秀 (55) 〈平成31年4月〉 経済学修士※	ľ	兼担	25 HI	新垣 繁秀 (56) 〈平成31年4月〉 経済学修士※	兼担	±5-+10	新垣 繁秀 (57) 〈平成31年4月〉 経済学修士※	兼担	*****	新垣 繁秀 (58) 〈平成31年4月〉 経済学修士※
as III	教授	人の行動を経済学で読み解く【隔 年】 マクロ経済学基礎 I	ak!		教授	人の行動を経済学で読み解く 【隔年】 マクロ経済学基礎 I		*IF 3E	教授	人の行動を経済学で読み解く【隔年】 マクロ経済学基礎 I	AR III	教授	人の行動を経済学で読み解く 【隔年】 マクロ経済学基礎 I	ARIE.	教授	人の行動を経済学で読み解く 【隔年】 マクロ経済学基礎 I
兼担	教授	小笠原 礼以 (49) (4912年4月) 修士(経済学)※ インターンシップ I (国内)	<b></b>	担	教授	小笠原 礼以 (京和2年4月〉 修士(経済学)※ インターンシップI(国内)	į	兼担	教授	小笠原 礼以 (51) (51) (今和2年4月〉 修士(経済学)※ インターンシップ I (国内)	兼担	教授	小笠原 礼以 (52) (令和2年4月) 修士(経済学)※ インターンシップI(国内)	兼担	教授	小笠原 礼以 (53) 〈令和2年4月〉 修士(経済学)※ インターンシップI(国内)
兼担	教授	岡田 斎 (64) (64) (今紀2年4月〉 博士(経営学)・博士(工学) インターンシップ I (国内) 経営情報論 生産管理論	兼	担	教授	岡田 斎 (令和2年月> 博士(経営学)博士(工学) 「博士(経営学) 博士(工学) インターンシップ I (国内) 経営情報論 生産管理論	1	兼担	教授	岡田 斎 (今和2年月) 博士(経営学)・博士(工学) インターンシップ I (国内) 経営情報論 生産管理論	兼担	教授	岡田 斎 (67) (今和2年4月〉 博士(経営学),博士(工学) インターンシップI(国内) 経営情報論 生産管理論	兼担	教授	岡田 斎 (68) (今和2年4月) 博士(経営学). 博士(工学) インターンシップ I (国内) 経営情報論 生産管理論
		岡本 恵子 (63) 〈平成31年4月〉 文学修士				岡本 恵子 (64) 〈平成31年4月〉 文学修士				岡本 恵子 (65) 〈平成31年4月〉 文学修士			岡本 恵子 (66) 〈平成31年4月〉 文学修士			岡本 恵子 (67) 〈平成31年4月〉 文学修士
兼担	教授	ビジネス日本語演習 文章表現演習・発展 日本文学A インターンシップ I (国内) 文 芸創作実践	兼	担	教授	ビジネス日本語演習 文書表現海 日本文学内 日本文学内 日本文学内 日本文学の 日本文学 日本文学 日本文学 日本文学 日本文学 日本文学 日本文学 日本文学	į	兼担	教授	ビジネス日本語演習 文章表現演習・発展 日本文学人 日本文学人 学人門ゼミ 景画人人門ゼミ インターンシップ I (国内) 文 玄創作実践	兼担	教授	ビジネス日本語演習 大章表現演習・標準 大章表現演習・発展 大章表現演習・発展 日本文学人 大学入人門ゼミ 典ンターンシップ I (国内) 文章表現の大学、 (国内)	兼担		ビジネス日本語演習 文章養預演習・標準 文章表預演習・発展 大章本文学入門ゼミ 大学入門ゼミ インターンシップ I (圏内) 文芸創作実践
***	gr. 1	岡本 貞雄 (65) 〈平成31年4月〉 文学修士※		н	MA AIR	岡本 貞雄 (66) 〈平成31年4月〉 文学修士※		<b>並</b> 47	gr. 1	岡本 貞雄 (67) 〈平成31年4月〉 文学修士※						
兼担	教授	日本の思想と文化 日本の宗教 禅(ZEN)で元気なこころとからだを つくろう	兼	댇	教授	日本の思想と文化 日本の宗教 禅(ZEN)で元気なこころとから だをつくろう		兼担	教授	日本の思想と文化 日本の宗教 禅(ZEM)で元気なこころとからだを つくろう						

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼	程・ 経担・ 経任 )別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名	F	兼担	教授	担当授業科目名 <b>渡辺 都夫</b> (63) (令和3年4月) 文学修士	兼担	教授	担当授業科目名 譲辺 都夫 (64) 〈令和3年4月〉 文学修士
										-			日本の思想と文化 日本の宗教 コミュニケーション実践 関本 貞雄			日本の思想と文化 日本の宗教 コミュニケーション実践 関本 貞雄
											兼任	腺師	(68) 〈令和3年4月〉 文学修士※ 準(ZEN)で元気なこころとから だをつくろう	兼任	講師	(89) 〈令和3年4月〉 文学修士※ 準(ZEM)で元気なこころとか らだをつくろう
兼担	教授 (学長)	小谷 幸生 (66) 〈平成31年4月〉 Master of Business Administration(7개分)	兼担	教授 (学長)	小谷 幸生 (67) 〈平成31年4月〉 Master of Business Administration(アメリカ)	3	兼担	教授 (学長)	小谷 幸生 (68) 〈平成31年4月〉 Master of Business Administration(アプリカ)							
		わが人生の転機 I (教職員編)			わが人生の転機 I (教職員編)				わが人生の転機Ⅰ(教職員編)	-	兼坦	教授	ー機 信之 (67) 〈令和3年4月〉 修士(経済学)※	兼坦	教授	一種 信之 (68) (令和3年4月) 修士(極済学)※
		神田 義浩 (59) 〈平成31年4月〉			神田 義浩 (60) 〈平成31年4月〉	-			神田 義浩 (61) 〈平成31年4月〉	F			わが人生の転機 I (後職員権) 神田 義浩 (62) 〈平成31年4月〉			わが人生の転機 I (板職員編) 神田 義浩 (63) 〈平成31年4月〉
兼担	教授	文学修士※ 社会心理学 大学队門ゼミ 大学队へ理学 I 教育の選学 I 教育の選学 I 教育育実習 I	兼担	教授	文学修士※ 社会心理学 大学別の代替では を 対象 を の理学 大学別の代替で 対象 を は を は な な な を は な な な な	3	兼担	教授	文学修士※ 社会心理学 大學弘入門ゼミ 風考力開頻※ 教育の理学 I 教育有実習 I 教育有実習 I		兼担	教授	文学修士※ 社会入工理学 社会入工理学 社会入工理学 社会入工理学 社会办工理会 基本 力理会 教育育心理学 I 教育育实 国 国 国 国 国 国 国 国 国 国 国 国 国 国 国 国 国 国	兼担	教授	文学修士※ 社会心理学 大規 を
兼担	教授	北野 尚人 (61) 〈平成31年4月〉 経済学士	兼担	教授	北野 尚人 (62) 〈平成31年4月〉 経済学士 コピーライティング実践講座	3	兼担	教授	北野 尚人 (63) 〈平成31年4月〉 経済学士 コピーライティング実践講座	i	兼担	教授	北野 尚人 (64) 〈平成31年4月〉 経済学士 コピーライティング実践講座	兼担	教授	北野 尚人 (65) 〈平成31年4月〉 経済学士 コピーライティング実践講座
兼担	教授	宜名虞勇 (67) 〈平成31年4月〉 Doctor of Philosophy(7メリカ) International Trade	兼担	教授	宜名虞 勇 (68) 〈平成31年4月〉 Doctor of Philosophy(7月前) International Trade	3	兼担	教授	宜名虞 勇 (69) 《平成31年4月》 Doctor of Philosophy(74号) International Trade	H	兼担	教授	宜名虞 勇 (70) 〈平成31年4月〉 Doctor of Philosophy(7メリカ) International Trade	兼担	教授	宜名虞 勇 (71) 〈平成31年4月〉 Doctor of Philosophy(7月前) International Trade
		高石 哲弥 (50) 〈平成31年4月〉 博士(理学)			高石 哲弥 (51) 〈平成31年4月〉 博士(理学)				高石 哲弥 (52) 〈平成31年4月〉 博士(理学)				高石 哲弥 (53) 〈平成31年4月〉 博士(理学)			高石 哲弥 (54) 〈平成31年4月〉 博士(理学)
兼担	教授	数学A 数学B 数学B 自然科学A 自然科学B 社会人基礎学力応用 インターンシップI(国内)	兼担	教授	数学A 数学B 数学C 自然科学A 自然科学B 社会人基礎学力応用 インターンシップI(国内)	3	兼担	教授	数学A 数学B 数学C 自然科学A 自然科学B 社会人基礎学力応用 インターンシップ I (国内)		兼担	教授	<del>数学A</del> 数学B 数学B 自然科学A 自然科学B 社会人基礎学力応用 インターンシップI(国内)	兼担	教授	数学A 数学B 数学G 自然科学A 自然科学B 社会人基礎学力応用 インターンシップ I (国内)
		田中 泉 ((60) 〈平成31年4月〉 文学修士※			田中 泉 (61) 〈平成31年4月〉 文学修士※				田中 泉 (62) 〈平成31年4月〉 文学修士※				田中 泉 (63) 〈平成31年4月〉 文学修士※			田中 泉 (64) 〈平成31年4月〉 文学修士※
兼担	教授	広島の歴史と文化※ 世界の歴史1 世界の歴史1 世界の宗教※ 広島とハワイで学ぼう!めざせ国 際教職入門※ 教育実習1 教育実習	兼担	教授	広島の歴史と文化※ 世界の歴史 I 世界の歴史 I 世界の表 世界のアット 世界のアット 世界のアット 世界のアット 世界のアット 世界のアット 世界のアット 世界のアット は国際人 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3	兼担	教授	広島の歴史と文化※ 世界の歴史 1 世界の歴史 1 世界の歴史 1 世界の歴史 1 <b>三 考り</b> 高等 1 東		兼担	教授	広島の歴史と文化※ 世界が歴史1 世界がの歴史1 世界の原味教教 国内 1 世界の日本 1 世界 1 世界 1 世界 1 世界 1 世界 1 世界 1 世界 1 世界	兼担	教授	広島の歴史と文化※ 世界の歴史 I 世界の歴史 I 世界の元教 第一本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本
兼担	教授	田辺 洋子 (63) 〈平成31年4月〉 博士(文学)  必修英語A I  必修英語 A I  必接英語 4 標準 I  英語理解・標準 I	兼担	教授	田辺 洋子 (64) 〈平成31年4月〉 博士(文学) 必修英語 A I 必修英語 A I 英語理解・標準 I 英語理解・標準 I	3	兼担	教授	田辺 洋子 (65) 〈平成31年4月〉 博士(文学) 必修英語 A I 必修英語 A I 英語理解・標準 I 英語理解・標準 I	=	兼担	教授	田辺 洋子 (66) 〈平成31年4月〉 博士(文学) 必修英語A I 必修英語A I 英語理解・標準 I 英語理解・標準 I	兼担	教授	田辺 洋子 (67) (年成31年4月) 博士(文学) 必修英語 A I 必修英語 A I 必修英語 A I 英語理解・標準 I 英語理解・標準 I
兼担	教授	周森 裕相 (552) (今和3年4月) 博士(教育学) 教育実習 I 教育実習 I 教職実践演習 (中・高)	兼担	教授	開森 裕朝 (53) (平成31年4月) 博士(教育学) (東西) 教育実習 I 教育実習 I 教献実践演習 (中・高)	1	兼担	教授	胤森 裕锡 (54) (平成31年4月) 博士(教育学)  夏寺力開発※ (東京31年6月) 「孫教育美宮国 I 教育教育美宮田(中・高)		兼担	教授	胤森 裕暢 (55) (平成31年4月〉 博士(教育年)  思考力開発※ (教育美官 I 教育実官加書	兼担	教授	胤森 符報 (56) (平成31年4月) 博士(教育学)  題考力開発※ 截取八門※ 教育実習 I 教育実習 I 教育実習面 教育実習面 教育実習面
			兼担	教授	专本 康俊 (65) 〈平成31年4月〉 博士(法学) 日本外交史 國際関係史	3	蒙担	教授	专本 磨機 (8) 〈平成31年4月〉 博士(法学) 日本外支史 國際関係史		兼担	教授	寺本 康俊 (67) 〈平成31年4月〉 博士(法学) 日本外交史 国際関係史	兼担	教授	专本 康俊 (68) 〈平成31年4月〉 博士(法学) 日本外交史 國際関係史
兼担	教授	永田 靖 (51) (平成31年4月) 博士(マネジメント) インターンシップ I (国内) 経営実践														
			兼垣	教授	林 和夫 (61) (令和2年4月〉 等士(影響学) インターンシップI(園内)											

専任・			757	Z. I			78	ıπ.	_	1	-	雷圧.		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	7	8年.		
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専行兼行	担 · 任	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼	任・ 担・ 任 別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	77.75	算任・ 検担・ 検任 D別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
							;	兼坦	教授	第□ 光紀 (70) (令和2年4月) 文学士		兼坦	教授	第口 光紀 (71) 〈令和2年4月〉 文学士				
				地	准被	藤原 久間 (52) 〈平成31年4月〉 修士(経営学)	3	蒙坦	准被	インターンシップ I (国内) 職順 久間 (53) 〈平成31年4月〉 修士(経営学)		兼坦	准被	インターンシップ I (国内) 藤原 久間 (54) 〈平成31年4月〉 修士(経営学)		兼坦	教授	藤原 久間 (55) 〈平成31年4月〉 修士(経営学)・博士(観光学)
						経営実践			124	経営実践				経営実践				経営実践
兼担	教授	糠谷 英輝 (57) 〈令和2年4月〉 法学士	#	担	教授	糠谷 英輝 (58) 《令和2年4月》 法学士		兼担	教授	糠谷 英輝 (59) 〈令和2年4月〉 法学士								
		資本市場の役割と証券投資				資本市場の役割と証券投資				資本市場の役割と証券投資								
												兼担	助骸	胡 恰 (29) 〈令和3年4月〉 修士(経営学)		兼担	助教	胡 恰 (30) 〈令和3年4月〉 博士(経営学)
														資本市場の役割と証券投資				資本市場の役割と証券投資
		長谷川 泰志 (59) 〈平成31年4月〉 文学修士※				長谷川 泰志 (60) 〈平成31年4月〉 文学修士※				長谷川 泰志 (61) 〈平成31年4月〉 文学修士※				長谷川 泰志 (62) 〈平成31年4月〉 文学修士※				長谷川 泰志 (63) 〈平成31年4月〉 文学修士※
兼担		日本語文章表現 文章検演習 ビジネス日本語演習 日本文学B 企画力養成講座	兼	担	教授	日本語文章表現 文章検演習 ビジネス日本語演習 日本文学B 企画力養成講座	1	兼担	教授	日本語文章表現 文章検演習 ビジネス日本語演習 日本文学B 企画力養成講座		兼担	教授	日本語文章表現 文章検演習 <del>ビジネス日本語演習</del> 日本文学B <b>企画力養成務座</b>		兼担	教授	日本語文章表現 文章検演習 ビジネス日本語演習 日本文学B 全個力養成課度
兼担	教授	濱 愼一 (66) 〈令和3年4月〉 Doctor of Philosophy(アメリカ)	兼	赶	教授	濱 慎一 (67) 〈令和3年4月〉 Doctor of Philosophy(7がか)	;	兼担	教授	濱 愼一 (68) 〈令和3年4月〉 Doctor of Philosophy(7州)		兼担	教授	濱 愼一 (69) 〈令和3年4月〉 Doctor of Philosophy(アメリカ)				
		マルチメディア論				マルチメディア論				マルチメディア論		L	L	マルチメディア論			L	
																兼任	納師	福本 直之 (53) 〈令和4年4月〉 修士(芸術)予定
																		マルチメディア論
兼担	教授	渡田 敏彦 (56) 〈平成31年4月〉 文学修士※	#	租	教授	渡田 敏彦 (57) 〈平成31年4月〉 文学修士※	;	兼担	教授	濵田 敏彦 (58) 〈平成31年4月〉 文学修士※		兼担	教授	渡田 敏彦 (59) 〈平成31年4月〉 文学修士※		兼担	教授	渡田 敏彦 (50) 〈平成31年4月〉 文学修士※
		日本の歴史 II 広島の歴史と文化※ 瀬戸内海地域の魅力を発信しよう George R. Harada				日本の歴史II 広島の歴史と文化※ 瀬戸内海地域の魅力を発信し よう George R. Harada				日本の歴史 II 広島の歴史と文化※ 瀬戸内海地域の魅力を発信しよう George R. Harada				日本の歴史II 広島の歴史と文化※ 瀬戸内海地域の魅力を発信しよう George R. Harada				日本の歴史 II 広島の歴史と文化※ 瀬戸内海地域の魅力を発信し よう George R. Harada
		(58) 《平成31年4月》 法学修士※				ueorge n. naraua (59) 〈平成31年4月〉 法学修士※				(60) 〈平成31年4月〉 法学修士※				deorge n. narada (61) 〈平成31年4月〉 法学修士※				(62) 〈平成31年4月〉 法学修士※
兼担	教授	日本国憲法 I 日本国憲法 I 日本国憲法 I 現代社会人権 広い世界に乗び出そう Practical Management Theory for International Students I Practical Management Theory for International Students II Independent Study I Independent Study I Independent Study I Independent Study I International Society I J Theory and Practice of Budo※ Study on International Issues and Challenges	兼	转担	教授	日本国憲法 I 日本国憲法 I 日本国憲法 I 日本国憲法 I 京小世界に飛び出そう Fractical Management Theory for International Students Independent Study I Independent Study I Japanese Law and Society I Study on International Issues and Challenges	:	兼担	教授	日本国憲法 I 日本国憲法 I 日本国憲法 I 現代社会之 J権 広い世界に飛化出そう Practical Management Theory for International Students I Practical Management Theory for International Students II Independent Study I Independent Study I International Issues and Challenges		兼担	教授	日本国憲法 I 日本国憲法 I 日本国憲法 I 取代社会之人權 広い世界に飛び出そう Fractical Management Theory Fractical Management Theory for International Students I Independent Study I Japanese Law and Society I Japanese Law and Society I Theory and Practice of Budo X Study on International Issues and Challenges		兼担	教授	日本国憲法 I 日本国憲法 I 現代社会と人権 広い世界に長び出そう Practical Management Theory for International Students Proctical Management Theory for International Students II Independent Study I Japanese Law and Society I Japanese Law and Society I Honery and Practice of Budo ※ Study on International Issues and Challenges
		平岡 賢治 (67) 〈平成31年4月〉				平岡 賢治 (68) <平成31年4月>				平岡 賢治 (69) 〈平成31年4月〉					Ī			
		理学修士※				理学修士※				理学修士※								
兼担		数学A 数学B 数学C 社会人基礎学力応用	*	担	教授	数学 A 数学 B 数学 C 社会人基礎学力応用	3	兼担	教授	数学 A 数学 B 数学 C 社会人基礎学力基礎 社会人基礎学力応用								
														青谷 章弘 (40) 〈令和3年4月〉 博士(現象表理学)				音谷 章弘 (41) 〈令和3年4月〉 博士(親泰敦理学)
												兼坦	准备	数学A 数学B 数学B 社会人基礎学力基礎 社会人基礎学力応用		兼坦	准教授	A I リテラシー入門 数学A 数学B 数学B 社会人基礎学力基礎 社会人基礎学力応用
		平本 賢了 (54) 〈平成31年4月〉 修士(経済学)※				平本 賢了 (55) 〈平成31年4月〉 修士(経済学)※				平本 賢了 (56) 〈平成31年4月〉 修士(経済学)※				平本 賢了 (57) 〈平成31年4月〉 修士(経済学)※				平本 賢了 (58) 〈平成31年4月〉 修士(経済学)※
兼担	教授	インドネシア語 I インドネシア語 I インターンシップ II (海外)	兼	担	教授	インドネシア語 I インドネシア語 I インターンシップ II (海外)	i	兼担	教授	インドネシア語 I インドネシア語 I インターンシップ II (海外)		兼担	教授	インドネシア語 I インドネシア語 I インターンシップ II (海外)		兼担	教授	インドネシア語 I インドネシア語 I <del>インターンシップ I (海外)</del>
兼担	教授	広田 堅志 (47) 〈平成31年4月〉 博士(経済学)	兼	担	教授	広田 堅志 (48) 〈平成31年4月〉 <b>※令和元年海外個学</b> 博士(経済学)	1	兼担	教授	広田 堅志 (49) 〈平成31年4月〉 博士(経済学)		兼担	教授	広田 堅志 (50) 〈平成31年4月〉 博士(経済学)		兼担	教授	広田 堅志 (51) 〈平成31年4月〉 博士(経済学)
		ゲームを通じてグローバル社会を 理解しよう				ゲームを通じてグローバル社 会を理解しよう				ゲームを通じてグローバル社会を 理解しよう				ゲームを通じてグローバル社会 を理解しよう				ゲームを通じてグローバル社 会を理解しよう
		•	-				-				•			<u>-</u>	-			

W 17			W 17		,	W 17			7 6	# P			40.0	-		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	L	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専作兼装	且・ 壬	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
			兼任	納何	栗原 理 (63) 〈平成31年4月〉 博士(商学)											
					ゲームを運じてグローパル社 会を理解しよう											
		福居 信幸			福居 信幸		-	福居 信幸	╂			福居 信幸				福居 信幸
		(62) 〈令和2年4月〉 経済学士			(63) 〈令和2年4月〉 経済学士			(64) 〈令和2年4月〉 経済学士				(65) 〈令和2年4月〉 経済学士				(66) 〈令和2年4月〉 経済学士
兼担	教授	在从于工	兼担	教授	<b>東京</b> 州 子工	兼担	教授	松州于工	11	兼担	教授	社がナエ	兼	担	教授	松州于工
		資本市場の役割と証券投資			資本市場の役割と証券投資			資本市場の役割と証券投資				資本市場の役割と証券投資				資本市場の役割と証券投資
		細井 謙一	-		細井 謙一		1	細井 謙一	1			細井 謙一				細井 謙一
** 40	***	(50) 〈令和2年4月〉 修士(商学)※	****	WL 410	(51) 〈令和2年4月〉 修士(商学)※	** 10	** 110	(52) 〈令和2年4月〉 修士(商学)※		** 10	教授	(53) 〈令和2年4月〉 修士(商学)※	١	-40	46. AU	(54) 〈令和2年4月〉 修士(商学)※
兼坦	教授	流通システム論 I	兼坦	教授	流通システム論 I	兼坦	教授	流通システム論 I		兼坦	叙按	流通システム論 I	ж	坦	教授	流通システム論 I
		流通システム論Ⅱ			流通システム論Ⅱ			流通システム論Ⅱ	4 ∤			流通システム論Ⅱ				流通システム論Ⅱ
		堀江 真由美 (52) 〈令和2年4月〉			堀江 真由美 (53) 〈令和2年4月〉			堀江 真由美 (54) (令和2年4月)				堀江 真由美 (55) 〈令和2年4月〉				堀江 真由美 (56) 〈令和2年4月〉
兼坦	教授	博士(経済学)	兼坦	教授	博士(経済学)	兼坦	教授	博士(経済学)	41	兼坦	教授	博士(経済学)	兼	坦	教授	博士(経済学)
		ミクロ経済学基礎 I			ミクロ経済学基礎I			ミクロ経済学基礎I				ミクロ経済学基礎 I	L			ミクロ経済学基礎 I
		松本 耕二 (50)			松本 耕二 (51) <平成31年4月>			松本 耕二 (52) <平成31年4月>				松本 耕二 (53)				松本 耕二 (54) <平成31年4月>
兼坦	教授	〈平成31年4月〉 修士(体育学)	兼坦	教授	《平成31年4月》 修士(体育学)	兼坦	教授	《平成31年4月》 修士(体育学)		兼坦	教授	〈平成31年4月〉 修士(体育学)	兼	坦	教授	《平成31年4月》 修士(体育学)
		スポーツ実習			スポーツ実習			スポーツ実習				スポーツ実習				スポーツ実習
		宮岡 弥生 (51)			宮岡 弥生 (52)		1	宮岡 弥生 (53)	1			宮岡 弥生 (54)		7		宮岡 弥生 (55)
		〈平成31年4月〉 博士(学術)			〈平成31年4月〉 博士(学術)			〈平成31年4月〉 博士(学術)				〈平成31年4月〉 博士(学術)				〈平成31年4月〉 博士(学術)
兼坦	教授	日本語 (其礎日)	兼坦	教授	日本語(基礎 B)	兼坦	教授		11	兼坦	教授	日本語(基礎B)	兼	坦	教授	日本語A※ 日本語B※
		日本語(基礎B) 日本語(基礎F)			日本語(基礎 F)			日本語(基礎B) 日本語(基礎F)				日本語(基礎 F)				日本語(基礎B) 日本語(基礎F)
								宮田 庄悟	1			宮田 庄悟				宮田 庄悟
						兼坦	教授	(64) 〈令和2年4月〉 政治学士		兼坦	教授	(65) 〈令和2年4月〉 政治学士		坦	教授	(66) 〈令和2年4月〉 政治学士
								インターンシップ I (国内)				インターンシップ I (国内) 企画力養成課座				インターンシップ I (国内) 企画力養成譲座
		宮畑 加奈子			宮畑 加奈子	_	-	宮畑 加奈子	┨┠			宮畑 加奈子	-			宮畑 加奈子
		(54) 〈平成31年4月〉 博士(法学)			(55) 〈平成31年4月〉 博士(法学)			(56) 〈平成31年4月〉 博士(法学)				(57) 〈平成31年4月〉 博士(法学)				(58) 〈平成31年4月〉 博士(法学)
兼坦	教授	博工(太子)	兼坦	教授	博士(太子)	兼坦	教授		11	兼坦	教授	博工(法子)	兼	坦	教授	博士(太字)
		日本の法律 インターンシップ II (海外)			日本の法律 インターンシップ II (海外)			日本の法律 インターンシップ II (海外)				日本の法律 インターンシップⅡ(海外)				日本の法律 <del>インターンシップⅡ (<b>海外)</b></del>
		餅川 正雄	-		餅川 正雄	_	-	餅川 正雄	╂			餅川 正雄	$\vdash$			餅川 正雄
		(61) 〈平成31年4月〉			(62) 〈平成31年4月〉			(63) 〈平成31年4月〉				(64) 〈平成31年4月〉				(65) 〈平成31年4月〉
** 40	***	経済学士	****	WL 410	経済学士	** 40	** 110	経済学士	11	** 40	****	経済学士	1	- 40	4L 107	経済学士
兼坦	教授	生徒・進路指導論 教育実習 I 教育実習皿	兼坦	教授	<b>わが人生の転機Ⅱ(同意生郷)</b> 生徒・進路指導論 教育実習Ⅱ 教育実習Ⅲ	兼坦	教授	<b>思考力開発※</b> わが人生の転機Ⅱ(同窓生編) 生徒・進路指導論 教育実習Ⅰ		兼坦	教授	思考力開発※ わが人生の転機Ⅱ(同窓生機) 生徒・進路指導論 教育実習Ⅰ	ж	坦		<b>思考力開発※</b> わが人生の転機Ⅱ(同窓生編) 生徒・進路指導論 教育実習Ⅰ
		中級簿記演習			秋月美官 III 中級簿記演習			教育実習Ⅲ 中級簿記演習				教育実習Ⅲ 中級簿記演習				教育実習Ⅲ 中級簿記演習
		森田 裕司 (56)			森田 裕司 (57)				11							
兼坦	教授	〈平成31年4月〉 文学修士	兼坦	教授	〈平成31年4月〉 文学修士											
		メンタルヘルス論 教育相談			メンタルヘルス論 教育相談											
		<b>教</b> 月伯政	-		\$X 円 竹畝	_	-	上手 幸治	┨┞			上手 幸治	-			上手 幸治
								エナ 幸酒 (51) 〈令和2年4月〉 人間環境学修士	П			(52) 〈会和2年4日〉				(53) 〈會和2年4月〉
						兼坦	准骸	人間環境字傳士	$\  \ $	兼组	准备	人間環境学修士	*	坦	准教授	人間環境学修士
							^	メンタルヘルス論 教育相談	П		-	メンタルヘルス論 教育相談				メンタルヘルス論 大学入門ゼミ 興助人入門ゼミ 教育相談
		,	<u> </u>				1		<b>↓</b> ↓				L	_		
		柳川 和優 (59) <平成31年4月>			柳川 和優 (60) 〈平成31年4月〉			柳川 和優 (61) 〈平成31年4月〉	П			柳川 和優 (62) 〈平成31年4月〉				柳川 和優 (63) <平成31年4月>
		博士(教育学)			博士(教育学)			博士(教育学)	$\  \ $			博士(教育学)				博士(教育学)
兼坦	教授	スポーツ科学スポーツ	兼坦	教授	スポーツ科学スポーツ主要	兼坦	教授	スポーツ科学	П	兼坦	教授	スポーツ科学スポーツ国際	兼	坦	教授	スポーツ科学
		スポーツ実習 インターンシップ I (国内) わが人生の転機 II (同窓生編)			スポーツ実習 インターンシップ I (国内) わが人生の転機 II (同窓生編)			スポーツ実習 インターンシップ I (国内) わが人生の転機 II (同窓生編)				スポーツ実習 インターンシップ I (国内) わが人生の転機 I (同窓生棚)				スポーツ実習 <del>インターンシップ I(国内)</del> <del>わが人生の転機 II(同窓生棚)</del>
			<u> </u>				<u> </u>		╽╽				L	_		
		山内 昌斗 (41) 〈平成31年4月〉							П							
兼坦	教授	〈平成31年4月〉 博士(経営学)														
		わが人生の転機Ⅱ(同窓生編)							П							
		山本 公平					1		1				$\vdash$	$\dashv$		
#10	\$5. 4m	(53) 〈平成31年4月〉 修士(経済学)※							П							
兼坦	教授	「笑い」のパワー・生きるカ							1							
		・えい」 のハワー・生さるカ	<u> </u>				<u> </u>		╽╽				L	_		
					山本 公平 (54) <平成31年4月>			山本 公平 (55) <平成31年4月>	П			山本 公平 (56) <平成31年4月>				山本 公平 (56) <平成31年4月>
			兼任	講師	修士(経済学)※	兼任	素師	修士(経済学)※		兼任	講師	修士(経済学)※	*	任	講師	修士(経済学)※
			L		「美い」のパワー・生きる力			「笑い」のパワー・生きる力	] [			「笑い」のパワー・生きるカ				「笑い」のパワー・生きる力
					· <del></del>			·	_			· <u></u> -				

	氏 名		任・		氏 名	専任・		氏 名		専任・		氏 名		任・		氏 名
職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼	任	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) / 計( (子字) 年日へ		兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼	挺· 任 別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名	L			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名	L			担当授業科目名
	山本 貴裕 (51) 〈平成31年4月〉 文学修士※				山本 貴裕 (52) 〈平成31年4月〉 文学修士※			山本 貴裕 (53) 〈平成31年4月〉 文学修士※				山本 貴裕 (54) 〈平成31年4月〉 文学修士※				山本 貴裕 (55) 〈平成31年4月〉 文学修士※
教授	必修英語BI 必修英語BI 必修英語BI 必修英語BI 地質ABI 世界の思想と現代社会I 広心世界に取ら出そう 広島とハワイで学ぼう! めざせ国 歌人 Japanese Religion and Culture	*	東坦	教授	必修英語BI 必修英語BI 必修英語BI 必修英語GI Academic Writing in English 世界の思想と現代社会I 広い世界に飛び出そう 広島とハワイで学ほう! めざ 世国際人 Japanese Religion and Culture	兼坦	教授	必修英語BI  必修英語BI  少修英語BII  少修英語BII  少修英語BII  世界の思想と現代社会I 広い世界に飛び出会I 広島とハワイで学ぼう! めざせ国際人  Japanese Religion and Culture		兼坦	教授	必修英語BI 必修英語BI 必修英語BI の修英語BI 地別の場英語CI Raddemic Writing in English 世界の思想と現代社会I 広い世界に飛び出そう 広島とハワイで学ぼう! めざせ 国際人 Japanese Religion and Culture		兼坦	7A1X	必修英語 BI の修英語 BI の修英語 BI の修英語 BI の修英語 BI の修英語 BI の には の修英語 BI の には の に
教授	山本 雅昭 (7年度31年4月) (平度31年4月) Philosophy of Doctor (4* 92)  テクノロジーと社会・経済 情報とネットワーク社会 インターンシップ I (国内) 情報技術論	<b>*</b>	東坦	教授	山本 雅昭 (55) (マR(3)144月> Philosophy of Doctor(イギリス)  テクノロジーと社会・経済 情報とネットワーク社会 インターンシップ I (国内) 情報技術論	兼坦	教授	山本 雅昭 (56) (マ東は3年4月> Philosophy of Doctor(4*リス)  ***  **  **  **  **  **  **  **  **		兼坦	教授	山本 雅昭 (757) (757		兼坦	教授	山本 雅昭 (58) (58) (78) (78) (78) (78) (78) (78) (78) (7
教授	楊 義申 (46) (令和3年4月) 博士(経済学) インターンシップⅡ(海外)	#	東坦	教授	楊 義申 (47) (今和3年4月〉 博士(経済学) インターンシップⅡ(海外)	兼坦	教授	楊 義申 (48) (今和3年4月> 博士(経済学) インターンシップⅡ(海外)		兼坦	教授	楊 義申 (49) (令和3年月〉 博士(経済学) インターンシップⅡ(海外)	:	兼坦	教授	楊 義申 (50) 〈令和3年4月〉 博士(経済学) インターンシップI(海外)
教授	渡辺 勇一 (66) 〈令和2年4月〉 法学士 インターンシップ I (国内)	ŧ	表坦	教授	渡辺 勇一 (67) (令和2年4月) 法学士 インターンシップ I (国内)	兼坦	教授	渡辺 勇一 (68) (令和2年4月) 法学士 インターンシップ I (国内)		兼坦	教授	渡辺 勇一 (69) (令和2年4月) 法学士 インターンシップ I (国内)				
													3	蒙坦	教授	小笠 事億 (59) 〈令和4年4月〉 最済学士 インターンシップI(園内)
准教授	石田 優子 (44) 〈平成31年4月〉 修士(経済学)※ わが人生の転機 I (教職員編)	#	東坦	准教授	石田 優子 (45) 〈平成31年4月〉 修士(経済学)※ わが人生の転機 I (教職員編)	兼坦	准教	石田 優子 (46) (平成31年4月) 修士(経済学)※ わが人生の転機 I (教職員編)		兼坦	准教授	石田 優子 (47) 〈平成31年4月〉 修士(経済学)※ わが人生の転機 I (教職員編)		兼坦	准教授	石田 優子 (48) 〈平成31年4月〉 修士(経済学)※ わが人生の転機I(像職員機)
准教授	梶原 英二 (50) 〈平成31年4月〉 修士(学術)※  必修英語 A I  必修英語 A II	ŧ	表坦	准教授	機原 英二 (51) 〈平成31年4月〉 修士(学術)※ 必修英語 A I 必修英語 A I	兼坦	准教	概原 英二 (52) (52) (7成(1年4月) 修士(学術)※ 必修英語AI 必修英語AI		兼坦	准教授	根原 英二 (53) 《平成31年4月》 徐士(学術)※ 必修英語AI U 必修英語CI		兼坦	准教授	根原 英二 (54) 〈平成31年4月〉 修士(学術)※ 必修英語A I 必修英語A I
准教授	本本 一成 (59) (59) (年成31年4月) 修士(物百学) 日本語文章表現 文章検演習 日本語演習 標準 文章表演習 標準 女本語演習 帰羅 女子学生のためのキャリア形成入 門	Ā	東坦	教授	本本 一成 (60) (平成1844月) (修士(教育学) 日本語文章表現 日本語文章習 標準 文章表現演習 標準 文章表現演習 機學 文章表現演習 ・機學 女子生のためのキャリア形 成入門	兼坦	<b>*</b> 5	本本 一成 (合成) (学成31年4月) 修士(教育学) 日本語文章表現 文章技演習・標準 文章表現演習・標準 日本語現演習・標準 日本語現演習・標度 女子学生のためのキャリア形成入 門		兼坦	教授	本本 一成 (62) (平成31年4月) 修士(教育学) 日本版文章表表 支章検演習 日本語演習・標準 日本語演習・発展 日本語演習・発展 日本語演習・発展 大門 大学人門でき 展覧人人門でき		兼坦		本本一成 (53) (平成31年4月〉 修士(80) (平成31年4月) 修士(80) (14) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15
准教授	坂間 十和子 (30) (令和2年4月) 修士(高学)※ マーケティング論基礎	ŧ	表坦	准教授	坂間 十和子 (31) (令和2年4月) 修士(商学)※ マーケティング論基礎	兼坦	准教	坂間 十和子 (32) (令和2年4月) 修士(商学)※ マーケティング論基礎		兼坦	准教授	坂間 十和子 (33) (令和2年4月) 修士(商学)※ マーケティング論基礎	:	兼坦	准教授	坂間 十和子 (34) (令和2年4月) 修士(商学)※ マーケティング論基礎
准教授	道田 奈美子 (43) (45) (45) (47成31年4月) Master of Arts(4ギリス)  必修英語B I 支語理解・発展 I 支 芸語理解・発展 I 表 天 活理解・発展 I 天 天 活 表 テ テ エ テ エ テ エ カ エ テ エ カ エ ト カ エ カ エ	ŧ	表坦		道田 奈美子 (44) (44) (47成31年4月〉 Master of Arts(4ギリス) 必修英語BI 必修英語BI 多修語理解・発展 I 支張語理解・発展 I 支子学生のためのキャリア形 成入門	兼坦	准教	必修英語BI 必修英語BI 英語理解・発展I 英語理解・発展I 女子学生のためのキャリア形成入 門		兼坦		<b>必修英語日Ⅰ</b> 必修英語日Ⅱ 英語理解・発展Ⅰ 英語理解・発展Ⅱ 女子学生のためのキャリア形成 入門		兼坦	准教授	道田 奈美子 (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47)
准教授	澤 進久 (53) 〈平成31年4月〉 修士(電学)※ 世界の宗教※ インターンシップ I (国内)	¥	表坦	准教授	澤 滋久 (54) (平成31年4月) 修士(理学)※ 世界の宗教※ インターンシップI(国内)	兼坦	准教	漂 注久 (55) 《平成引年4月》 修士(理学)※ 世界の宗教※ インターンシップI(国内)		兼坦	准教授	澤 滋久 (56) 〈平成31年4月〉 修士(理学)※ 世界の宗教※ インターンシップI(国内)		兼坦		澤 滋久 (57) (平成31年4月) 修士(理学)※ 世界の宗教※ インターンシップI(国内)
准教授	重野(白田) 裕美 (34) (平成31年4月) 博士(学術) ビジネス日本語演習 文業表現演習・標準 コミュニケーション実践	ž	東坦	准教授	重野(白田) 裕美 (35) 〈平成31年4月〉 (博士(学術)) 日本語文章観 ビジネス日本語演習 エ京章表現演習・様草 コミュニケーション実践											
						兼坦	助侧	日本語文章表現 ビジネス日本語演習		兼坦	助軟	板水 食司 (31) (令和2年4月) 博士(学術) 日本語文章表現 ビジネス日本語・選選		蒙坦	助軟	板水 食司 (32) (令和2年4月) 博士(学術) 日本語文章表現 ビジネス日本語演習
	教授 教授 教授 教授 教授 者 </td <td>機名</td> <td>(株) 保有学位等</td> <td>報名 保有学位等</td> <td>### 1</td> <td>### 日本</td> <td>## 2</td> <td>  10</td> <td>  日本の日本会社   日本</td> <td>### (</td> <td>  日本日本日本</td> <td>### (1972年19日</td> <td>  19</td> <td>### (日本日本)</td> <td>日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日</td> <td>  日本の日本日本</td>	機名	(株) 保有学位等	報名 保有学位等	### 1	### 日本	## 2	10	日本の日本会社   日本	### (	日本日本日本	### (1972年19日	19	### (日本日本)	日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	日本の日本日本

専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)	専任 兼担 兼任		氏名(年齡)		専任・ 兼担・ 兼任		氏名(年齡)		専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)	専任 兼担 兼任	₫ -		氏 名 (年 齢)
の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	の別	職	名		の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	の別		職名	<就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
		担ヨ校来符日右			担目技来符日有				重野(白田) 裕美 (36)				重野(白田) 裕美 (37)				重野(白田) 裕美 (38)
						1	兼任	講師	《令和2年4月》 博士 (學術)		兼任	講師	〈令和2年4月〉 博士(学術)	*	任	講師	〈令和2年4月〉 博士(学術)
									ビジネス日本語演習 文章表現演習・標準 コミュニケーション実践				日本語文章表現 ビジネス日本語演書 文章表現演習・標準 コミュニケーション実施				日本語文章表現 文章表現演習 · 標準
兼坦	准教授	竹林 栄治 (52) 〈平成31年4月〉 経済学修士※	兼均	1 准都	竹林 栄治 (53) 〈平成31年4月〉 経済学修士※		兼坦	准教授	竹林 栄治 (54) 〈平成31年4月〉 経済学修士※		兼坦	准教授	竹林 栄治 (55) 〈平成31年4月〉 経済学修士※	兼	坦刈	准教授	竹林 栄治 (56) 〈平成31年4月〉 経済学修士※
		ドイツ語 I ドイツ語 II			ドイツ語 I ドイツ語 II				ドイツ語 I ドイツ語 I				ドイツ語 I ドイツ語 II				ドイツ語 I ドイツ語 II
****	准教授	Kenneth I. Tsuye (65) 〈平成31年4月〉 Doctor of Business Administration(7がか)		1 准都	Kenneth I. Tsuye (66) 〈平成31年4月〉 Doctor of Business Administration(7がか)		兼坦	准教授	Kenneth I. Tsuye (67) 〈平成31年4月〉 Doctor of Business Administration(アジリカ)		****	准教授	Kenneth I. Tsuye (68) 〈平成31年4月〉 Doctor of Business Administration(アメリカ)			准教授	Kenneth I. Tsuye (69) 〈平成31年4月〉 Doctor of Business Administration(7がか)
煮坦	准教授	Independent Study III Independent Study IV	兼均	2 准	Independent Study III Independent Study IV		兼坦	准教授	Independent Study III Independent Study IV		兼坦	准教授	Independent Study III Independent Study IV	兼	理 /	往狄按	Independent Study III Independent Study IV
兼坦	准教授	土屋 祐子 (47) 〈平成31年4月〉 修士(学際情報学)	兼均	1 准都	土屋 祐子 (48) 〈平成31年4月〉 修士(学際情報学)		兼坦	准教授	土屋 祐子 (49) 〈平成31年4月〉 修士(学際情報学)								
		「私たちの広島」PR実践			「私たちの広島」PR実践				「私たちの広島」PR実践				後藤心平				後藤心平
											兼坦	准板授	(47) (令和3年4月) 博士(情報科学)	*	坦	准板授	(48) 〈令和3年4月〉 博士(情報科学)
		堂本(村田) 絵理			堂本(村田) 絵理				堂本(村田) 絵理	4			「私たちの広島」PR実践 堂本(村田) 絵理	_			「私たちの広島」PR実践 堂本(村田) 絵理
兼坦	准教授	(37) 〈令和3年4月〉 博士(情報科学)	兼均	1 准都	(38) 〈令和3年4月〉		兼坦	准教授	(39) 〈令和3年4月〉 博士(情報科学)		兼坦	准教授	(40) 〈令和3年4月〉 博士(情報科学)	兼	坦油	准教授	(41) 〈令和3年4月〉 博士(情報科学)
-		マルチメディア論 中村 隆行			マルチメディア論	4			マルチメディア論 中村 隆行				マルチメディア論				<b>マルチメディア論</b> 中村 隆行
		(60) 〈平成31年4月〉 法学修士※			(61) 〈平成31年4月〉 法学修士※				中村 隆行 (62) 〈平成31年4月〉 法学修士※				(63) 〈平成31年4月〉 法学修士※				中村 隆行 (64) 〈平成31年4月〉 法学修士※
兼坦	准教授	身近なボランティア活動 NPO・NGOの立ち上げと活動	兼均	1 准都	<sup>周勤</sup> 館プロジェクトの計画と		兼坦	准教授	NPO・NGOの立ち上げと活動		兼坦	准教授	身近なボランティア活動 NPO・NGOの立ち上げと活 動 興動館プロジェクトの計画と実	兼	坦湖	准教授	身近なボランティア活動 NPO・NGOの立ち上げと 活動 観動館プロジェクトの計画と 実施
		興動館プロジェクトの計画と実施 興動館プロジェクトの評価と改善 興動館プロジェクトの経営戦略			実施 興動館プロジェクトの評価と 製動館プロジェクトの経営戦 略				興動館プロジェクトの計画と実施 興動館プロジェクトの評価と改善 興動館プロジェクトの経営戦略				施 興動館プロジェクトの評価と改善 興動館プロジェクトの経営戦略				実施 殿動館プロジェクトの評価と 改善 興動館プロジェクトの経営戦 略
		宮地 英和 (44) 〈平成31年4月〉 博士(芸術)			宮地 英和 (45) 〈平成31年4月〉 博士(芸術)				宮地 英和 (46) 〈平成31年4月〉 博士(芸術)				宮地 英和 (47) 〈平成31年4月〉 博士(芸術)				宮地 英和 (48) 〈平成31年4月〉 博士(芸術)
兼坦	准教授	ユニバーサルデザイン実践	兼均	1 准都	担 ユニバーサルデザイン実践		兼坦	准教授	ユニバーサルデザイン実践		兼坦	准教授	ユニバーサルデザイン実践	兼	坦力	准教授	ユニバーサルデザイン実践
		三山 緑 (43) 〈平成31年4月〉 修士(教育学)※															
兼坦		教職入門※ 教育剛度論 教育割度習 I															
		教育実習Ⅲ	-		<b>岡本 巻</b>	1			<b>阿木 卷</b>	-			岡本 徹	-			買木 徹
			兼任	E <b>IR</b> I	(85) 〈令和2年4月〉 教育学修士※ 教育制皮論		兼任	講師	(66) 〈令和2年4月〉 教育学修士※		兼任	講師	(67) 〈令和2年4月〉 教育学修士※	*	Œ	講師	(88) 〈令和2年4月〉 教育学修士※ 教育制度論
					宮崎 康子 (49)												
			兼任	E <b>M</b> I	《平成31年4月》 修士(教育学) 教育原理					-							
									前馬 優策 (36) 〈令和2年4月〉				前馬 優策 (37) 〈令和2年4月〉				前馬 優策 (38) <令和2年4月>
							兼坦	准板授	修士(人間科学)※	1	兼坦	准备	修士(人間科学)※ 教職教養 教職入門※ 教育原理	兼	坦	准被 授	修士(人間科学)※
									敬職依養 敬職人門後 被有原理 教育実習 I 教育実習 I				根係人门が 教育原理 教育実習 I 教育実習 I				教職教養 教職人門※ 教育原理 教育実習Ⅰ 教育実習Ⅲ
		本岡 亜沙子 (37) 〈平成31年4月〉 博士(文学)			本岡 亜沙子 (38) 〈平成31年4月〉 博士(文学)				本岡 亜沙子 (39) 〈平成31年4月〉 博士(文学)				本岡 亜沙子 (40) 〈平成31年4月〉 博士(文学)				本岡 亜沙子 (41) 〈平成31年4月〉 博士(文学)
兼坦		必修英語 A I 必修英語 C I 外国文学 A ※	兼均	担 准都	授 必修英語 A I 必修英語 C I 外国文学 A ※		兼坦	准教授	必修英語AI 必修英語CI 外国文学A※		兼坦	准教授	必修英語 A I 必修英語 C I 外国文学 A ※	兼	坦刈		必修英語 A I 必修英語 A II <b>多修英語 C I</b> <b>英語理学 - 標準 II</b> 外国文学 A ※
		森山(丹羽) 玲子 (46) 〈平成31年4月〉	$\vdash$		森山(丹羽) 玲子 (47) 〈平成31年4月〉	1			森山(丹羽) 玲子 (48) 〈平成31年4月〉				森山(丹羽) 玲子 (49) 〈平成31年4月〉	$\vdash$	+		介画又子A ※ 森山(丹羽) 玲子 (50) 〈平成31年4月〉
兼坦	准教授	(平成31年4月/ 修士(経済学)※ 女子学生のためのキャリア形成入 門	兼均	1 准都	MY _L (49 24 AM) \V		兼坦	准教授	(平成31年4月2 修士(経済学)※ 女子学生のためのキャリア形成入 門		兼坦	准教授	(平成31年4月2 修士(経済学)※ 女子学生のためのキャリア形成 入門	兼	坦力	准教授	(平成31年4月2 修士(経済学)※ 女子学生のためのキャリア形成入門
			F			1							山田亜沙妃 (37) 〈令和3年9月〉	$\vdash$			山田亜沙妃 (38) 〈令和3年9月〉
						1					兼坦	准教授	等士(スポーツ健康科学) スポーツ実習	*	坦	准教授	修士 (スポーツ健康科学) スポーツ実習 インターンシップ I (国内)
														L			- ファーングサフェ(国M)

専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任			氏 名	1	専任・		氏 名		任・		氏 名
兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼行のう	Ε	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任 (予定)年月> 保有学位等	兼	担・ 任 別	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名	L			担当授業科目名
		山根 (大和田) 智沙子 (40) 〈平成31年4月〉 博士 (経済学)			山根(大和田) 智沙子 (41) 〈平成31年4月〉 博士(経済学)				山根(大和田) 智沙子 (42) 〈平成31年4月〉 博士(経済学)				山根(大和田) 智沙子 (43) 〈平成31年4月〉 博士(経済学)				山根(大和田) 智沙子 (44) 〈平成31年4月〉 博士(経済学)
兼坦	准教授	インターンシップ I (国内) 人の行動を経済学で読み解く【隔 年】	兼坦	准教授	インターンシップ I (国内) 人の行動を経済学で読み解く 【隔年】	#	坦	准教授	<del>インターンシップ I (国内)</del> 人の行動を経済学で読み解く【隔 年】 マ <b>クロ経済学基礎 I</b>		兼坦	准教授	<del>インターンシップ I (国内)</del> 人の行動を経済学で読み解く [隔年] マ <b>クロ経済学基礎 I</b>	:	兼坦	准教授	<del>インターンシップ I (国内)</del> 人の行動を経済学で読み解く [隔年] マ <b>クロ経済学基礎 I</b>
						Ħ	組	助教	松漿 豊貴 (31) (令和2年4月) 博士(経済学) インターンシップI(国内)		兼坦	助徽	松美 豊貴 (32) 〈令和2年4月〉 博士(経済学) インターンシップI(国内)	3	兼坦	助教	松策 豊貴 (33) (令和2年4月) 博士(経済学) インターンシップI(国内)
		John. A. S. Wild (53) 〈平成31年4月〉 Master of Social Science(7が助)			John. A. S. Wild (54) 〈平成31年4月〉 Master of Social Science(7៛ リカ)				John. A. S. Wild (55) 〈平成31年4月〉 Master of Social Science (7۶リカ)				John. A. S. Wild (56) 〈平成31年4月〉 Master of Social Science(7月)				John. A. S. Wild (交31年4月) Master of Social Science(アメ リカ)
兼坦	准教授	必修英語BII の修務表現リー発展I 要英語物が発展I 新聞いの表語I 対の検索語語I 対の検索語語I ビビジネス英語語I	兼坦	准教授	必修英語語日 I	*	坦	准教授	必修英英語 B I 必修藤英語 B I 原展 I 東展 I 東展 I 東展 I 東京 I 東展 I 東京 I 東		兼坦	准教授	必修英英語 I I 展 I I 展 I I 展 I I 展 I I 展 I I 展 I I 展 I I 展 I I 展 I I 展 I I 展 I	:	兼坦		必修英語 B I I 財
兼坦	准教授	渡辺 泰弘 (38) (平成31年4月〉 博士(スポーツ健康科学)	兼坦	准教授	渡辺 泰弘 (39) 〈平成31年4月〉 博士(スポーツ健康科学)	#	5坦 )	准教授	渡辺 泰弘 (40) 〈平成31年4月〉 博士(スポーツ健康科学)		兼坦	准教授	渡辺 泰弘 (41) 〈平成31年4月〉 博士(スポーツ健康科学) スポーツ実習		兼坦	准教授	渡辺 泰弘 (42) 〈平成31年4月〉 博士(スポーツ健康科学)
			兼坦	鉄師	合田 優子 (30) 〈平成31年4月〉 修士(学術)※		坦	講師	合田 優子 (31) 〈平成31年4月〉 修士(学術)※		兼坦	鉄師	合田 優子 (32) 〈平成31年4月〉 博士 (学術)		兼坦	講師	合田 優子 (33) 〈平成31年4月〉 博士(学術)
		*****			必修英語BI 必修英語BI 資格英語II 資格英語II				必修英語 B I 必修英語 B I 責任英語 II 責任英語 IV				必修英語BI 必修英語BI 責格英語II 責格英語IV				必修英語BI 必修英語BI 資格英語II 資格英語IV
兼坦	講師	藤田 - 春織 (39) 〈平成31年4月〉 学士(人文学)	兼坦	講師	藤田 香織 (40) 〈平成31年4月〉 学士(人文学)	兼	坦	講師	藤田 香機 (41) 〈平成31年4月〉令和2年度青休 学士(人文学) 必修英語 A I		兼坦	講師	藤田 春織 (42) 〈平成31年4月〉 学士(人文学) 必修英語 A I		兼坦	講師	藤田 香織 (43) 〈平成31年4月〉 学士(人文学) 必修英語A I
		必修英語AI 必修英語CI			必修英語AI 必修英語AI 必修英語CI				が修英語 A II 必修英語 B II 必修英語 C I				必修英語AI 必修英語BI 必修英語BI 必修英語BI  参修英語CI  中川 棒				必修英語AI 必修英語BI 必修英語BI 必修英語CI 中川 棒
						**	粗	講師	(32) 〈令和2年4月〉 修士 (文學)  必修英語 A II 必修英語 B II	_	兼坦	講師	(33) 〈中和2年4月〉 修士(文學)  必修英語 A I 必修英語 A I 必修英語 B I	1	兼坦	講師	(34) 《中和2年4月》 修士(文學)  必修英語 A I 必修英語 B I 必修英語 B I
兼坦	講師	Forrest. Richard Andrew (54) 《平成31年4月》 Master of Public Policy※ (7998)  必修英語B I 必修英語B I 必修英語B I 及修英語B I 及修英語B I 及修英語B I 及修英語B I 及修英語 A 是被撤库I Japan and the Environment	兼坦	講師	Forrest, Richard Andrew (S5) (PR,31年4月) Master of Public Policy※ (7月1)  必修英語B日 I 少修英語B日 I 少修英語B日 I 李語表現・基礎徹底 I 英語表現・基礎徹底 I 英語表現・基礎徹底 I 英語表現・基礎物に I 英語表現・基礎物	兼	€坦	講師	Forrest, Richard Andrew (56) (7年成31年4月) Master of Rublio Policy※ (7月2)  必修英語B日 I 炎格英語B日 I 炎格英語B日 I 美語表現 基礎徽庫 I 美語表現 基礎徽庫 I 美語表現 基礎徽庫 I 美語表現 表面報報		兼坦	講師	Forrest, Richard Andrew (57) 《平成31年4月》 Master of Public Policy※ (797)  必修英語B I 《修英語B I 》 《李英語B		兼坦	講師	Forrest, Richard Andrew (S)
兼坦	講師	森谷 浩士 (46) 〈平成31年4月〉 修士(文学) 必修英語A I	兼坦	講師	森谷 浩士 (41) 〈平成31年4月〉 修士(文学)  必修英語 A I 必修英語 A I	¥	坦	講師	森谷 浩士 (48) 〈平成31年4月〉 修士(文学)  必修英語 A I  必修英語 A I		兼坦	講師	森谷 浩士 (49) 〈平成31年4月〉 修士(文学) 必修英語A I				
		必修英語 A II			©				(20万头指A II				必修英語 A II		蒙坦	講師	田坂 尚子 (64) (64) (64) (64) (64) (64) (64) (64)
兼坦	助教	東 幸代 (29) (令和2年4月〉 修士(経営学) 会計学基礎	兼坦	助教	東 幸代 (30) (令和2年月) 修士(経営学) 会計学基礎	*	租	助教	東 幸代 (31) (令和2年4月) 修士(経営学) 会計学基礎		兼坦	助教	東 幸代 (32) (令和2年4月) 修士(経営学) 会計学基礎		兼坦	助教	東 幸代 (33) (令和2年4月) 修士(経営学) 女子学生のためのキャリア形成入門 会計学基礎
兼坦	助教	角 裕太 (27) 〈令和2年4月〉 博士(経営学) 会計学基礎	兼坦	助教	角 裕太 (28) 〈令和2年4月〉 博士(経営学) 会計学基礎	兼	坦	助教	角 裕太 (29) 〈令和2年4月〉 博士(経営学) 会計学基礎		兼坦	助教	角 裕太 (30) 〈令和2年4月〉 博士(経営学) 会計学基礎		兼坦	助教	角 裕太 (31) 〈令和2年4月〉 博士(経営学) 会計学基礎
兼坦	助教	Mark J. Tankosich (59) 〈平成31年4月〉 Master of Arts(7が力)	兼坦	助教	Mark J. Tankosich (60) 〈平成31年4月〉 Master of Arts(アメリカ) 必修英語日 I	#	坦	助教	Mark J. Tankosich (61) 〈平成31年4月〉 Master of Arts(アメリカ) 必修英語BI		兼坦	助教	Mark J. Tankosich (62) 〈平成31年4月〉 Master of Arts(アメリカ) 必修英語8日		兼坦	助教	Mark J. Tankosich (63) 〈平成31年4月〉 Master of Arts(75月为)
		を修英語BI 発展英会話 I 発展英会話 I Theory and Practice of Budo※			必修英語BI 発展英会話I 発展英会話I Theory and Practice of Budo ※				を修文語BI 発展英会話 I 発展英会話 I Theory and Practice of Budo※				必修英語BI 発展英会話I 発展英会話I Theory and Practice of Budo ※				必修英語BI 発展英会話I 発展英会話I Theory and Practice of Budo ※

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名  平下 義記 (32)  (平成31年4月〉  博者士(文学)		准备	担当授業科目名  平下 義記 (33) 《平成31年4月〉 博士(文学)		准备	担当授業科目名  平下 義記 (34) (平成31年4月) 博士(文学)		准备	担当授業科目名  平下 義記 (35)  〈平成31年4月〉  博士(文学)	_	, 准备	担当授業科目名  平下 義記 (36) (平成31年4月) 博士(文学)
兼坦	助教	日本の歴史 I 藤山 和久	兼坦	授	日本の歴史 I 藤山 和久	兼坦	授	日本の歴史 I 藤山 和久	兼坦	授	日本の歴史 I 藤山 和久	兼均	授	日本の歴史 I 藤山 和久
兼坦	助教	(35) 《平成3] 年4月〉 修士(英米言語文化)※  必修英語B I 必修英語B II 外国文学A ※	兼坦	助教	(36) 《平成31年4月》 修士(英米言語文化)※ 必修英語BI 必修英語BI 外国文学A※	兼坦	准敬授	(37) 《平成31年4月》 修士(英米書語文化)※ <b>必</b> 棒英語 A I 必棒英語 B I 必修英語 B I 必修英語 B I	兼坦	准教授	(38) 《平成31年4月》 《平成31年4月》 修士(英米言語文化)※	兼均	連載	(39) 《平成31年4月》 修士(英米言語文化)※ <b>必修英語 A I</b> 必修英語 B-I 必修英語 B-I 必修英語 B-I 少修英語 B-I
兼坦	助教	宫辻 渉 (34) 〈令和2年4月〉 博士(経営学) 経営管理論基礎	兼坦	助教	宮辻 渉 (35) (令和2年4月) 博士(経営学) 経営管理論基礎	兼坦	准依	宮辻 渉 (36) (令和2年4月) 博士(経営学) 経営管理論基礎	兼坦	准板授	宮辻 渉 (37) (令和2年4月) 博士(経営学) 経営管理論基礎	兼均	准恢	宮辻 渉 (38) (令和2年4月) 博士(経営学) 経営管理論基礎
		森 瑞樹 (37) 〈平成31年4月〉 博士(言語文化学)			森 瑞樹 (38) 〈平成31年4月〉 博士(言語文化学)			森 瑞樹 (39) 〈平成31年4月〉 博士(富語文化学)			森 瑞樹 (40) 〈平成31年4月〉 博士(言語文化学)			森 瑞樹 (41) 〈平成31年4月〉 博士(富語文化学)
兼坦	助教	英語理解・発展 I 英語理解・発展 I 資格英語 I 資格英語 I 外国文学 A ※	兼坦	准教授	英語理解·発展 I 英語理解·発展 I 資格英語 I 資格英語 I 外国文学 A ※	兼坦	准教授	<b>6 参表 ■ A I</b>	兼坦	<b>模</b> 授	<b>必修英國人工 必修英國人工 多格達國</b> C 1  「	兼均	准教授	必申美票 A I 必申美票 A I 必申美票 C I 安语 完
兼任	講師	青木 利夫 (53) (平成31年4月〉 博士(社会学) スペイン語I スペイン語I	兼任	講師	青木 利夫 (54) 〈平成31年4月〉 博士(社会学) スペイン語I スペイン語I	兼任	講師	青木 利夫 (555) 〈平成31年4月〉 博士(社会学) スペイン語 I スペイン語 I	兼任	講師	青木 利夫 (56) 〈平成31年4月〉 博士(社会学) スペイン語 I スペイン語 I	兼任	講師	青木 利夫 (57) (平成31年4月) 博士(社会学) スペイン語 I スペイン語 I
												兼任	· 神師	玉木 裕子 (64) 〈令和4年4月〉 音楽学士
兼任	講師	安部 貴彦 (57) (平成31年4月) 準学士 禅(ZEN)で元気なこころとからだを つくろう	兼任	講師	安部 貴彦 (58) 〈平成31年4月〉 準学士 様(ZEN) で元気なこころとから だをつくろう	兼任	講師	安部 貴彦 (59) 〈甲成31年4月〉 準学士 禅(ZEN)で元気なこころとからだを つくろう	兼任	講師	安部 貴彦 (60) 〈平成31年4月〉 準学士 挿(ZEN)で元気なこころとから だをつくろう	兼任	善講師	安部 貴彦 (61)       (中成31年4月)       準学士       神(ZEN)で元気なこころとからだをつくろう
兼任	講師	池松 由紀 (42) 〈令和2年4月〉 準学士	兼任	講師	池松 由紀 (43) 〈令和2年4月〉 準学士									7.25 (3)
兼任	講師	キャリアスキルズ I 大多 正人 (54) 〈令和2年4月〉 文学士	兼任	講師	キャリアスキルズ I 大多 正人 (55) 〈令和2年4月〉 文学士									
		キャリアスキルズⅡ			キャリアスキルズⅡ	兼担	教授	松川 佳洋 (860) (今和2年4月) 博士(経営学) キャリアスキルズ I	兼担	教授	松川 佳洋 (61) 〈令和2年4月〉 博士(報告学) キャリアスキルズ I	兼	4 教授	松川 佳洋 (62) (令和2年4月> 博士(経営学) キャリアスキルズI
兼任	講師	石田 知美 (43) (令和2年4月) 学士(文学) 資産運用実務 I	兼任	講師	石田 知美 (44) (令和2年4月) 学士(文学) 資産運用実務 I	兼任	講師	キャリアスキルズ I 石田 知美 (45) (今和2年4月) 学士(文学) 資産運用実務 I	兼任	講師	キャリアスキルズエ       石田 知美 (46) (令和2年4月) 学士(文学)       資産運用実務 I	兼任	講師	本やリアスキルズ目       石田 知美 (47)       (令和2年4月>       学士(文学)       資産運用実務 I
兼任	講師	資産運用実務 I 伊豆田 功 (51) (平成31年4月) 経済学士	兼任	講師	資産運用実務 I 伊豆田 功 (52) (不成3)年4月〉 経済学士	兼任	講師	資産運用実務 I 伊豆田 功 (53) 〈平成31年4月〉 経済学士	兼任	講師	資産運用実務 I 伊豆田 功 (54) (754) (平成31年4月) 経済学士	兼任	講師	資産運用実務 I 伊豆田 功 (55) 〈平成31年4月〉 経済学士
		ビジネス・シミュレーション・ ゲーム 岩園 智子 (44) 〈平成31年4月〉 修士(文学)			ピン・ゲーム 岩園 智子 (45) 〈平成31年4月〉 修士(文学)			ビジネス・シミュレーション・ ゲーム 岩國 智子 (46) 〈平成31年4月〉 修士(文学)			デーム 岩園 智子 (47) 〈平成31年4月〉 修士(文学)			ン・ゲーム 岩國 智子 (48) 〈平成31年4月〉 修士(文学)
兼任	講師	必修英語BI 必修英語BI 英語表現・基礎徹底I 英語表現・基礎徹底I 英語表現・基礎徹底I	兼任	講師	必修英語BI 必修英語BI 英語表現・基礎撤底I 英語表現・基礎撤底I	兼任	講師	必修英語BI 必修英語BI 英語表現・基礎徹底I 英語表現・基礎徹底I	兼任	講師	必修英語BI 必必修英語BI 英語表現·基礎徹底I 英語表現·基礎徹底I 英語理解·基礎徹底I 英語理解·基礎徹底I	兼任	語為各市	必修英語BI 必修表現・基礎徹底I 英語表現・基礎徹底I 英語 <b>編集・基礎徹底</b> I <b>英語理解・基礎徹底</b> I <b>英語理解・基礎徹底</b> I
兼任	講師	David Williams (44) 〈平成31年4月〉 Bachelor of Arts, Bachelor of Science(計9*)  必修英語B I 必修英語B I	兼任	講師	David Williams (45) 《平成31年4月〉 Bachelor of Arts. Bachelor of Science(計分) 必修英語日日  新典典書記  李英俊田	兼任	講師	David Williams (46) 《研究31年4月》 Bachelor of Arts, Bachelor of Science(計9*) 必修英語日 II 参传英語日 II 李美春語 II						
兼任	講師	岡田 高嘉 (40) (平成31年4月) 博士(経済学) 世界の憲法	兼任	講師	岡田 高嘉 (41) 〈平成31年4月〉 博士(経済学) 世界の憲法	兼任	講師	岡田 高嘉 (42) (平成31年4月) 博士(経済学) 世界の憲法	兼任	講師	岡田 高嘉 (43) 〈平成31年4月〉 博士(経済学) 世界の憲法	兼任	講師	岡田 高嘉 (44) 〈平成31年4月〉 博士(経済学) 世界の憲法

W 17	_	_	W 17	1		W 17	_			W 17	_		-	H		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専兼兼の	担· 任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
			兼任		萩野 党 (53) 〈平成31年4月〉 修士(経営学)											
					International Economics											
						兼任	100	Bisset Ian James (48) 〈令和2年4月〉 博士(アジア太平洋学)		兼任	講師	Bisset Ian James (49) 〈令和2年4月〉 博士(アジア太平洋学)	*	性	論師	Bisset Ian James (50) 〈令和2年4月〉 博士(アジア太平洋学)
								International Economics	╽╽			International Economics	L			International Economics
兼任	講師	梶川 正 (64) 〈令和3年4月〉 商学修士	兼任	講師	梶川 正 (665) 〈令和3年4月〉 商学修士	兼任	講師	梶川 正 (66) 〈令和2年4月〉 商学修士		兼任	講師	梶川 正 (67) 〈令和 <mark>2</mark> 年4月〉 商学修士				
**	09.00	情報科教育法 I 情報科教育法 I 情報と職業 情報社会と情報倫理	***	945 224	情報科教育法 I 情報科教育法 I 情報と職業 情報社会と情報倫理	***		情報科教育法 I 情報科教育法 I 情報と教育法 情報社会と情報倫理 中 <b>参算記演</b>		жш		情報科教育法 I 情報科教育法 I 情報と歌章 情報社会と情報倫理 中最齢配演 <mark>音</mark>				
													*	性	<b>新</b>	竹口 幸志 (36) 〈令和4年4月〉 博士 (学校教育学)
																情報科教育法 I 情報科教育法 I
													3	姓	鉄師	長谷川 賀秀 (62) 〈令和4年4月〉 経済学士
						-										情報と職業 情報社会と情報倫理 谷_正教
													*	<b>長任</b>	講師	(59) 〈令和4年4月〉 報當学学士
		44.4.1.00	-		**	-			┨				-			中歌等的典書
*		柏木 士郎 (46) 〈平成31年4月〉	** /**		柏木 士郎 (47) 〈平成31年4月〉											
兼任	講師	修士(経済学)※ 社会人基礎学力基礎	兼任	講師	修士(経済学)※ 社会人基礎学力基礎				1							
		金原 光広			金原 光広			金原 光広	┨┠			金原 光広	-			金原 光広
l		(55) 〈平成31年4月〉 社会科学士			(56) 〈平成31年4月〉 社会科学士			(57) 〈平成31年4月〉				(58) 〈平成31年4月〉 社会科学士	1.			(59) 〈平成31年4月〉 社会科学士
兼任	講師	ビジネス・シミュレーション・ ゲーム	兼任	講師	ビジネス・シミュレーショ ン・ゲーム	兼任	講師	ビジネス・シミュレーション・ ゲーム		兼任	講師	ビジネス・シミュレーション・ ゲーム	#	<b>東任</b>	講師	ビジネス・シミュレーショ ン・ゲーム
		家村(宮岸) 伸子 (49) 〈平成31年4月〉 博士(教育学)			家村(宮岸) 伸子 (50) 〈平成31年4月〉 博士(教育学)			家村(宮岸) 伸子 (51) 〈平成31年4月〉 博士(教育学)				家村(宮岸) 伸子 (52) 〈平成31年4月〉 博士(教育学)				家村(宮岸) 伸子 (53) 〈平成31年4月〉 博士(教育学)
兼任	講師	日本語文章表現 日本語(基礎C) 日本語(基礎D) 日本語(発展A) ビジネス日本語 A	兼任	講師	日本語文章表現 日本語(基礎 C) 日本語(基礎 D) 日本語(発展 A) ビジネス日本語 A	兼任	講師	日本語文章表現 日本語(基礎C) 日本語(基礎D) 日本語(発展A) ビジネス日本語A		兼任	講師	日本語文章表現 日本語(基礎C) 日本語(基礎D) 日本語(発展A) ビジネス日本語 A	#	<b>東任</b>		日本語文章表現 日本語(基礎C) 日本語(基礎D) 日本語(基礎D) 日本語(発展A) ビジネス日本語 B
*/7	SMAX	河口 忠史 (56) 〈平成31年4月〉 工学士	*/7	-m or	河口 忠史 (57) 〈平成31年4月〉 工学士	* /*	SM AX	河口 忠史 (58) 〈平成31年4月〉 工学士		* /*	in or	河口 忠史 (59) 〈平成31年4月〉 工学士		# IT	-m Az	河口 忠史 (60) 〈平成31年4月〉 工学士
兼任	講師	不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務Ⅲ	兼任	講師	不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務Ⅲ	兼任	講師	不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務 II		兼任	講師	不動産実務法務 I 不動産実務法務 I 不動産実務法務Ⅲ	*	<b>使任</b>	講師	不動産実務法務 I 不動産実務法務 II 不動産実務法務Ⅲ
		河野 弥生 (52) 〈平成31年4月〉			河野 弥生 (53) 〈平成31年4月〉			河野 弥生 (54) 〈平成31年4月〉				河野 弥生 (55) <平成31年4月>				河野 弥生 (56) <平成31年4月>
兼任	講師	修士(学術)※	兼任	講師	修士(学術)※	兼任	講師	修士(学術)※	$\  \ $	兼任	講師	修士(学術)※ 日本の政治	₹	<b>東任</b>	講師	修士(学術)※ 日本の政治
-		記谷 伸彦			記谷 伸彦	$\vdash$		記谷 伸彦				記谷 伸彦	$\vdash$			記谷 伸彦
兼任	講師	(43) 〈令和2年4月〉 学士(工学) 画像処理演習	兼任	講師	(44) 〈令和2年4月〉 学士(工学) 画像処理演習	兼任	講師	(45) 〈令和2年4月〉		兼任	講師	(46) 〈令和2年4月〉 学士(工学) 画像処理演習	#	<b></b>	講師	(47) 〈令和2年4月〉 学士(工学) 画像処理演習
		画像処理演賞 マルチメディア演習 金 炫勇	_		画像処理演賞 マルチメディア演習 金 炫勇			画像処理演習 マルチメディア演習				画像処理演賞 マルチメディア演習				画像処理演賞 マルチメディア演習
兼任	講師	(44) 〈平成31年4月〉 博士(教育学)	兼任	講師	(45) 〈平成31年4月〉 博士(教育学)											
		韓国語 I 韓国語 I			韓国語 I 韓国語 I											
								李 政備 (53) 〈令和2年4月〉				李 政備 (54) 〈令和2年4月〉		Ī		李 政樹 (55) 〈令和2年4月〉
						兼任	2000年			兼任	講師	東京学博士 教育学博士 韓国語 I 韓国語 I	*	ŧŒ	講師	マ市12年4月2 教育学博士 韓国語 I 韓国語 I
兼任	講師	木村 亮平 (38) 〈平成31年4月〉 学士(経済学)	兼任	講師	木村 亮平 (39) 〈平成31年4月〉 学士(経済学)	兼任	講師	木村 亮平 (40) 〈平成31年4月〉 学士(経済学)		兼任	講師	木村 亮平 (41) 〈平成31年4月〉 学士(経済学)	ŧ	<b></b>	講師	木村 克平 (42) 〈平成31年4月〉 学士(経済学)
		プロスポーツによる広島活性化講 座			プロスポーツによる広島活性 化講座			プロスポーツによる広島活性化講 座				プロスポーツによる広島活性化 講座				プロスポーツによる広島活性 化講座
兼任	講師	久保田 浩二 (61) 〈平成31年4月〉 工学士	兼任	講師	久保田 浩二 (62) 〈平成31年4月〉 工学士	兼任	講師	久保田 浩二 (63) 〈平成31年4月〉 工学士		兼任	講師	久保田 浩二 (64) 〈平成31年4月〉 工学士		· ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	講師	久保田 浩二 (65) 〈平成31年4月〉 工学士
本甘	64 H	ビジネス・シミュレーション・ ゲーム	水江	아랫 테티	ビジネス・シミュレーショ ン・ゲーム	- 末世	o45 B(I)	ビジネス・シミュレーション・ ゲーム		жŒ	아픈 타니	ビジネス・シミュレーション・ ゲーム	7	K LI	or till	ビジネス・シミュレーショ ン・ゲーム

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	体有子位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
兼任	講師	担当授業科目名 熊尾 紗耶 (27) 〈平成31年4月〉 修士(文学)			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		日本語文章表現	兼任	計師	版水 貴司 (29) (平成31年4月) 博士(学術)									
					日本語文章表現	兼任	調節							
兼任	講師	倉橋 孝博 (47) (平成31年4月) 学士(教育学) ライフブラン(人生設計)でやる気	兼任	講師	倉橋 孝博 (48) (平成31年4月) 学士(教育学) ライフブラン(人生設計)でや	兼任	講師	日本版文章表現	兼任	講師	倉橋 孝博 (50) (平成31年4月) 学士(教育学) ライフブラン(人生設計)でやる	兼任	講師	倉橋 孝博 (51) (平成31年4月) 学士(教育学) ライフブラン(人生設計)でや
		づくり 坂本 小百合 (50) 〈平成31年4月〉 教育学士			る気づくり 坂本 小百合 (51) 〈平成31年4月〉 教育学士			づくり 坂本 小百合 (52) 〈平成31年4月〉 教育学士			気づくり 坂本 小百合 (53) 〈平成31年4月〉 教育学士			る気づくり 坂本 小百合 (53) 〈平成31年4月〉 教育学士
兼任	講師	情報人門演習 A 情報人門演習 B 情報活用演習 B 情報活用演習 B	兼任	講師	情報入門演習A 情報入門演習B 情報活用演習A 情報活用演習B	兼任	講師	情報入門演習A 情報入門演習B 情報活用演習B 情報活用演習B	兼任	講師	情報入門演習 A 情報入門演習 B 情報活用演習 B 情報活用演習 B	兼任	講師	情報入門演習名情報入門演習B情報入門演習B情報活用演習B情報活用演習B情報活用演習B
兼任	講師	坂本 聖子 (58) 〈平成31年4月〉 修士(文学)※ 必修英語BI 必修英語BI	兼任	講師	坂本 聖子 (59) 〈平成31年4月〉 修士(文学)※ 必修英語BI 必修英語BI	兼日	講師	坂本 聖子 (60) 〈平成31年4月〉 修士(文学)※ 必修英語BI 必修英語BI	兼任	講師	坂本 聖子 (61) 〈平成31年4月〉 修士(文学)※ 必修英語BI 必修英語BI	兼任	講師	坂本 聖子 (62) 〈平成31年4月〉 修士(文学)※ 必修英語BI 必修英語BI
兼任	講師	坂本 はるえ (44) 〈平成31年4月〉 修士(文学) 日本語B※	兼任	講師	坂本 はるえ (45) 〈平成31年4月〉 修士(文学)	兼任	講師	坂本 はるえ (46) 〈平成31年4月〉 修士(文学) 日本語 B※	兼任	講師	坂本 はるえ (47) (平成31年4月) 修士(文学) 日本語B※	兼任	講師	坂本 はるえ (48) 〈平成31年4月〉 修士(文学)
兼任	講師	日本語 発展 C) ビジネス日本語 B 佐藤 達男 (54) 〈令和3年4月〉 博士 (学術)	兼任	講師	日本語(発展で) ビジネス日本語 B 佐藤 達男 (55) 〈令和3年4月〉 博士(学術)	兼日	講師	日本語(発展C) ビジネス日本語 B 佐藤 達男 (56) 〈令和3年月〉 博士(学術)	兼任	講師	日本語(発展で) ビジネス日本語 B 佐藤 達男 (57) 〈令和3年4月〉 博士(学術)	兼任	講師	日本語(発展で) <b>ピジネス日本語 B</b> 佐藤 達男 (58) (今和3年4月) 博士(学術)
		プロジェクトマネジメント リスクマネジメント 佐藤 道雄 (54)		ury 2-1	プロジェクトマネジメント リスクマネジメント 佐藤 道雄 (55)		U17 27	プロジェクトマネジメント リスクマネジメント 佐藤 道雄 (56)		U17 S-1	プロジェクトマネジメント リスクマネジメント 佐藤 道雄 (57)		ury ser	プロジェクトマネジメント リスクマネジメント 佐藤 道雄 (58)
兼任	講師	〈平成31年4月〉 文学修士 日本語 A ※ 日本語 B ※	兼任	講師	〈平成31年4月〉 文学修士 日本語 A ※ 日本語 B ※	兼任	講師	〈平成31年4月〉 文学修士 日本語 A ※ 日本語 B ※	兼任	講師	〈平成31年4月〉 文学修士 日本語 A ※ 日本語 B ※	兼任	講師	〈平成31年4月〉 文学修士 日本語 A ※ 日本語 B ※
兼任	講師	志賀 謝治 (62) 〈平成31年4月〉 教育学士 興動館プロジェクトとコミュニ ケーション	兼任	講師	志賀 誠治 (63) 〈平成31年4月〉 教育学士 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	兼任	講師	志賀 誠治 (64) 〈平成31年4月〉 教育学士 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	兼任	講師	志賀 謝治 (65) 〈平成31年4月〉 教育学士 現動館プロジェクトとコミュニ ケーション	兼任	講師	志賀 総治 (66) 〈平成31年4月〉 教育学士 興動館プロジェクトとコミュ ニケーション
兼任	講師	周 躍 (28) 《平成31年4月》 修士(文学) 資格英語III												
兼任	講師	先坊 幸子 (43) 〈平成31年4月〉 博士(文学) 文章表現演習・標準												
兼任	講師	Frank Thornton (57) (平成31年4月〉 Bachelor of Behavioral Science (7月分) スポーツで学ぶ共生力	兼任	講師	Frank Inforntion (58) 〈平成31年4月〉 Bachelor of Behavioral Science (7月前) スポーツで学ぶ共生力	兼任	講師	Frank Thornton (59) 〈平成51年4月〉 Bachelor of Behavioral Science (アパカ) スポーツで学ぶ共生力	兼任	講師	Frank Inornton (60) (平成31年4月〉 Bachelor of Behavioral Science (アメリカ) スポーツで学ぶ共生力	兼任	講師	Frank Inforntion (61) 〈平成31年4月〉 Bachelor of Behavioral Science (7月前) スポーツで学ぶ共生力
兼任	講師	園田 真由 (39) 〈令和2年月〉 学士(文学) 情報活用演習 C	兼任	講師	園田 真由 (40) (令和2年4月> 学士(文学) 情報活用演習 C									
						兼任	講師	上垣 このみ (35) 〈令和2年9月〉 学士(商学) 情報活用演習 C	兼任	講師	上垣 このみ (36) (今和2年9月) 学士(商学) 情報活用演習 C			
兼任	講師	竹本 伸 (63) 〈平成31年4月〉 文学士	兼任	講師	竹本 伸 (64) 〈平成31年4月〉 文学士	兼任	講師	竹本 伸 (65) 〈平成31年4月〉 文学士	兼任	講師	竹本 伸 (66) 〈平成31年4月〉 文学士	兼任	講師	竹本 伸 (67) 〈平成31年4月〉 文学士
承往	art EFF	日本の地理 世界の地理 I 世界の地理 I	<b>求</b> 仕	6再印	日本の地理 世界の地理 I 世界の地理 I	兼任	. 商店市	日本の地理 世界の地理 I 世界の地理 I	- 本仕	6再印	日本の地理 世界の地理 I 世界の地理 I	兼性	海卿	日本の地理 世界の地理 I 世界の地理 I

東/7 .	_	1	東行	-			<b>*</b> 77 .				東/7		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		*/T .		
専任・ 兼担・ 表任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別		名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
兼任	講師	竹本 真希子 (46) 〈平成31年4月〉 Dr. rer. pol. (Doctor rerum politicarum) (ドイワ)	兼任	E 講	師	竹本 真希子 (47) 〈平成31年4月〉 Dr. rer. pol. (Doctor rerum politicarum) (ドイツ)	兼任	講師	竹本 真希子 (48) 〈平成31年4月〉 <b>(令和2年度在外研究)</b> Dr. rer. pol. (Doctor rerum politicarum) (ドイツ)		兼任	講師	竹本 真希子 (49) 〈平成31年4月〉 <b>(令和3年度在外研究)</b> Dr. rer. pol. (Doctor rerum politicarum) (ドイツ)		兼任	講師	竹本 真希子 (50) 〈平成31年4月〉 Dr. rer. pol. (Doctor rerum politicarum) (ドイツ)
		世界の思想と現代社会Ⅱ			1	世界の思想と現代社会Ⅱ			世界の思想と現代社会Ⅱ				世界の思想と現代社会Ⅱ				世界の思想と現代社会Ⅱ
					-		兼任	講師	斎藤 祥平 (34) 〈令和2年4月〉 博士 (学術)								
									世界の思想と現代社会Ⅱ								
					-						兼任	講師	河合 信略 (45) 〈令和3年4月〉 Dr. Phil. (Zeitgeschichte) (ドイ7)				
													世界の思想と現代社会Ⅱ				
兼任	講師	田中 健 (53) 〈平成31年4月〉 博士(文学)	兼任	語講	F	田中 健 (54) 〈平成31年4月〉 博士(文学)	兼任	講師	田中 健 (55) 〈平成31年4月〉 博士(文学)		兼任	講師	田中 健 (56) 〈平成31年4月〉 博士(文学)		兼任	講師	田中 健 (57) 〈平成31年4月〉 博士(文学)
		生命倫理 棚橋 久美子				棚橋 久美子			生命倫理 棚橋 久美子	ł			生命倫理 棚橋 久美子	-			生命倫理
兼任	講師	(60) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (7	兼任	: 講	F	(61) 〈平成31年4月〉 文学修士※ 日本の歴史Ⅲ	兼任	講師	(62) (平成31年4月) 文学修士※		兼任	講師	(63) 〈平成31年4月〉 文学修士※				
					1					l				-			石田 雅春
					-										兼任	腺師	石田 雅春 (45) 〈令和4年4月〉 博士(文学) 日本の歴史Ⅲ
					_		兼任	說師	勝部 萬人 (67) (令和2年9月) 博士(文学)								
		Late about 11			_	Late ob to th			日本の歴史Ⅲ				Laborato II	L			1.1.4.6.11
		土山 ゆかり (51) 〈令和2年4月〉 経済学士				土山 ゆかり (52) 〈令和2年4月〉 経済学士			土山 ゆかり (53) 〈令和2年4月〉 経済学士				主山 ゆかり (54) 〈令和2年4月〉 経済学士				主山 ゆかり (54) 〈令和2年4月〉 経済学士
兼任	講師	IT戦略とマネージメント 情報化技術	兼任	語講		IT戦略とマネージメント 情報化技術	兼任	講師	IT戦略とマネージメント 情報化技術 情報入門波響 S		兼任	講師	I T戦略とマネージメント 情報化技術 情報人門演習 S		兼任	講師	IT戦略とマネージメント 情報化技術 情報人門演習S
兼任	講師	常山 慶三 (53) 〈令和2年4月〉 経済学士	兼任	£ ā	師	常山 慶三 (54) 〈令和2年4月〉 経済学士	兼任	講師	常山 慶三 (55) (令和2年4月) 経済学士		兼任	講師	常山 慶三 (56) (令和2年4月) 経済学士		兼任	講師	常山 慶三 (57) 〈令和2年4月〉 経済学士
		資産運用実務 I 資産運用実務 I				資産運用実務 I 資産運用実務 II			資産運用実務 I 資産運用実務 I				資産運用実務 I 資産運用実務 I	-			資産運用実務 I 資産運用実務 I
兼任	講師	土居 智典 (45) 〈平成31年4月〉 博士(文学)	兼任	E in	ŀ	土居 智典 (46) 〈平成31年4月〉 博士(文学)	兼任	講師	土居 智典 (47) 〈平成31年4月〉 博士(文学)		兼任	講師	土居 智典 (48) 〈平成31年4月〉 博士(文学) 世界の思想と現代社会Ⅲ		兼任	講師	土居 智典 (49) 〈平成31年4月〉 博士(文学)
		世界の思想と現代社会Ⅲ 豊島 桂子	ig	+	_[	世界の思想と現代社会Ⅲ 豊島 桂子	-		世界の思想と現代社会Ⅲ 豊島 桂子	ł			にかい心恋と現れ社芸皿	-			世界の思想と現代社会Ⅲ
兼任	講師	(62) 〈令和2年4月〉 Master of Arts(アメリカ) 英語理解・基礎徹底 I	兼任	E 講	-	(63) 〈令和2年4月〉 Master of Arts(アメリカ) 英語理解・基礎徹底 I	兼任	講師	(64) 〈令和2年4月〉 Master of Arts(アメリカ) 英語理解・基礎徹底 I								
		英語理解·基礎徹底Ⅱ 仲村 正彦	-	+	-	英語理解·基礎徹底Ⅱ 仲村 正彦	_	-	英語理解·基礎徹底Ⅱ 仲村 正彦	ł			仲村 正彦				仲村 正彦
兼任	講師	(59) 〈平成31年4月〉 農学士	兼任	: 講	師	(60) 〈平成31年4月〉 農学士	兼任	講師	(61) 〈平成31年4月〉 農学士		兼任	講師	(62) 〈平成31年4月〉 農学士		兼任	講師	(63) 〈平成31年4月〉 農学士
		森の社会貢献実践	L	$\perp$	j	森の社会貢献実践	L	L	森の社会貢献実践				森の社会貢献実践				森の社会要献実験
兼任	講師	中元 さおり (42) 〈平成31年4月〉 博士(文学)	兼任	E 講	Г	中元 さおり (43) 〈平成31年4月〉 博士(文学)	兼任	講師	中元 さおり (44) 〈平成31年4月〉 博士(文学)								
		日本語文章表現 文章表現演習・標準				日本語文章表現 文章表現演習・標準			日本語文章表現 文章表現演習・標準								
兼任	講師	中山(佐藤) 真美 (48) (令和3年4月) 学士(文学)	兼任	E 講	Г	中山(佐藤) 真美 (49) 〈令和3年4月〉 学士(文学)											
		教職教養 思考力開発			į	教職教養 思考カ開発											
									沖田 悟傳 (61) 〈令和3年4月〉 教育学士				沖田 悟傳 (62) 〈令和3年4月〉 教育学士	ŀ	***		沖田 福傳 (63) 〈令和3年4月〉 教育学士
					-		兼任	講師	思考力開発※		兼任	講師	思考力開発※		兼任	講師	思考力開発※
											兼任	講師	西井 美種 (58) (令和3年9月) 博士 (学術)				
													英語表現・標準 I 英語表現・標準 I				
				T							兼任	講師	西浦 寛子 (43) 〈令和3年4月〉 修士 (文学)		兼任	講師	西浦 寬子 (44) 〈令和3年4月〉 修士 (文学)
													英語理解・標準 I 英語理解・標準 I				英語理解・標準 I 英語理解・標準 I
						<del></del>											

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	西本 終子 (58) (今和2年4月) 修士(文学)※ Master of Arts(4f*/JA)  英語理解 - 基礎徽底 II 英語理解 - 基礎徽底 II	兼任	講師	西本 純子 (59) 〈令和2年4月〉 修士(文学)※ Master of Arts(4+ リス)  芙語理解 - 基礎徹底 I 英語理解 - 基礎徹底 I	兼任	講師	英語理解・基礎徹底 I 英語理解・基礎徹底 II		兼任	講師	西本 純子 (61) 〈令和2年4月〉 修士(文学)※ Master of Arts(杆 以) 美国理解 - 基礎報本 - 美国理解 - 基礎報本 -	兼任	講師	西本 純子 (62) (令和2年4月) 修士(文学)※ Master of Arts (/f・リス)  英国祖师 - 基礎教育 -  英語理所 - 基礎教育 -  英語理解 - 基礎教育 -  英語理解 - 基礎教育 -  英語理解 - 基礎教育 -  英語理解 - 基礎教育 -
		英語理解・標準 I 英語理解・標準 I 西森 章子 (46)			英語理解·標準 I 英語理解·標準 I 西森 章子 (47)			英語理解·標準 I 英語理解·標準 I 西森 章子 (48)	-			英語理解·標準 I 英語理解·標準 I 西森 章子 (49)			英語·福/ · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
兼任	講師	〈令和2年4月〉 修士(人間科学) 教育方法学	兼任	講師	(令和2年4月) 修士(人間科学) 教育方法学( <b>教育課程論を含む</b> )	兼任	講師	〈令和2年4月〉 修士(人間科学) 教育方法学 (教育課程論を含む)		兼任	講師	(令和2年4月) 修士(人間科学) 教育方法学( <b>教育課程論を含む</b> )	兼任	講師	《令和2年4月》 修士(人間科学) 教育方法学 ( <b>教育課程論を含む</b> )
兼任	講師	野本 敏生 (54) 〈平成31年4月〉 修士(法学)※ 環境法	兼任	講師	野本 敏生 (55) 〈平成31年4月〉 修士(法学)※ 環境法	兼任	講師	野本 敏生 (56) 〈平成31年4月〉 修士(法学)※ 環境法		兼任	講師	野本 敏生 (57) 〈平成31年4月〉 修士(法学)※ 環境法	兼任	講師	野本 敏生 (58) 〈平成31年4月〉 修士(法学)※ 環境法
						兼任		標本 期子 (62) (令和2年4月) 博士(文学)		兼任	-	標本 朝子 (63) 〈令和2年4月〉 博士(文学)	兼任	講師	欄本 朝子 (84) 〈令和2年4月〉 博士(文学)
						***	講師	資格英語 I 資格英語 I		兼社	講師	英語理解 - 基礎徹底 I 英語理解 - 基礎徹底 I 資格英語 I 資格英語 I	兼社	<b>***</b>	英語現解・基礎徹底 I 英語現解・基礎徹底 I 資格英語 I 資格英語 I
兼任	講師	橋本 弘 (36) 〈平成31年4月〉 学士(商学) 簿記論 I	兼任	講師	橋本 弘 (37) 〈平成31年4月〉 学士(商学) 簿記論 I	兼任	講師	橋本 弘 (38) (平成31年4月) 学士(商学) 簿記論 I		兼任	講師	橋本 弘 (39) 〈平成31年4月〉 学士(商学) 簿記論 I	兼任	講師	橋本 弘 (40) 〈平成31年4月〉 学士(商学) 簿記論 I
		簿記論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I 波多間 純子			簿記論I 財務諸表論I 財務諸表論I 波多間 純子			簿記論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I	-			簿記論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I			簿記論 I 財務諸表論 I 財務諸表論 I
兼任	講師	(50) 〈令和2年4月〉 文学士 資産運用実務 I 資産連用実務 I	兼任	講師	(51) 〈令和2年4月〉 文学士 資産運用実務 I 資産運用実務 I										
兼任	講師	原田 浩幸 (57) 〈平成31年4月〉 博士(学術)	兼任	講師	原田 浩幸 (608) (平成31年4月) 博士(学術)	兼任	講師			兼任	講師	原田 浩幸 (600) (平成31年4月) 博士(学術)	兼任	講師	原田 浩幸 (61) 〈平成31年4月〉 博士(学術)
		自然科学C			自然科学C	兼任	調節	自然科学 C	-	兼任	講師	自然科学 C	兼任	講師	自然科学 C
								日本語文章表現				日本語文章表現			日本語文章表現
兼任	講師	古田 ユミ (46) 〈平成31年4月〉 修士(文学)※ 資格英語 I 資格英語 I	兼任	講師	古田 ユミ (47) 〈平成31年4月〉 修士(文学)※ 資格英語 I 資格英語 I	兼任	講師	古田 ユミ (48) (平成31年4月) 修士(文学)※ 資格英語 I		兼任	講師	古田 ユミ (49) 〈平成31年4月〉 修士(文学)※ 資格英語Ⅱ	兼任	講師	古田 ユミ (50) 〈平成31年4月〉 修士(文学)※ 資格英語Ⅱ
兼任	講師	古本 勝則 (63) 〈平成31年4月〉 文学修士	兼任	講師	古本 勝則 (64) 〈平成31年4月〉 文学修士			資格英語Ⅱ	-			具竹火品 II			具份失品。
- AK 12	200	必修英語 A I 必修英語 A II Matthew Thomas Vaughan	- AKIL	ary priv	必修英語 A I 必修英語 A II Matthew Thomas Vaughan										
兼任	講師	(39) 〈平成31年4月〉 Bachelor of International Studies (オーストラリア) 必修英語 B I	兼任	講師	(40) 〈平成31年4月〉 Bachelor of International Studies (オーストラリア) 必修英語 B I										
		必修英語 5 日 英語表現・標準 I 英語表現・標準 I			シルタス 日 日 英語表現・標準 I 英語表現・標準 I										
								Szuba Jamie (42) 〈令和2年4月〉 Master of Arts (4年9天)				Szuba Jamie (43) 〈令和2年4月〉 Master of Arts (4ギリス)			Szuba Jamie (44) 〈令和2年4月〉 Master of Arts (4年9次)
						兼任	講師	必修英語 B I 必修英語 B II 英語表現・標準 I 英語表現・標準 I		兼任	講師	の修英語 B I 必修英語 B I 必修英語 B I 英語 表現・基礎 他	兼任	講師	必修英語 B I 总修英語 B I 总修英語 B I 英語表現。基礎徹底 I 英語表現。基礎徹底 I 英語表現。標準 I 英語表現。標準 I 基础美全話 I
兼任	講師	細川 志機 (43) 〈平成31年4月〉 学士(外国研究) 興動館プロジェクトと企画カ	兼任	講師	細川 志機 (44) 〈平成31年4月〉 学士(外国研究) 興動館プロジェクトと企画カ	兼任	講師	細川 志織 (45) 〈平成31年4月〉 学士(外国研究) 興動館プロジェクトと企画力	-	兼任	講師	細川 志機 (46) (平成31年4月> 学士(外国研究) 興動館プロジェクトと企画カ	兼任	講師	細川 志綾 (47) (平成31年4月) 学士(外国研究) 興動館プロジェクトと企画カ
兼任	講師	堀江 清二 (45) 〈平成31年4月〉 学士(文学) みんなで教材を創ろう	兼任	講師	堀江 清二 (46) 〈平成31年4月〉 学士(文学) みんなで教材を創ろう	兼任	講師	堀江 清二 (47) 〈平成31年4月〉 学士(文学) みんなで教材を創ろう		兼任	講師	堀江 清二 (48) 〈平成31年4月〉 学士(文学) みんなで教材を創ろう	兼任	講師	堀江 清二 (49) 〈平成31年4月〉 学士(文学) みんなで教材を創ろう
兼任	講師	堀田 哲一郎 (59) 〈令和2年4月〉 修士(教育学)※	兼任	講師	堀田 哲一郎 (60) 〈令和2年4月〉 修士(教育学)※	兼任	講師	堀田 哲一郎 (61) 〈令和2年4月〉 修士(教育学)※							
		特別支援教育概論			特別支援教育概論			特別支援教育概論	L						

専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)  <就任(予定)年月> 保有学位等  担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専作 兼!	担· 任	職名	氏 名 (年 齡) (年 齡) 《就任 (予定) 年月 》 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)    (末 (年 ) 年月  (本 )
									**	<b>修任</b>	銀師	業 信吉 (66) 〈令和3年月〉 修士(教育学) 特別支援教育療験	兼任	: 講師	業 信吉 (67) 〈令和3年4月〉 修士 (教育学) 特別支援教育振論
兼任	講師	松浦 久幸 (488) (平成31年4月) 学士(経済学) 戦略MG(マネジメントゲーム)	兼任	講師	松浦 久幸 (49) (平成31年4月〉 学士(経済学) 戦略MG(マネジメントゲー ム)	兼任	講師	松浦 久幸 (50) (平成31年4月) 学士(経済学) 戦略MG(マネジメントゲーム)	#	兼任	講師	松浦 久幸 (57) (平成31年4月〉 学士(経済学) 戦略MG(マネジメントゲーム)	兼任	講師	松浦 久幸 (52) (平成31年4月) 学士(経済学) 戦略MG(マネジメントゲー ム)
兼任	講師	三木 島彦 (59) 〈平成31年4月〉 文学修士 フランス語 II	兼任	講師	三木 島彦 (60) 〈平成31年4月〉 文学修士 フランス語 I フランス語 II	兼日	講師	三木 島彦 (61) (平成31年4月) 文学修士 フランス語 I フランス語 I	#	兼任	講師	三木 島彦 (62) 〈平成31年4月〉 文学修士 フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	三木 島彦 (63) 〈平成31年4月〉 文学修士 フランス語 I フランス語 I
兼任	講師	宮本 英征 (45) 〈平成31年4月〉 博士(教育学) 世界の歴史 I 世界の歴史 I													
兼任	講師	矢野 宗宏 (61) 〈平成31年4月〉 法学士 「笑い」のパワー・生きるカ	兼任	講師	矢野 宗宏 (62) 〈平成31年4月〉 法学士 「笑い」のパワー・生きるカ	兼任	講師	矢野 宗宏 (63) 〈平成31年4月〉 法学士 「笑い」のパワー・生きるカ	#	兼任	講師	矢野 宗宏 (64) 〈平成31年4月〉 法学士 「笑い」のパワー・生きるカ	兼任	講師	矢野 宗宏 (65) 〈平成31年4月〉 法学士
兼任	講師	山崎 初枝 (63) 〈平成31年4月〉 修士(人間文化学) 健康科学	兼任	講師	山崎 初枝 (64) (64) (平成31年4月) (修士(人間文化学) (健康科学										
						兼任	<b>M</b> M	野瀬 由佳 (40) 〈令和2年4月〉 博士(健康科学)	*	<b>使任</b>	動師	野瀬 由佳 (41) 〈令和2年4月〉 博士(健康科学) 健康科学	兼任	装飾	野瀬 由佳 (42) 〈令和2年4月〉 博士 (健康科学) 健康科学
兼任	講師	山田 浩之 (54) (令和3年4月) 博士(教育学) 特別活動・総合的な学習の時間の 指導法	兼任	講師	山田 浩之 (55) 〈令和3年4月〉 博士(教育学) 特別活動・総合的な学習の時間の指導法	兼任	講師	山田 浩之 (56) 〈令和3年4月〉	, #	兼任	講師	山田 浩之 (57) (令和3年4月) 博士(教育学) 特別活動・総合的な学習の時間 の指導法	兼任	講師	山田 浩之 (58) (令和3年4月) 博士(教育学) 特別活動・総合的な学習の時間の指導法
兼任	講師	山中 康子 (54) (平成314年月) 修士(教育学) 日本語 A※ 日本語 (基礎A) 日本語 (基礎E) 日本語 (巻展日) ビジネス日本語 C	兼任	講師	山中 康子 (55) (753) (44月) 修士(教育学) 日本語 A※ 日本語 (基礎 A) 日本語 (基礎 B) ビジネス日本語 C	兼日	講師	山中 康子 (56) (平成31年4月) 修士(教育学) 日本語(基礎人) 日本語(基礎人) 日本語(機関し) ビジネス日本語 C	,	兼任	講師	山中 康子 (57) (平成184月) 修士(教育学) 日本語 A※ 日本語 後継 A) 日本語 後継 E) 日本語 後藤 E) ビジネス日本語 C	兼任	講師	世中 康子 (58) (平成31年4月) 修士(教育学) 日本語(基礎 A) 日本語(基礎 B) 日本語(基礎 B) 日本語(発展 B) ビジネス日本語 C
兼任	講師	Yoshioka Connie (42) 〈平成31年4月〉 Master of Arts(TESOL) (代* リス) 英語表現・標準 I 基礎英会話 I 基礎英会話 I													
兼任	講師	吉村 千里 (42) 〈平成31年4月〉 修士(文学)※ 必修英語BI 必修英語BI	兼任	講師	吉村 千里 (43) (平成31年4月〉 修士(文学)※ 必修英語BI 必修英語BI	兼任	講師	吉村 千里 (44) 〈平成31年4月〉 修士(文学)※ 必修英語BI 必修英語BI	, #	兼任	講師	吉村 千里 (45) 〈平成31年4月〉 修士(文学)※ 必修英語BI 必修英語BI	兼任	講師	吉村 千里 (46) 〈平成31年4月〉 修士(文学)※ 必修英語BI <b>必修英語BI</b>
兼任	講師	羅 蹈 (52) 〈平成31年4月〉 修士 (学術) 中国語 I	兼任	講師	羅 穎 (53) 〈平成31年4月〉 修士 (学術)  中国語I 中国語I	兼任	講師	羅 類 (54) (平成31年4月) 修士(学術) 中国語 II 中国語 II	#	兼任	講師	羅 籍 (55) 〈平成31年4月〉 修士 (学術) 中国語 I	兼任	講師	羅 讀 (56) 《平成31年4月》 修士 (学術) 中国語 I
													兼任	教師	保 海華 (48) 〈令和4年4月〉 實際文化学修士

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  ・ 「認可時又は届出時か」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。
  その上で、**認可能又は風田時から変更となっている自所は大学の表生としてください。**・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の部子引き」の「教員名簿」を確認してください。
  ・ 年齢は、**それぞれの実成の5月1日時点の演年論**を記入してください。
  ・ 再任、専門職大学寺は第、実等、実、研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
  ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

#### 【令和元年度】

- ・ クラスの再編を理由として、高岡義幸教授(専)の担当科目から「大学入門ゼミ」「興動人入門ゼミ」を削除 ・ クラスの再編を理由として、山村 耕一郎教授(専)の担当科目から「大学入門ゼミ」「興動人入門ゼミ」を削除 ・ 教育内容充実を理由として、「大学入門ゼミ」「興動人入門ゼミ」のクラスを再編し、岡本恵子教授(兼坦)の担当科目に追加 ・ 三山緑准教授(兼坦)の就任辞退にともない、「教職入門」科目の担当者再編のため、田中泉教授(兼坦)の担当科目から削除 ・ 三山緑准教授(兼坦)の就任辞退にともない、「教職入門」科目担当を胤森裕暢教授(兼坦)に変更 ・ 教育内容充実のため、寺本 康俊教授(兼坦)を採用

- ・ 永田靖教授 (兼坦) 就任辞退 ・ 永田靖教授 (兼坦) の就任辞退により、「インターンシップ I (国内)」科目担当を林和夫教授 (兼坦) に変更 ・ 永田靖教授 (兼坦) の就任辞退により、「経営実践」科目担当を藤原久嗣准教授 (兼坦) に変更
- 広田堅志教授(兼坦)令和元年度海外留学
- 品田玉心教授(兼坦)の海外留学により、「ゲームを通じてグローバル社会を理解しよう」科目担当を栗原理講師(兼任)に変更(令和元年のみ) ・山内昌斗教授(兼坦)の就任辞退により、「かが人生の転機Ⅱ(同窓生編)」科目担当を餅川正雄教授(兼坦)に変更
- 山内昌斗教授(兼坦)就任辞退
- · 山本公平教授 (兼坦) 就任辞退
- 出本公平教授(兼担)の就任辞退により、「「笑い」のパワー・生きる力」科目担当を山本公平講師(兼任)に変更・平成31年4月木本 一成 (兼担)の職位を准教授から教授に昇格
- 兼任講師就任辞退によるクラス再編にともない、重野(白田)裕美准教授(兼坦)の担当科目に「日本語文章表現」を追加

- 三山緑准教授(兼坦) 就任辞退
   三山緑准教授(兼坦) の就任辞退により、「教育制度論」科目担当を岡本徽講師(兼任)に変更
   三山緑准教授(兼坦) の就任辞退により、「教育原理」科目担当を宮崎康子講師(兼任)に変更
- ・兼任講師就任辞退によるクラス再編にともない、後任として合田優子講師(兼坦)を採用。 ・兼任講師就任辞退によるクラス再編にともない、Forrest、Richard Andrew講師(兼坦)の担当科目に「英語表現・標準 I・II」を追加 ・平成31年4月平下義記(兼坦)の職位を助教から准教授に昇格

- ・ 平成31年4月森瑞樹(兼坦)の職位を助教から准教授に昇格 ・ 兼任講師就任辞退によるクラス再編にともない、David Williams講師(兼任)の担当科目に「基礎英会話 I・II」を追加
- 教育内容充実のため、荻野覚講師(兼任)を採用 熊尾紗耶講師(兼任)就任辞退
- 熊尾 紗耶講師 (兼任) の就任辞退により、後任として坂水貴司講師 (兼任) を採用。 周躍講師 (兼任) 就任辞退

- 先坊幸子講師 (兼任) 就任辞退 宮本英征講師 (兼任) 就任辞退
- oshioka Connie講師 (兼任) 就任辞退

#### 【令和2年度】

- 令和2年3月、高岡義幸教授(専任)定年により退職
- 溝下博教授(専任)就任にともない、堀江浩司教授(兼担)の経営学部経営学科からメディアビジネス学部ビジネス情報学科への転科取消
- 令和2年4月、高岡義幸教授(専任)の後任として溝下博教授(専任)就任
- インターンシップ I (国内) 科目担当を、堀江浩司教授(専任)から堀江浩司教授(兼担)に変更
- 令和2年3月、山村耕一郎教授(専任) 定年により退職
- 田浦元教授(専任)就任にともない、得津康義教授(兼担)の経済学部経済学科からメディアビジネス学部ビジネス情報学科への転科取消
- 令和2年4月、山村耕一郎教授(専任)の後任として田浦元教授(専任)就任
- 溝下博教授(専任)の就任にともない、関隆教助教(専任)の担当科目から「ビジネスと戦略」を削除 クラス再編にともない、岡本恵子教授(兼坦)の担当科目に「大学入門ゼミ」「興動人入門ゼミ」を追加
- 中山(佐藤)真由美講師 (兼任) 就任辞退により、神田義浩教授 (兼担) の担当科目に「思考力開発※」を追加 中山(佐藤)真由美講師 (兼任) 就任辞退により、田中泉教授 (兼担) の担当科目に「思考力開発※」を追加
- 前馬優策准教授(兼坦)の就任にともない、「教職入門」科目担当を分担に変更
- 中山(佐藤)真由美講師(兼任)就任辞退により、胤森裕暢教授(兼担)の担当科目に「思考力開発※」を追加
- 「インターンシップ I(国内)」科目担当を林和夫教授(兼坦)から藤口光紀教授(兼担)に変更
- 柏木士郎講師(兼任)の退職により、平岡賢治教授(兼担)の担当科目に「社会人基礎学力基礎」を追加
- 令和2年3月、栗原理講師 (兼任) 代行終了のため退職 令和2年4月、宮田庄悟教授(兼担)就任
- 中山(佐藤)真由美講師 (兼任) 就任辞退により、餅川正雄教授 (兼担) の担当科目に「思考力開発※」を追加 令和2年3月、森田裕司教授(兼担)退職 令和2年4月、森田裕司教授(兼担)の後任として、上手幸治准教授(兼担)が就任

- 令和2年3月、重野(白田)裕美准教授(兼担)退職
- 令和2年4月、重野(白田)裕美准教授(兼担)の後任として、坂水貴司助教(兼担)が就任
- 令和2年4月、重野(白田)裕美准教授(兼担)の後任として、重野(白田)裕美講師(兼任)が就任
- 宮崎康子講師(兼任)退職
- 令和2年4月、令和元年3月退職の三山緑准教授(兼担)の後任として、前馬優策准教授(兼担)が就任 松榮豊貴助教(兼担)の就任にともない、山根(大和田)智沙子准教授(兼担)の担当科目から「インターンシップ I (国内)」を削除
- クラス再編にともない、山根(大和田)智沙子准教授(兼担)の担当科目に「マクロ経済学基礎 I」を追加
- 令和2年4月、松榮豊貴助教 (兼担) 就任
- 藤田香織講師(兼担)、令和2年度育児休暇取得。当該年次の担当科目は同科目担当教員(兼担)が代行
- クラス再編にともない、藤田香織講師(兼担)の担当科目に「必修英語BⅡ」を追加
- 令和2年4月、中川梓講師(兼任)就任
- 令和2年4月藤山和久 (兼坦) の職位を助教から准教授に昇格
- クラス再編にともない、藤山和久准教諭 (兼担) の担当科目に「必修英語 A I ・Ⅱ」を追加
- クラス再編にともない、森瑞樹准教授(兼担)の担当科目に「必修英語 A I・II」「必修英語 C I」を追加
- 令和2年4月宮辻渉 (兼坦) の職位を助教から准教授に昇格
- 池松由紀講師(兼任)就任辞退
- 大多正人講師 (兼任) 就任辞退
- 池松由紀講師 (兼任) 、大多正人講師 (兼任) の就任辞退により、「キャリアスキルズI・Ⅱ」の科目担当を松川佳洋教授 (兼担) に変更 荻野覚講師(兼任)退職 荻野覚講師(兼任)の後任として、Bisset Ian James講師(兼任)を採用

- 教育内容充実のため、梶川正講師(兼任)の担当科目に「中級簿記演習」を追加し、就任年月日を令和2年4月に変更 柏木士郎講師(兼任)退職
- 金炫勇講師 (兼任) 退職
- 金炫勇講師(兼任)の後任として、李正樹講師(兼任)を採用
- 坂水貴司講師 (兼任) 退職
- 坂水貴司講師 (兼任) の退職により、後任として阿部翔太講師 (兼任) を採用
- 付本真希子講師 (兼任) 令和2年度本務校在外研究。当該年次の担当科目については、斎藤祥平講師 (兼任) が代行 竹本真希子講師 (兼任) の在外研究により、「世界の思想と現代社会Ⅱ」科目代行として、斎藤祥平講師 (兼任) を採用 (令和2年度のみ)
- 教育内容充実のため、土山ゆかり講師 (兼任) の担当科目に「情報入門演習S」を追加中山(佐藤)真美講師 (兼任) 就任辞退
- 中山(佐藤)真美講師(兼任)の後任として、沖田悟傳講師(兼任)を採用
- クラス再編により、橋本朝子講師 (兼任) を採用
- クラス再編により、藤山益美講師(兼任)を採用
- 波多間純子講師(兼任)就任辞退
- 古本勝則講師 (兼任) 退職
- Matthew Thomas Vaughan講師 (兼任) 退職
- Matthew Thomas Vaughan講師 (兼任) の後任として、Szuba Jamie講師 (兼任) を採用

- 山崎初枝護師(兼任)退職
- 山崎初枝講師(兼任)の後任として、野瀬由佳講師(兼任)を採用
- 園田 直由講師 (兼任) 前期で退職
- 園田 真由講師 (兼任) 前期退職により、上垣このみ講師 (兼任) を採用
- 棚橋久美子講師 (兼任) の事情により、「日本の歴史Ⅲ」科目代行として勝部眞人講師 (兼任) を採用 (令和2年度のみ)

#### 【令和3年度】

- 合田優子講師 (兼担) 令和2年3月に博士の学位を取得していたため、修士から博士に修正 担当科目の見直しにより、溝下博教授(専任)の担当科目に、「ビジネス情報入門ゼミ」「デジタルビジネス論」「IT応用事例研究」を追加 担当科目の見直しにより、田中章司郎教授(専任)の担当科目から、「演習Ⅱ」を削除
- 担当科目の見直しにより、田浦元教授(専任)の担当科目に、「ビジネス情報入門ゼミ」「データサイエンスとビジネス」を追加
- 担当科目の見直しにより、石野亜耶准教授(専任)の担当科目から、「情報入門演習S」を削除
- 担当科目の見直しにより、杉山克典准教授(専任)の担当科目から、「情報入門演習S」を削除
- 担当科目の見直しにより、久保大支助教(専任)の担当科目から、「IT応用事例研究」を削除
- 令和3年4月、関降教(専任)の職位を助教から准教授に昇格
- クラス再編にともない。岡本 恵子教授(兼坦)の担当科目に「文章表現演習・標準」を追加し、「大学入門ゼミ」「興動人入門ゼミ」を削除
- 令和3年3月、岡本貞雄教授(兼担)退職
- 令和3年4月、岡本貞雄教授(兼担)の後任として、渡辺郁夫教授(兼担)が就任
- 岡本貞雄教授(兼担)の後任として、岡本貞雄講師(兼任)を採用
- 令和3年3月、小谷幸生教授(兼担)退職
- 小谷幸生教授(専任) の後任として、一橋信之教授(兼担)が「わが人生の転機 I(教職員編)」を担当
- 青谷章弘准教授(兼担)の就任にともない、高石哲弥教授(兼担)の担当科目から「数学A·B·C」「社会人基礎学力応用」を削除
- 胡怡助教(兼担)就任にともない、糠谷英輝教授(兼担)の担当科目から、「資本市場の役割と証券投資」を削除
- 令和3年4月、胡怡助教 (兼担) 就任
- 担当科目の見直しにより、長谷川泰志教授(兼担)の担当科目から、「ビジネス日本語演習」「企画力養成講座」を削除
- 令和3年3月、平岡賢治教授(兼担)退職
- 令和3年4月、平岡賢治教授 (兼担) の後任として、青谷章弘准教授 (兼担) が就任
- 担当科目の見直しにより、宮田庄悟教授(兼担)の担当科目に、「企画力養成講座」を追加

- 担当科目の見直しにより、柳川和優教授(新担)の担当科目から、「わが人生の転機II(同窓生編)」を削除 クラス再編にともない、梶原英二准教授(兼担)の担当科目に、「必修英語CII」を追加 クラス再編にともない、木本一成教授(兼担)の担当科目に、「大学入門ゼミ」「興動人入門ゼミ」を追加し、「文章表現演習・標準」を削除 クラス再編にともない、心田奈美子准教授(兼担)の担当科目から、「必修英語BI」を削除
- クラス再編にともない、重野裕美講師(兼任)の担当科目に、「日本語文章表現」を追加し、「ビジネス日本語演習」「コミュニケーション実践」を削除
- 令和3年3月、土屋祐子准教授(兼担)退職
- 令和3年4月、土屋祐子准教授 (兼担) の後任として、後藤心平准教授 (兼担) が就任
- 令和3年9月、山田亜沙妃准教授(兼担)就任
- クラス再編にともない、藤田香織講師(兼担)の担当科目に「必修英語BI」を追加し、「必修英語CI」を削除
- クラス再編にともない、Forrest、Richard Andrew講師(兼担)の担当科目から、「英語表現・標準 $I \cdot II$ 」を削除クラス再編にともない、藤山和久准教授(兼坦)の担当科目から、「必修英語 $BI \cdot II$ 」を削除
- クラス再編にともない、森瑞樹准教授(兼坦)の担当科目から「必修英語AI」を削除 クラス再編にともない、岩國智子講師 (兼任) の担当科目に、「英語理解・基礎徹底Ⅰ・Ⅱ」を追加
- · David Williams講師 (兼任) 退職 クラス再編にともない、阿部翔太講師(兼任)の担当科目から、「日本語文章表現」を削除
- 竹本真希子講師 (兼任) 令和3年度本務校在外研究。当該年次の担当科目については、河合信晴講師 (兼任) が代行
- 竹本真希子講師(兼任)の在外研究により、「世界の思想と現代社会Ⅱ」科目代行として河合信晴講師(兼任)を採用(令和3年度のみ)
- 豊島桂子講師 (兼任) 退職
- クラス再編にともない、「英語表現・標準Ⅰ・Ⅱ」を西井美穂講師(兼任)が担当
- クラス再編により、西浦寛子講師(兼任)を採用
- クラス再編により、西本純子講師 (兼任) の担当科目から、「英語理解・基礎徹底 I・Ⅱ」を削除 クラス再編により、橋本朝子講師 (兼任) の担当科目に、「英語理解・基礎徹底 I・Ⅱ」を追加
- クラス再編により、Szuba Jamie講師 (兼任) の担当科目に、「英語表現・基礎徹底 I・II」「基礎英会話 I・II」を追加
- 堀田哲一郎講師(兼任)退職
- 堀田哲一郎講師(兼任)の後任として、森信吉講師(兼任)を採用

#### 【令和4年度】

- 教育内容充実のため、丹羽啓一教授(専任)の担当科目に、「AIシテラシー入門」を追加
- クラス編成にともない、田中章司郎教授(専任)の担当科目から、「大学入門ゼミ」「興動人入門ゼミ」「プレゼミ」「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」を削除
- 教育内容充実のため、石野亜耶准教授(専任)の担当科目に、「AIシテラシー入門」を追加

- クラス編成にともない、久保大支講師(専任)の担当科目から、「大学入門ゼミ」「興動人入門ゼミ」を削除 クラス編成にともない、岡本恵子教授(兼担)の担当科目から、「インターンシップ I (国内)」を削除 教員の都合により、「インターンシップ I (国内)」の担当教員を藤口光紀教授(専任)から、山田亜沙妃准教授(専任)に変更
- 令和4年4月、藤原久嗣(兼担)の職位を准教授から教授に昇格

- 令和4年3月、濱愼一教授 (兼担) が退職
- 令和4年4月、福本直之講師 (兼任) を濱愼一教授 (兼担) の後任として採用
- 教育内容充実のため、青谷章弘准教授(兼担)の担当科目に、「AIシテラシー入門」を追加
- 「インターンシップⅡ (海外)」の未開講により、平本賢了教授 (兼担)の担当科目から削除
- クラス編成にともない、宮岡弥生教授(兼担)の担当科目に、「日本語 A ※」「日本語 B ※」を追加 「インターンシップⅡ (海外)」の未開講により、宮畑加奈子教授(兼担)の担当科目から削除

- 「「笑い」のパワー・生きる力」の未開講により、山本公平講師(兼任)の担当科目から削除
- 教員の都合により、山本貴裕教授(兼担)の担当科目に、「資格英語Ⅳ」を追加
- 「インターンシップⅡ (海外)」の未開講により、楊義申教授 (兼担)の担当科目から削除
- 令和4年3月、渡辺勇一教授(兼担)が退職 令和4年4月、渡辺勇一教授(兼担)の後任として、小笠喜徳教授(兼担)が就任
- 教員の都合により、石田優子准教授(兼担)の担当科目から、「わが人生の転機I(教職員編)」を削除
- クラス編成にともない、梶原英二准教授 (兼担)の担当科目から、「文章検演習」「大学入門ゼミ」「興動人入門ゼミ」を削除 クラス編成にともない、木本一成教授 (兼担)の担当科目から、「文章検演習」「大学入門ゼミ」「興動人入門ゼミ」を削除
- 迫田奈美子准教授 (兼坦) が令和4年度海外留学
- クラス編成にともない、坂水貴司助教(兼担)の担当科目から、「文章表現演習・標準」を削除
- クラス編成にともない、本岡亜沙子准教授(兼担)の担当科目に、「英語理解・標準Ⅱ」を追加し、 「必修英語CIIを削除
- 教員の都合により、「インターンシップΙ(国内)」の担当教員を藤口光紀教授(専任)から、山田亜沙妃准教授(専任)に変更
- クラス編成にともない、R.A. Forrest講師 (兼担) の担当科目から、「必修英語BI」を削除
- 令和4年3月、森谷浩士講師 (兼担) 退職
- 令和4年4月、森谷浩士講師(兼担)退職にともない、田坂尚子講師(兼担)が後任として就任
- 迫田奈美子准教授(兼坦)が令和4年度海外留学のため、東幸代助教(兼担)の担当科目に「女子学生のためのキャリア形成入門」を追加
- クラス編成にともない、森瑞樹准教授(兼担)の担当科目に、「必修英語AⅠ」「必修英語BⅡ」を追加
- 教員の都合により、青木利夫講師 (兼任) の担当科目から「スペイン語Ⅱ」を削除
- 令和4年4月、玉木裕子講師(兼任)を採用

- 令和4年3月、梶川正講師(兼任)が退職
- 令和4年4月、梶川正講師 (兼任) 担当科目後任として、竹口幸志講師 (兼任) を採用令和4年4月、梶川正講師 (兼任) 担当科目後任として、長谷川賀秀講師 (兼任) を採用令和4年4月、梶川正講師 (兼任) 担当科目後任として、谷正敏講師 (兼任) を採用
- クラス編成により、家村伸子講師(兼任)の担当科目に、「ビジネス日本語が 教員の都合により、坂本小百合講師(兼任)の担当科目に、「ビジネス日本語で 教員の都合により、坂本小百合講師(兼任)の担当科目に「情報活用演習C」追加
- クラス編成により、坂本はるえ講師(兼任)の担当科目から、「ビジネス日本語B」を削除
- 令和4年3月、上垣このみ講師 (兼任) が退職
- 令和4年3月、棚橋久美子講師 (兼任) 退職 令和4年4月、棚橋久美子講師 (兼任) の後任として、石田雅春講師 (兼任) を採用
- 「森の社会貢献実践」の未開講により、仲村正彦講師(兼任)の担当科目から削除
- 令和4年3月、西井美穂講師 (兼任) が退職
- クラス編成により、西本純子講師 (兼任) の担当科目に、「英語理解・標準Ⅱ」を追加し、「資格英語Ⅲ」を削除
- 「「笑い」のパワー・生きる力」の未開講により、矢野宗宏講師(兼任)の担当科目から削除
- クラス編成により、吉村千里講師(兼任)の担当科目から、「必修英語BI」」を削除 教員の都合により、羅穎講師(兼任)の担当科目から「スペイン語I」を削除
- 令和4年4月、解海蓉講師(兼任)を採用
- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 製可で設置された学報等の責任機器を参考する場合は、With だいだっていません。 **認可で設置された学部等の事任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
  - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査 (AC教員審査) を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
  - なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は削除せず、斜線を入れてください。

## (2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

#### (2) 一② 専任教員等数【大学】

		設置時	の計画					現在(報告	時)の状況		
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
4	2	0	2	8	0	4	3	0	1	8	0
(4)	(2)	(0)	(2)	(8)	(0)						
	現在(	報告時)の	完成年度時	の状況			現在(	報告時)の	完成年度時	の計画	
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 ( C ' )	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 ( D')
4	3	0	1	8	0	4	3	0	1	8	0
[ ]	[ 1 ]	[ ]	[△1]	[ ]	[ ]	[ ]	[ 1 ]	[ ]	[△1]	[ ]	[ ]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。
  - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
  - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、 教員審査を受害済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、
  - <u>「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を配入</u>するとともに、 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合: $\triangle$ 1)
  - ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
  - []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

#### (2) - ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	1	1
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
  - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
  - (2) -④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C) = 8 = 100 % 設置時の計画(A) = 100 %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

<u>報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数</u> = 1 現在(報告時)の状況(B) 9%

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (2) ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在 (報告時) の完成年度時の状況 ( $\mathbf{C}$ ') = 0 = #DIV/0! 9% 設置時の計画 ( $\mathbf{A}$ ')

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## (3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番 号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の	担	当予定科目		後任	補充状	況	京	<b>t任辞</b> 追	退(未	:就任)の理	由	
				必修	大	学入門ゼミ			1							
				必修	興動	人入門ゼ	111		1							
				必修		プレゼミ			1					て、経営学		
1	教授	堀江 浩司	R2. 3	必修		演習 I			1					であったが、 6和2年4月に		
				必修		演習 Ⅱ			1		ため、転科				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
				選択	インター	-ンシップ I(l	国内)		2							
				必修	Ľ٤	ジネス概論	n n		1							
				必修	大	学入門ゼミ			1							
				必修	興動	人入門ゼ	111		1							
				必修	:	プレゼミ			1		山村耕一郎	数授の	後任人	として、経済	学科よ	L)
2	教授	得津 康義	R2. 3	必修		演習I			1		令和2年4月	に転科	の予算	足であったが	、田浦	i元
_	2010	1074 18492	112.0	必修		演習 Ⅱ			1					て令和2年4月 未就任(2)		Ŀ
				選択	人の行動	を経済学で読み	外解く		2		/こ/こびノ、 平広	17 C AX	用し、	木桃田(2)	'	
				選択	ビジ	ネス統計	学		1							
				選択	ビジネ	スデータ	分析		1							
		合計	(D)							後	<b>後任補充状況</b>	の集計	(E)	)		
京	忧任を辞	退した教員数	担当科目	数の合計	(a) + (	b) + (c)	1	の合計	数(a)	)	②の合計	l数(b)	)	③の合計	数(c)	)
			必	修	11	科目	业	必修	11	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	_		選	択	4	科目	ž	選択	2	科目	選択	2	科目	選択	0	科目
	2	人	自	由	0	科目	É	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
			į	it	15	科目		計	13	科目	計	2	科目	計	0	科目

- (注) · 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
  - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
  - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

#### (3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員	氏名	時期	必修・選択・自由の別	担	当予定科目	後日	補充	状況		Ŧ	辛任等	の理由		
					合計	(F)							後任補充状況	の集計	(G)	1		
		辞	任し	た教員数		担当科目	数の合計	(a) +	(b) + (c)	①の合詞	計数	(a)	②の合言	†数(b	)	③の合計	十数 (c	)
						必	修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			_			選	択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			0		人	自日	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
						計	ŀ	0	科目	計	C	科	計	0	科目	計	0	科目

- (注) 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての事任教員**についてに記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、<mark>赤字</mark>にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
  - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

# (3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

	合計(D	) + (F)				後任	補充状況の集	計(E)+	(G)		
辞任等した教	員数	担当科目数の合	† (a) +	(b) + (c)	①の合計	十数 (a)	②の合計	十数 (b)	③の合計	†数(c)	
		必修	11	科目	必修	11 科目	必修	0 科目	必修	0	科目
		選択	4	科目	選択	2 科目	選択	2 科目	選択	0	科目
2	Α	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0	科目
		計	15	科目	計	13 科目	計	2 科目	計	0	科目

#### (3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)-③合計(D)+(F) (2)-②設置時の計画(A) = -

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (3) 一⑤ 令和3年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0

(注)・(3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

#### (3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況			辞任等の	D理由		
1	教授	高岡 義幸	必修	ビジネス情報入門	1	D2 3	31付70告7	で定年退職	(2)		
'	孙汉	同凹 救干	必修	ビジネス概論	1	112. 3.	JI [7] / UASK	、足干区城	(2)		
2	教授	山村 耕一郎	必修	情報入門演習S	1	R2. 3.	31付70歳7	で定年退職	(2)		
		4	計				後任補充物	# 沢の集計			
		-	4 11 1				IX III 11070 1	())() ()			
	辞任	した教員数		† (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)		②の合計		③の合計	十数 (c)	
	辞任			計 (a) + (b) + (c) 3 科目	①の合計数 (a) 必修 3				0	十数 (c)	科目
		した教員数	担当科目数の合詞		0	)	②の合計	数 (b)	必修		
	辞任		担当科目数の合i 必修	3 科目	必修 3	科目	②の合計 必修	·数 (b) 和目	必修選択	0	科目

- (注)・ 定年により退職した全ての事任教員についてに記入してください。
  ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - 専任教員が担当する(している)場合は「①」
     兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
     後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

ı	「人子の所見」
ı	高岡義幸教授及び山村耕一郎教授の定年による退職にあたり、当該教員の後任として、新規に教員2名(溝下博教授、田浦元教授)を採用
ı	した。よって、届出当初後任予定であった経営学科堀江浩司教授、経済学科得津康義教授の転科を取消した。担当科目については、すべて
ı	後任の当該教員が担当しており、学生には影響はない。 (2)
I	FW to a second s
	「学生への周知方法」
ı	時間割表、履修ガイダンス、ガイドブック等により周知を行っている。
ı	
ı	
ı	

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

# 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項等	履行状況	今後の の実施計画
該当なし			

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
  - 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u>全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

# 7 その他全般的事項

<メディアビジネス学部 ビジネス情報学科>

## (1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
すべての授業を対面授業で計画している。	新型コロナウイルス感染拡大のため、前期授業の一部(令和3年5月20日から6月20日)とサマー授業(8月17日から20日)を遠隔授業に変更した。学生には、ボータルサイト、ホームページ、メールで周知徹底した。(4)
	新型コロナウイルス感染防止対策のため、前期授業期間を令和2年4月10日~7月18日から4月27日~8月5日に変更し、実施可能なすべての授業を遠隔授業で実施した。後期は対面授業に切り替えたが、新型コロナウイルスの感染が再拡大した令和3年1月4日から1月19日まで遠隔授業に変更した。 遠隔授業に変更した。 遠隔授業が不可能な前期授業においては、開講時期を後期に変更した。 学生には、ポータルサイト、ホームページ、メールで周知徹底した。(3)

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)

#### ① 実施体制

a 委員会の設置状況

教育・学習支援委員会を設置し、学内全体のFDを企画、運営している。

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

委員会は年間8回実施、委員は、各学部・学科、部会から選出された委員のほか、事務局長を含む 事務系委員など12名で構成され、ほぼ毎回全員が出席し、協議を行っている。

- c 委員会の審議事項等
  - ・年間FD研修会実施計画、各研修会の内容のほか、FDに関連する授業アンケート、アセスメントテスト 実施、授業公開・参観、各種ワーキングの運営、入学前学習、初年次教育などについて、協議している。
- ② 実施状況
  - a 実施内容(2021年度分)
    - 卒業論文指導
    - ・ アセスメントテスト結果報告 (「GPS-Academic結果報告」-2019年度生の学力・意識・行動-)
    - カリキュラムコーディネートについて
    - ・ 学生対応研修会(学生支援における連携の必要性と効果)
    - ・ シラバスの書き方と授業運営
    - ・ ルーブリックについて
    - ・ ICT授業研修会 (LMS、オンデマンド、リアルタイム授業の具体的方策)
    - ・ ティーチングポートフォリオ
  - b 実施方法
    - ・それぞれの研修会について、委員会にて実施要項を協議、教育・学習支援センターにて案内・実施を行う。

開催状況(教員の参加状況含む)

2021年度に教育支援課が主催し実施した全10回の研修会に、延べ442人の教員が参加した。 前年度617人より減少しているが、一人当たり4.2回と多くの教員が目的をもって参加していること

■第1回 5月28日(金)16:30~18:00(オンライン)授業改善研修会

内 容:「卒業論文指導」

参加者:28名

■第2回 8月25日(水)教授会終了後(オンライン)アセスメントテスト結果報告

内容:「GPS-Academic結果報告」~2019年度生の調査結果報告~

参加者:87名

■第3回 9月10日(金)13:30~15:30(オンライン)授業改善研修会

内容:「カリキュラムコーディネートについて」

参加者:41名

■第4回 9月16日 (木) 10:00~11:30 (オンライン) 学生対応研修会

内容:「学生対応を考える」~学生支援における連携の必要性と効果~

参加者:46名

■第5回 11月11日(木)教授会終了後(オンライン)授業改善研修会

内 容:「シラバスの書き方と授業運営」 参加者:94名

■第6回 12月16日(木)学科会終了後(オンライン)授業改善研修会

内 容:「ルーブリックについて」

参加者:50名

■第7回 2月16日(水)13:30~15:00(オンライン)ICT授業研修会

内容:「ICTの活用法」~オンデマンド授業と対面授業におけるICT利用~

参加者:45名

■第8回 2月24(木)10:00~11:30(オンライン)学生FD研修会

内 容:-学生と教員による授業研究会- 学生FDプロジェクトと参加教員との意見交換

参加者:23名

■第9回 3月9日 (水) 13:30~15:00 (対面) ICT授業研修会

内容:「ICTの活用法」~Microsoft Teamsのブレークアウトルーム~

参加者:17名

■第10回 3月16日 (水) 13:30~15:30 (オンライン) 授業改善研修会内 容:「ティーチングポートフォリオ」

参加者:11名

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

本学のカリキュラムの課題、アセスメントポリシーに基づいた成績評価、効果的なシラバスの書き方、学生 対応の研修会など、マクロからミクロ、細部にまでわたる研修会を実施することによって、カリキュラムから個々の授業運営までの改善につなげている。また、教員個々の授業力の向上を図ることによって、学科、 学部のカリキュラム改善及び学生の質保証にもつなげている。

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
  - a 実施の有無及び実施時期

全学部、全科目で実施している。前後期年2回学期末に実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

授業アンケート結果については、各科目の学生評価に関する担当教員のコメントを記入したものをまとめ、 冊子にして学内で公開、また学内用HPにて全科目の評価結果について公表しフィードバックに努めてい

(注) · 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。 (記入例参照)

## (3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

「該当なし」

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

令和4年4月にメディアビジネス学部ビジネス情報学科の第4期生が入学した。これによりビジネス情報学科の完成年

度を迎えることになった。以下、その間の状況を述べる。 第1期生には、これまでに学んできた経営学や情報学の知識をさらに深める目的だけでなく、ビジネスにおいて生じる 諸問題を情報学によって解決するための知識を身に付けさせる目的で設置された発展・応用科目を履修させた。また、各教員が専門とする領域の特色を生かした教育を行う演習 I (必修科目) を実施することで、理論面の知識を深化させたり、情報学を活用した問題解決の取り組みを行ったり、システム開発を行ったりした。また、演習 I 担当教員と職員 が連携し、就職活動に臨む際の心構えを醸成したり、就職情報の収集方法を身に付けさせたりすることで就職活動にス ムーズに進めるような取り組みを行った。4月からは卒業論文の執筆を行う演習Ⅱ(必修科目)を実施している。 第2期生については、各教員の専門性を重視した基礎教育を少人数(定員13名)で行うビジネス情報入門ゼミとプレ がまり、しいでは、日外の時間にはいる。 でき、(共に必修科目)を受講させた。教員とぜミ生、ゼミ生間における議論を通じて今までに講義や演習で学んだ知識 の理解をより深めることが出来た。また、経営学や情報学に関する基礎科目を履修させることで理論的な内容について 身に付けさせるとともに情報学に関する演習科目を履修させることでプログラミングや情報システムの活用方法を修得 させた

第3期生については、過去2年間と同様に大学入門や学問入門を目的として設置されている大学入門ゼミ・興動人入門 ゼミを実施した。このゼミを通じて大学生活を送る上で必要な学習方法の理解、卒業後の進路を考慮する機会、ゼミ生 同士の交流を通じた学び合いの機会を提供することができた。また、経営学や情報学の入門科目や基礎科目の履修を通じて、本学科の学問領域の基礎知識を身に付けさせた。

第4期生については、4年間の学修に取り組む際に明確な目的意識をもってもらえるように、4月初旬に履修ガイダン スや新入生歓迎オリエンテーションを行い、本学科で養成したい人物像や人材育成モデル、ならびにカリキュラムの内容について理解させた。現在は、大学入門ゼミ、経営学や情報学に関する入門科目ならびに共通科目を受講している。 昨年度より情報スチューデント・アシスタントの仕組みづくりを行い、4月より運営を始めた。この制度は、学生によ る学習支援活動の取り組みであり、相談者の学習意欲と情報処理能力の向上を図ると共に支援者のより一層の情報処理 能力の向上、指導力やコミュニケーション能力、問題解決能力の養成を目的としていて、学生同士の学び合いを促進す ることが可能になると考えられる。

以上のことから本学科の設置の目的を達成するべく、学科運営が順調になされているものと判断する。

- ② 自己点検・評価報告書
  - a 公表 (予定) 時期
    - ・令和4年7月1日 公表
  - b 公表方法
    - ・自己点検評価書を刊行し、本学図書館で閲覧可能とする。
    - ・大学ホームページ上に公開予定。
- ③ 認証評価を受ける計画

(専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。)

- ・令和4年度に評価機関(財団法人日本高等教育評価機構)の評価を受審予定(3回目)
- 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を 含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書につ いて記入してください。

# (5) 情報公表に関する事項

0	設置計画履行状況報告	書	(令和4年度	Ę)		
а	a 公表予定の有無	ſ	有		無	)
≪ a	aで「有」の場合≫					
b	公表 (予定) 時期	Ţ	調査結果公	表後 1 /	ヶ月以内	)
c	公表方法	[	ウェブサイ	、トへの‡	掲載 〕	

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、 設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。